謹賀新年

皇紀2595

承德・凌源

在承德日本領事館
副領事 中根直介
外一同

承德領事館警察署
署員一同

熱河省公署
省長 劉夢庚
總務廳長 中野琥逸
民政廳長 恩麟
警務廳長 小林義信
實業廳長 邵麟
教育廳長 申振先

承德稅關長 安藤一郎

竹內專賣公署長

承德縣公署
縣長 趙桂馨
副參事官 豐田日出雄

灤平縣公署
縣長 陳學裕
植田參事官

隆化縣公署
縣長外一同

豐寧縣公署
縣長 馮子敬
米澤參事官

圍場縣公署
縣長 王永蒼
參事 神田重太郎

中央銀行承德支行

須崎郵政局長

滿洲電信電話株式會社
承德營業所

柵橋軍事郵便局長

滿洲電業公司
承德出張所

志岐土木組出張所

國際運輸株式會社
承德營業所

大滿公司

萬里

承德ホテル

土木建築 伊賀原組出張所

坂田組

國立病院

熱河病院

承德病院

金星病院

渡邊齒科醫

高山齒科醫

井筒居留民會長

土木建築 久保組

土木建築 三好組

土木建築 荒木商會

藤內電氣商會

八千代電氣商會

和歌松

山海

富久壽美

千鳥

大和ホテル

日光ホテル

梅屋ホテル

松屋旅館

自動車部分品、タクシー業 岡元商會 電三〇

木材石炭 丸久商會 電三〇・二七

石炭商 山口商會 電二四五

加茂川食堂

カフエー 黑猫

カフエー 凱歌

カフエー スズラン

カフエー 好養軒

カフエー 金鈴 電五〇

カフエー 銀河

カフエー 帝國

カフエー 松竹

カフエー 太陽

カフエー 三好

カフエー 大陸

カフエー ミツワ

大同食堂

富士食堂 電二二一

奉山食堂

米卸商 二葉洋行 電三四四

日滿百貨店

安川百貨店

雜貨商 榮商會

雜貨商 佐野商店

雜貨商 產業公司

雜貨商 天一

雜貨商 東洋公司

文房具 稻葉洋行

文房具 東亞公司

丸榮吳服店

エリ件吳服店

鮮魚 山田商店

魚忠 伊藤洋行

生時堂時計店

米屋自轉車支店

和洋菓子 長崎屋

凌源縣
縣長 史怡祖
副參事官 津々見政俊

凌源領事館警察署
署長 土田久市

在鄉軍人凌源分會長
專賣公署凌源分署長 石川留作

凌源居留民會評議員
會長 淺田篤
副會長 一番ヶ瀨虎松
會計主任 原川素一
消防組頭 東源吾
消防副組頭 藤本六郎
衛生組合長 梅崎源太郎
衛生副組合長 梶野覺衛
凌源驛長 歌川馨
奉山バス主任 松林榮次
妹尾愿三
千賀九郎次
德永吉代郎

承德稅關凌源分關長 常澤久

凌源站長 作佐部幸藏

滿洲國協和會凌源辦事處
主事 原澤仁麿

凌源郵便局長 末廣彥槌

凌源日本人小學校
校長 玉井國盛

醫師 田代雄悅

醫師 塚野道夫

滿洲電業株式會社
凌源出張所 社員一同

國際運輸凌源營業所 森本廣一

手輕料理 凌源東大街 ナニワ食堂 電話六二番

凌南縣
縣長 閻家統

平泉 專賣分署長 中西林次郎

平泉中央街 客室完備 日滿ホテル 電話二七番

平泉中央街 御料理 大門 電話一三五番

平泉料理業組合

凌源料理業組合 電話三三番

凌源カフエー飲食店組合

凌源旅館
北街 朧月旅館 電話一三三
南街 凌源ホテル 電話三五
北街 熱河ホテル 電話七〇
北街 大和旅館 電話六一
西街 二味ホテル 電話二九
小西街 九洲旅館 電話三九
北街 金鐵旅館

凌源西大街 日用品雜貨商 天一 電話五二番
支店 承德 平泉

日本ゼネラルモータース製各種自動車
各種自動車部分品
グッドリッチタイヤー
ペイント並各種塗料
揮發油モビル油
一般酸素鎔接
一般部分品
長坂モータース
主 長坂勉
熱河省凌源 電話七二番

凌源北大街 御料理 八千代 電話七一番

承 德 凌 源

滿洲日報
夕刊
發行兼編輯人 鈴木喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

先行條件を解決の後 滿鐵改組方針を決定
實現までに相當の時日

【東京特電十二日發】在滿機構改革の主眼點の一は滿鐵の監督權を一元化することにあり、其の結果、拓務省は滿鐵に對する監督權を喪失して關東局を通じて實質上軍部が其の權能を掌握するに至つたので、今回對滿政策の基調を經濟問題に置くことを聲明しつゝある南軍司令官の下に於いて、滿鐵が改組の俎上に拉し來らるゝことは必然的の狀勢にあり、林陸相も最近所謂る滿鐵改組は決して解消したものでなく、對滿事務局に於いて現地の事態に照應して講究を行ふ筈であると言明してゐるのはこの間の消息を語るものである、固より中央に於ては前年來の成行に鑑み努めて愼重の態度を執り現地とも充分に連絡を執つた上、改組問題は現地に於いて立案せしむることゝなし中央において最善の案を練るとゝもに、日滿經濟會議の創設、滿鐵首腦部の更迭等の先行條件を片づけて問題の進路を滑かにし、一方中央現地を通じて各方面の意向を參酌し萬遺憾なきを期する方針に決定してゐる模樣であるから結局なほ相當の時日を要するものと觀測される

滿鐵の信用、勢力利用
改組案は各方面で研究必要
十四日上京の 林滿鐵總裁語る

林滿鐵總裁は議會出席を兼ね滿鐵明年度豫算認可その他の重要社務に就いて政府と打合せを遂げるため十四日出帆うらる丸で東上するが、出發に先立ち當面の諸問題について十二日次の如く語る

滿鐵豫算

議會もいよ／＼二十二日から再開されるのでそれに出席するためと、明年度豫算の認可申請には竹中理事が行つてゐるが、現在どんな狀態に進行してゐるかを見なければならぬし、また對滿事務局が出來てからは未だ總裁、次長などにも會つてゐないのでいろ／＼相談したり意見を聽くために十四日出發上京する議會は常識では解散といふことは考へられぬが、時の勢ひだからどうなるか分らぬ、民政黨は勿論政友會も豫算不成立は避けるだらうから解散になるとしても豫算が通過してからになりはしないか、滿鐵の豫算は解散のある無しに拘らず認可されるものと思つてゐる

投資統制

高橋藏相が對滿投資統制を提言したといふことが事實とすれば滿洲としては非常に重大なことだ、傳へられる理由のほかに高橋さんは爲替の低落を心配して居られるのではないかと考へられる、今年もどうやら入超らしいし、それに北鐵讓渡交渉が成立すれば差當り七、八千萬圓の金がロシアに行くことになるのでそんなことで爲替は二十八弗を割らうとしてゐる際でもあるのであんな意見を持出されたものと思ふ、元來大藏省は爲替政策などを考へる時、どうしても滿洲を外國と觀る傾向があり、他の方面では違つた見解を持つてゐるので自然異つた理論が生れることになる、しかし滿洲には金が無いのだから要るだけの金は日本から持つて來なければならぬが日本で作つた金はなるべく日本に落すやうにしなければならぬと考へてゐる、滿鐵もその方針で社債その他で得た資金は車輛やタイヤを注文するとかしてなるべく日本に金を殘すやうにしてゐる、また滿鐵の統轄系統は變つたとしても滿鐵の資本に對する支配力は大藏省が握るといふことを藤井前藏相が明確にしてゐるし、また社債發行その他資金に關することは一々大藏省の指圖を受けてゐるのだから所謂對滿投資統制が行はれるにしても滿鐵の資金政策に影響することはあるまいと考へてゐる

改組問題

滿鐵の改組は何時もいふ通り私は何も知らぬ、だから今度行つて中央の意見を聽いて見やうと思つてゐる、若し現在の組織より好い案があるとすれば滿鐵、軍、中央お互ひに虚心坦懷に研究し合ふことだ、しかし滿鐵が財界に持つ信用を毀すやうなことがあつたら大變なことになる內地の市場で滿洲關係の會社株でも滿鐵に關係のあるものは相當の信用と値段を維持してゐるが、滿鐵と關係のない株は相手にされないといふ實際の情態を見ても滿鐵と內地財界の連鎖を斷つやうなことは極力避けなければならぬ、また滿鐵の信用と勢力を利用することが何の方面として、も最も有利な方法だと思ふ

藏相の動議拒否發言
純理的立場の表明に過ぎず
政黨出身閣僚の解釋

【東京特電十二日發】高橋藏相が十一日の閣議で災害追加豫算問題に關する自己の信念を披瀝した所以は、かねてより政府部內においても政黨出身閣僚が追加豫算提出に依つて政府、政友會關係の圓滑を期すべく奮闘來秘に

工作を進めつゝあり、今年に入つてからも去る四日內田鐵相の高橋藏相訪問を始めとし、六日には島田俊雄氏、九日には前田米藏氏が何れも藏相を訪問し、二三千萬圓程度の追加豫算を提出されたい旨を要望し藏相の考慮を促すに至つたので、藏相としては問題をこの儘放置する時は益々政治問題として錯綜すべきことを慮り十一日閣議席上重要發言となつたもので、藏相の發言は政府部內における床次遞相等の妥協派に對し釘を打つた形となつた譯である、然し床次、內田、山崎三相等は右藏相の發言は政府として採るべき

純理的な立場を述べたものに過ぎず、窮屈に解釋すべきものにあらずとの見解を下し、今後更に局面の收拾につとめることになつてをり、一方政友會でも解散回避の空氣濃厚であるから藏相の右言明を以つて窮極的のものと解するのは尚早であらうとしてゐる

政界"その頃"を語る
士族が結束せば 征韓論勝利
(下) 武富時敏

尤もこれには政府の政策もあつたらしい、政府の方針としては、起るものは起らせ、鎭壓して政府の力を示してやらうといふ腹があつたんぢや、むしろ政府から手を廻して事を擧げさせようといふ形跡もあつた、これは議論といふよりも大久保の一存ぢやなかつたかと思ふ、江藤が佐賀へ入ると間もなく熊本鎭臺の兵が押入るといふ噂も立ち、佐賀の士族も準備おさ／＼怠りなく待ち構へてゐるところへ、明けて明治七年二月十五日鎭臺の兵が乘込んで來た。その晩から、大砲を打ち合つた官軍からいへば佐賀の暴徒がさいつてゐるが、佐賀の方からはこの鎭臺兵奴、剃虫ばかりだらうと思つて、斬込んで見るが、却々逃げない、遂に一週間ばかりで我々は敗軍となり、江藤は鹿兒島へ逃げ、西鄕にも出會ひそれから愛知縣へ逃げた、飯の準にも江藤は逃場がなく、八方敵に圍まれて、愛知縣の戒嚴岸で捕はれた。

直ぐ臨時裁判にかけられたが、其時分の事とて、しつかりした法律も何もない、首を斬られて了つた、聞けば口書が取つてあり、江藤の拇印が捺してあるさうぢやが特赦、貴族等、平素は帝政の恩澤に浴し威張り散らしてゐたのに、ふことぢや。

—すると、先生は一時は賊軍にゐられたことになりますれ—まづさうぢや、今日ではとても內地では戰爭することは考へられぬがその時分士族の家に鐵砲の一挺や、二挺はあつたものぢや、佐賀の亂では、私の腰してゐた鐵砲も特別の計らひでレミントン銃が渡つたものぢやが、徵兵令の發布される前、佐賀では調練があつた位ぢや、服裝がオランダ式で維新當時は英式になつてゐた、その時分、うまく連絡して、各地の士族と相呼應して立てば、目的を達し征韓論が勝利を占めたかも知れんが、バラバラに行つたもんぢやから、駄目ぢやつた。

その上に大義名分といふことも あるからな、私は今でも不思議な念に耐へぬのは、かの帝政黨國の事ぢや、帝政黨國の官吏、陸海軍將校、貴族等、平素は帝政の恩澤に浴し威張り散らしてゐたのに、僅か二十分そこらの過激派の爲に苦もなく追拂はれてしまつたことぢや、或は殺され、放逐され、手も、足も出なかつた。

×

—失禮ですが、紅木屋侯爵といふニックネームがあつたやうに聞いてゐますが—

あはゝゝゝ、あれは、私が其頃上京の折の定宿は京橋の紅木屋といふ旅館ぢやつた、そこで私が、子供の時からの癖で夏でも容姿端麗端然として坐つてゐるので、貴族みたいぢやと、私をよく訪問に來た記者がつけたのぢや、何新聞ぢやつたか、その紙上に私を紅木屋侯爵と紹介したのが始まりで。一般にこれがひろまり、日本新聞の「評林欄」で新國會の人物評をした中に私を「容貌宛然萬戸侯」と評したりして、いよ／＼私の通り名になつたらしい、私はこれを面白く思つて郷里の西肥日報に何事呼吾謂素侯 唯知識動背時流 策論未得他推服 長鋏彈來獨倚樓と寄書したこともある。

この紅木屋侯爵も一生に一度心から憤慨したことがあつた、私が大藏大臣として初舞臺の議會であつたから、大正天皇の御大典から歸つて直ぐ後の議會であつたと思ふが、衆議院において大藏大臣として答辯に當つてゐたところ、宅から俄に母が危篤に陷り臨終が迫つたとの電話が來た、私は止むを得ず、その旨を議長に斷つて一旦議場外へ出たが、又思ひ返して議場へ引返した。

私の答辯を求めて騒いでゐるだらうと思つたからである、果してその通りであつたから、又演壇に出て一通りの說明を終つて出やうとすると、佐々木安五郎伊東知也の兩人が鬱聲を張りあげて、私を引止めやうとする、議長は私の心中を察して早く歸られよと勸める、議長からかくかくの理由で早く退席したい旨が、議場に通じてあるに拘らず彼等はいつかな肯かない、私は此時ほど人を憎いと思つたことはない、母は歸宅後一時間ばかりで永眠したが

「此の事を想起せば余は今尙ほ心に悲痛を覺ゆ」と手帳に記して、終生此時の怒りを忘れないつもりでゐる。

—大隈さんは偉人だつたんですね—

大隈さんは大きな人ぢやつた、明治に憎まれ者の大將ぢやつた、明治になつて新しい文物を輸入したのは主としてあの人の力ぢや、鐵道を敷けば國を誤る、電信をかけても國は滅びるといつた時代によくもあれ位の仕事をしたもんぢや、開國の大經事を仕遂げたんぢやから何といつても偉い、けれどもよく考へて見れば、それも時代がさうさせたのぢや、西鄕南洲先生も、大久保利通も木戸孝允も決して、その人間だけが偉いのではない、背後の時代が偉いのぢや、佐賀の亂にしても、萩の亂にしても、時代の眼を以て見てやらなければ氣の毒である。

—今は新官僚群が巾を利かせてゐますが—

あれも昔藩閥華やかなりし頃の眞似をしたいんぢやらう、大學は藩閥が作つたものだ、その學校を出た官僚だから、藩閥の眞似をしようとするのも無理はない。(終)

人權蹂躪問題で 三土氏陣頭に
政友の政府糾彈作戰

三土忠造氏

【東京特電十二日發】今期議會に於いて政友會は司法部の人權蹂躪問題を提げて法相の責任を問ひ延いて政府を窮地に陷るゝ作戰を執つてゐるが、幹部は其の質問者の人選考慮の結果、同事件の直接關係者たる三土忠造氏を立てゝ之に當らしめることに決定、同氏亦かれて身を挺して司法權の權威恢復のため奮鬪する決意を持つてゐるので結局三土氏が陣頭に立つて論戰に努めることゝなるであらう

彈劾上奏の善後措置に對し政府はこれを無視すべしといふ重要提言を爲したことは政友會に頗る强烈な刺戟を與へ、俄然政友會の硬化を招來する等各方面に多大の波紋を投げ爆彈動議善後策をめぐる今後政府對政友關係は興味を以て見られるに至つた、政友部內の床次、山崎、內田三閣僚の如きは折角政友會の面目を立てるべく政友の態度軟化を策してゐた努力が、右高橋藏相の言明で無駄になることを惧れ、今後更に局面收拾に努めんとして居り、又政友內部の山本條太郎氏等も政友會が現下の重要なる時局に當り區々たる面目にとらはれ議會解散を招來し十年度豫算を不成立ならしむるの不可なるを戒むることに努力する模樣であるから此等の運動の今後の成行は頗る重要視されてゐる

合議制維持
町田氏、山本男に諒解を求む

【東京十二日發國通】町田總裁は十一日午後三時四十五分山本達雄男を訪問、午後五時半まで總裁問題の經緯を報告し自分としては總裁の器でなく絕對に受けるわけにゆかぬから現在の總務合議制度維持に進みたいと諒解を求めたに對し、山本男は再度總裁引受けを勸めたが町田總裁の固辭に已むを得ずとなし同意した

政友の態度 緩和努力
山本(條)氏乘出す

【東京十二日發國通】高橋藏相が十一日の閣議において政友會の爆

圖寧・長大・錦承の 三新線假營業
來る十五日から開始

滿鐵々道建設局では十二日左の如く三新線の假營業開始を發表した、營業開始は何れも來る十五日からである、今回發表の假營業線は經濟上何れも重大な意義を持つもので圖寧線、長大線は共に特產々地の中心を衝き出廻最盛期を前にして今後の活躍に非常な期待が懸けられるもの、錦承線凌源平泉間は熱河旅客交通を一層便利にするものでその地方的開發には期して待つべきものがある、なほ貨物の基本運賃は原則として從來の假營業基本運賃に倣ひ一キロ一噸當五錢であるが、長大線のみは北鐵との關係があり特に特定運賃を設けて四錢と規定された、假營業開始區間左の如し

圖寧線 鹿道寧北間一〇二粁
驛名 鹿道、十滿子、馬蓮河、東京城、石頭、蘭崗、寧安、溫春、海北浪、寧北

長大線 農安前郭旗間八〇粁
驛名 農安、火石嶺、哈拉海、二爺、王府、哈馬、七家子、前郭旗

錦承線 凌源平泉間八七粁
驛名 凌源、家枝子、水原、三十家子、老鍋、楊樹嶺、平泉

關東局十年度の 主なる新規事業
官舍は二ケ年で完成

關東局經理課長小宮陽氏は十年度の地方費豫算の編成と機構改正に伴ふ諸般の事務打合せのため上京中であつたが、十二日入港うらる丸で歸連した、船中語る

大藏省の取計らひによつて關東局十年度の豫算二千四百萬圓は八日の閣議を無事通過した、機構改正による諸經費を見積り九年度よりは總額において

百八十萬 圓餘の增加となつてゐる、この豫算のうち關東局新設に伴ふ經費として二十七萬圓が計上されてゐるが、これには九萬圓の臨時宿舍費が含まれてゐる、今度新京に官舍を新築するので十年度においてこの豫算四十六萬圓を取つたが十一年度は更に六、七十萬圓を要求する考へだ、是非この官舍宿舍は十一年度中には全部完全させたいと思つてゐる、なほこのほか

新規要求 として大連上水第五期擴張工事費の五百六十萬圓(八ケ年繼續十年度七十萬圓)大連工業學校新設費七十萬圓(五ケ年繼續十年度十二萬圓)これは校舍、官舍の新營費であるが、經常部において校長以下職員の俸給その他にして七萬圓を計上してゐる、この工業學校は本年四月から開校するが新校舍が出來上るまでは取敢ず旱苗小學校の校舍で授業する、なほ沙河口警察署の新築費

十八萬圓 (二ケ年繼續)周水子飛行場の設備改善費九萬圓等がまづ本年度豫算の主なるものである

趙欣伯氏靜養

【東京十一日發國通】前立法院長趙欣伯氏は宿痾の神經痛に腎臟炎を併發し目下主治醫入澤博士の治療を受け芝區南町七の自邸に靜養中であるが、舊臘來の寒氣に病勢はかゞ／＼しからず熱海への轉地も差控へてゐるほどで氣分よき日以外は訪客を避けて只管靜養に努めてゐる、十日冷雨の中を自邸に訪へば執事が代つて語る

博士は昨今の寒さのため病狀思はしくありませぬ、暖かくした室で靜かに讀書などしてをられますが、これからどうしやうなどといふやうな考へは勿論なく

紅軍愈よ四川 侵入の姿勢

【東京十一日發國通】昨秋江西を棄て、西進を開始した朱德、毛澤東の共產軍九萬は遂に貴州に入り直に二班に分れ毛澤東部隊は貴州深く侵入、首都貴陽に近き貴定を占領したが、俄に針路を北方に轉じて本年一月七日頃桐梓、遵義を陷し貴州北部の肥沃なる地域を占領、四川省侵入の決定的姿勢を示してゐる、朱德の率ゐる部隊は貴州省境を北上して數日前松桃を占領、湖南西北部、大洋方面に進出し賀龍軍に合せんとしてゐる

空軍聯合演習

【濱松十二日發國通】濱松飛行聯隊は六月四日より二十八日迄前後六回、戰鬪部隊と聯合演習を擧行する事に決定した

ばいかる丸船客

十四日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏
滿鐵社員橋爪良一、フォード社員西尾信穗、日立製作所員竹內龜治郎、筒井彌一、青木實

人事

▲小坂隆雄氏(關東局衞生課長)十二日午前八時四十分着列車にて來連
▲佐藤三代次氏(滿洲國軍顧問、三等主計正)同上遼東ホテルへ投宿
▲山添程次氏(京城住友出張所支配人)十二日午前九時發あじあにて歸任
▲中西敏憲氏(滿鐵地方部長)上北行
▲小西新一郎氏(滿鐵奉北建設事務所建築長)同上赴任
▲桑原敏夫氏(昭和製鋼所大連出張所長)十二日正午發[illegible]赴鞍
▲森川莊吉氏(大連機械製作所常務)同上熊岳城へ
▲小宮陽氏(關東局經理課長)十二日入港うらる丸で歸連
▲大內成美氏(大連市會議長)同上
▲阿部重兵衞氏(三井大連支店長)同上
▲堀內一雄氏(滿鐵社員)同上
▲大竹多三郎氏(奉天地方檢察廳)同上
▲今井慕氏(辯護士)同上
▲牧野威夫氏(滿洲國司法部參事)同上來連
▲角村克己氏(滿洲國司法部參事)同上
▲安部悌藏氏(阪急社員)同上
▲全國中等學校ラグビー大會優勝チーム鞍山中學一行十八名同上歸滿

◇
相變らず問題になつてゐるのが例の爆彈動議の後始末。
◇
政府は「何んだい、ソンナの肝癪玉見たいなものだ、踏み潰して終ふさ」と力むし。
◇
政友は「肝癪玉かどうか、踏み潰して見ろ、どかん!と破裂してからベソ搔くな」と罵る。
◇
政治家共の爆彈遊び、子供の肝癪玉遊びより他愛ない。
◇
歐洲政局への爆彈は、ザール歸屬問題で擲げられるかも知れぬ。
◇
獨逸のナチス、思ふ壺にはまらぬ際はどうする。危い／＼。
◇
邪鬼の惡虫に刺れた兒玉博士、今度は政獄の惡虫征服に轉進。
◇
序に人類のため浮世惡虫の研究して貰ひたい。

哭くな青春 (92)
三上於菟吉
吉邨二郎畫

事務所て(その廿一)

さつきは、みひらいた目で、車內をみつめてゐた。

河田は例の、あけつぱなしな調子で、さつきに言ひかけるのだつた。

「實はれ、今日、すばらしいゴシツプがはいつたのでネ、君に、是非逢ひたかつたのだが——」

「何でせう?」

さつきは、急に緊張さうな目付になつた。

河田は、笑はなかつた——彼は呼賣新聞學藝部の、相當敏腕な若年記者として、平生はノラクラしてゐるやうでも、いざ、仕事となると、ピーンと緊張して來るのだつた。

「六かしいことでもない——君の戀愛を——すこぶる美しい戀物語なんですよ」

「うん、さう／＼、堀田さんとのことですよ」

と、河田は、じつとさつきをみつめて、

「どこまで眞實なんです? 君が正直に言つてくれゝば、僕は新聞に書かないでもいゝのだが——そこは人情だからね」

「いづれ、ゆつくりお話ししますわ」

さつきは、否定も、肯定もせずさう言つて、早くこの場をはづして、善後策を考へて見たかつた。

あまりに突然、だれにも秘しがくしにして置かねばならぬ重大な秘密が、かくも早くジャーナリズムの世界にまで洩れてしまつたのを知つて、激しい恐怖に打たれざるを得なかつた。

彼女は、しかし、出來るだけ、落ちつかねばならない。

「まあ！わたしに戀愛?」

と、言つたが、彼女の口元は、明らかに硬ばつた。

「そんなこと、あるはずがないぢやありませんか?」

「いゝえ、僕は全然根なしごとゝも思はないのさ——別に醜聞といふほど惡いものでもないのだが——例の鎌倉の先生に關する事件ですがね?」

「ああ、では、多分、堀田先生とわたしの——」

わざと、さつきは、笑はうとした。それ位の勇氣がなければ、戀愛事件などに成功するものではないと、いつか信じはじめてゐたのだ。

「わたし、いろ／＼もつとお話ししたいこともありますの」

すると、そのとき、けい子が、かたはらから、大きなこゑで言ひ出した。

「もうあんた、そんなこといゝ加減にしたらいゝぢやあないの?」

河田は、かへりみた。

「こんな夜中の道でサ、新聞のことなんぞかれこれいはずともいゝぢやないの? 他人が、どんないゝことをしたつて、しないつて、そんなこと、病氣に病むものぢやないことよ——」

そして、彼女は、窓から頸を突き出すやうにして、

「こないだは、御馳走さま——」

「まあ!」

けい子を見出したことは、更に新しいおどろきをさつきにあたへたらしかつた。

「あたし、感謝してゐますのよ。あなた、御親切な方ね——さあ、運轉手さん、車を出して頂戴よ」

河田は、さつきの方を——つまり戀愛の方を思ひ切つたやうに、帽子を取つた。

車は、蒼顏なさつきをあとにのこして走り出した。

ザール投票

【ザールブリュッケン十一日發國通】ザール領域人民投票の結果發表日時については十一日人民投票委員會において愼重審議の結果、來る十五日午前八時(滿洲時間同日午後三時)を期して行ふに決定

日本制覇を目ざす 新記錄早くも續出
女流選手の奮鬪めざまし
全滿氷上競技大會

【奉天電話】滿洲氷上聯盟主催十年度全滿氷上選手權並に日本氷上選手權滿洲豫選會第一日は十二日午前九時より國際運動場及び醫大兩リンクに於いて擧行、スピード競技は定刻選手入場式、國旗掲揚、河久保田聯盟會長の開會の挨拶、河村選手の宣誓が型の如くあつて直に五百米競技に移つた、此の日風速西北一米半、氣溫零下六で快晴の好天氣に惠まれ、一昨夜來急激な氣溫低下で氷質やゝ固きも絶好さはいひ得なかつた、河村、南洞木谷、三代、安達等の男子選手は日本制覇を目ざして奮戰し、女子五百米においては瀧、築瀨兩孃、撫順新進の岩田孃の三選手は早くも日本及び滿洲新記錄を作り、來るべき日本選手權大會に大きな期待を抱かしめ、又ホッケーは安東滿鐵、オール撫順、オール新京、南滿工專、大連中等學校選拔、醫大の七チームによつて開始、中等學校選拔、滿鐵の兩チーム先づ第一戰に勝つ

スピード競技

◇五百米

(1)河村　泰男(奉天)四八秒一
(2)南洞　邦夫(奉天)四八秒二
(3)木谷　德雄(安東)四八秒五
(4)三代　正勝(撫順)安達和夫(奉天)四八秒七
(5)半田長次郎(奉天)四九秒六
(7)朴　潤　哲(新京)四九秒八
(8)鋤本　誠德(奉天)四九秒九
(9)朴　演　夏(安東)五〇秒
(10)木谷　清一(安東)橋本　吉(新京)五〇秒二
(12)石塚　庄三(撫順)五〇秒六
(1)河端　利夫(撫順)五〇秒八
(1)瀨川　博志(撫順)五〇秒九
(1)小倉　了(撫順)五一秒二
(1)大川　博(新京)五一秒三
(1)小山　德郎(奉天)五二秒二
(1)三代　正勝(撫順)五二秒四
(1)近田　忠雄(大連)五二秒六
(2)小石澤光雄(奉天)五二秒九

一着河村君は十一組で木谷君と組んで出場し、兩者猛烈にせり合ひ最初木谷君がリードして居つたが、後半河村君の追走急激にストレッチで拔いて勝つ、又二着の南洞君は三代君と組んで十二組で出場し前者に劣らない好レースを續け老友木谷君を抑へて二等となる、期待の奉天劉君は安東の執行君と組んで四組で出場最初好調な辷りを見せて好記錄を思はせたがラストコーナーで倒る

◇女子五百米

(1)瀧　　三七子(奉天)五五秒九(日本、滿洲新記錄)
(2)築瀨　陽子(奉天)五六秒一(日本、滿洲新記錄)
(3)岩田キヨ子(撫順)五八秒二(日本、滿洲新記錄)
(4)木谷　妙子(奉天)五九秒二
(5)江島八重子(奉天)五九秒八
(6)平野喜美子(奉天)一分〇秒五
(7)今村トシ子(奉天)一分一秒五
(8)渡邊キヨ子(奉天)一分三秒
(9)吉田君枝(大連)一分五秒四
(10)古谷曉子(大連)一分六秒七
(11)村山菊子(奉天)一分七秒
(12)村山節子(奉天)一分七秒九
(13)汾陽泰子(奉天)一分一五秒七

瀧孃の記錄は過般奉撫對抗戰で作つた記錄五五秒六に及ばなかつたが、堂々たる好記錄である又築瀨孃の記錄は氷上奉天選手選拔大會の記錄五六秒四を更正してこれまた前者に劣らない記錄、この兩孃は來るべき日本氷上選手權大會に興味ある記錄を作るものと又撫順高女の岩田孃はこの兩孃に接近せんと注目されてゐる

恙虫の研究に 兒玉博士返咲き
病源地新潟に赴任
斯界の泰斗川村博士の懇請を容れて

【新潟特電十一日發】嘗に滿洲チフスの研究に沒頭して滿洲醫學界に貢獻するところあつた醫學博士兒玉誠氏は昨年例の事件から大連を去り、ドイツへ研究に赴き舊臘郷里長野縣に歸つたが、今回新潟醫大の川村博士の懇請を容れて同博士の恙虫研究に助力することゝなり十日新潟へ赴任した

恙虫は新潟縣の信濃川沿岸特有の害虫であつて古來そのために人命の損失少からざる數に上つてゐるが、川村博士は多年恙虫の研究に努め之による免疫治療法の發見に精進しつゝある大家である

兒玉博士の如き眞劍な學徒の助力を得て此の貴い研究の完成が促進されることを期待されてゐる（寫眞は兒玉博士）

榮光の大旆輝やく 鞍中チーム凱旋
その颯爽たる意氣

滿洲ラグビー史の第一頁を飾る

若きラガーが目指す日本最高の王座、大每主催の第十七回全國中等學校ラグビー大會に滿洲を代表して出場し第一戰に神戸二中を一三對五で準優勝戰に札幌商業を一三對零で準々決勝で優勝候補の京城師範を三對零で下し、優勝戰に臺北一中と組んで三對三のまゝ勝負決せず

優勝

した鞍山中學ラグビーチーム山浦監督以下一行十八名は十二日入港うらる丸で歸連した榮冠の栄成り今海を越え金色に輝く榮光の大旆を持ち歸り、新興滿洲ラグビー史の一頁を飾つた鞍中ラグビー部の意氣軒昂たるものがある、一行を引率した山浦新治監督は優勝の喜びを左の如く語つた

今年のチームは豫選優勝當時スクラムが弱つたので非常に心配してゐたが、大會に出場して見ると全く豫想外の強さを示し、期待してゐたT・Bは寧ろ振はず、心配してゐたF・Wが頑強なスクラムを組んで大いに活躍してくれたお蔭で試合は樂に進みました、臺北一中を完全に破り得ず引分に終つたのはこのF・Wの中に前日の對京城師範戰に負傷者が出たゝめ、今まで示したやうなスクラムの強さが缺けたことが原因だつたと思ひます、我々滿洲のチームは戰に汚いと內地のチームから見ますけれど試合を數多く見てゐるだけにプレーは綺麗だつた、鞍中はこの點惠まれてゐないだけにラーフな戰をなしたかも知れませんが却つてこの點成功したのかも知れません、要するに優勝の原因は十五名の者が一致團結してプレーに終始したことゝ、滿々たる鬪志を漲らして戰つたことによるもので、ラグビーに最も大切なこの鬪志の旺盛に感心して滯在中既に各大學から選手を引張りに來たやうな有樣でした

また

うらる丸に鞍中と同船して、鞍中と同樣全國高專ラグビー大會に滿洲代表として出場し武運つたなく榮冠を逸した工專チームが歸連したが、同チームは準優勝戰に臺北高商と同點のため抽籤の結果、籤負けとなつて優勝の宿志をなし遂げ得なかつたもので榮光に醉ふ鞍中チームの歡喜に引かへ敗戰の怨みを呑みつゝ一行は語る

敗れて何もいふことはありません、終始ゲームは押してなりながら負となつたことは返すくも殘念です

勝つたゾ…（意氣軒昂の鞍中チーム）

凶作地獄から 十四娘獨り旅
はるぐ大連に出稼ぎ

慘めな冷害に[illegible]しがれた東北凶作地からなつかしい兩親のもとをはなれて、はるばる子守奉公さきを頼り大連へ一人旅して來た可憐な乙女が十二日午前九時入港うらる丸で淋しく上陸した

この乙女は山形縣飽海郡北俣村字道屋敷農阿部正吉次女常子さん（一四）―あまりにいたましいその生活を見かねた同村の小學校の稻崎訓導が以前奉職してゐた大連下藤小學校訓導木村五郎氏に紹介し、子守として引きとることになつたものである

凶作地の悲慘な生活をしのばせる榮養不良の顏色と、垢によごれた慘めな木綿姿が人々の目を惹き、記者が「どうして暮してゐた？」と問へば涙ぐんで

御飯を三度いただいたことはありません、けれどもお父さんもお母さんも自分は食べなくとも子供たちにはなんとかして一度ぐらゐは食べさせてくれます、お父さんやお母さんがあまり可哀さうですから働らきに來たのですゞ

ところへ木村氏が馳けつけ〝あゝこの兒ですか〟と親切に手をとつて連れて行つた（寫眞は常子さん）

ズウく涙で語つたが淚ぐましい可憐さであつた、船が岸壁についてデッキをキョロくしてゐた

函洞嶺トンネル けさ無事貫通
滿洲交通史に一エポックを劃す

滿鮮最長のトンネル雄羅線函洞嶺隧道は豫定を早めて十二日午前十時無事貫通を見た旨滿鐵々道建設局に入電があつた、全長三八〇〇米、昭和八年四月一日着工以來一年九ケ月の日子を要しその工費約三百五十萬圓、こゝに北鮮羅津の港に出る滿洲交通史に一エポックを劃する新隧道は貫通を見たのであるが、引きつゞき羅津築港事務所では雄羅線々路敷設工事を續行六月中にこれを完成し十月末日までには驛舍および構内諸設備を終りいよく十一月一日から同線の營業を開始することになつてゐる

◇―無事貫通した函洞嶺隧道……

猛獸狩餘聞（A）

雪は埃臭い

日滿聯合猛獸狩の第一日―即ち四日の午前七時半、積雪一尺五寸の大雪原を踏み破つて拉濱線馬鞍山驛より目的の獵場張廣才嶺二道山に向ふ時の團員一同の元氣たるや實に旺盛、零下三十五度の寒風何物ぞ、海拔五五二メートルの山岳何物ぞ、匪賊なんぞが恐ろしいもんか、匪賊も一種の猛獸でアル出會つたら射ち倒して血祭にせんのみ「エ―雪の進軍氷を踏んで……」「道は六百八十里……」團員の平均年齡幾歲かであるだけに出る歌は古物ばかりだが、何れも當るべからざる意氣で、大いに若返り、大雪原に一列縱隊となつて進んだが、お年は爭へぬもので六百八十里どころか二里半でペシャンコ、二道山の山頂に散兵線を布くまで雪に咽喉をしめしながらの難軍だつたが、山頂で一息入れた時に、團員一同異口同音に「雪はほこり臭いねエ」

星は美しいモノ

第一日の二道山における卷狩りは勢子の不馴れと大雪のために失敗獲物は一つもなく午後三時頃山を下つたが、獲物なくして歸る獵人の姿程淋しいものはない、とぼとぼと、實にとぼとぼと、山は高いし野は廣い腐した痛感しながら馬鞍山驛に向つたが、北滿の夜は早く午後四時過ぎには鬱然として闇が迫つて來る、午後五時過ぎ漸く馬鞍山の驛に着いたが、暖眠に浮ぶものはオンドルの溫かみと、湯氣の立つゴハンのことのみだ、さうなると汽車が待ち遠しい、寒風ふきすさぶ闇のプラットホーム―プラットホーム等といふ程のものぢやない、野ツ原に土を盛り上げた處で汽車を待つ間の長さ「僕はこんなに苛だたしい氣持ちで汽車を待つたことは生れて初めてだ」と團員の一人が云ふと、最年長の三原老、銃を杖にしながら寒天を見上げて「わしはこの年まで星がこんなに美しいものだとは知らなかつたよ」と流石に御老人らしく落ちついてゐる、見上げると成程北斗ランカンとして銀河の光りも冴え返つてゐる、一同「成る程、星は美しいネエ」

捕れぬ方がエヱ

自ら勢子隊長を志願して猛獸狩りに參加したが、發熱のため新站の宿にくすぶつてゐたスポーツの神樣岡部平太氏、早く風をフッ飛ばさうと朝早くから一人で左手を利かしチビリく傾けてゐたが夕方までに一升ビンをあけ、ビール二本をかたむけ、更にウイスキーに手をつけてゐたが、馬鞍山驛より新站驛に電話連絡によつて第一日は不獵との報告があつたのを聞いて平太氏

「いやー愉快々々！俺は捕れぬことを願つてゐたよ、矢張り岡部さんが行かなければ駄目だといふことになるからなア、俺が行かずにもし虎でも捕れて見ろ、俺の面目が立たないぢやないか歸つてから友人と顏が合せんよ俺は捕れぬ方がエヱ」

と大喜び、なーんだい、勢子隊長がヤジ團長かわからないぢやないか……平太氏大滿足で更にウイスキー一本をあけて自らトラになつてしまつた

駈落ちの春
網にかゝつた二組

十二日午前八時ごろ廣島警察署から日滿連絡の長距離電話で大連水上署に人妻誘拐の駈落男女の取押へを依頼して來た

誘拐された女は廣島市榮町一龜井正人の妻ヨシエ（三〇）といひ、同年輩の男と邪戀に陷り去る八日家を出奔したもので、多分十二日午前九時大連入港のうらる丸に乘船してゐるのではないかと手配されたのであつたが同船入港と同時に水上署では船內なくまなく搜査したが遂に見當らなかつた

だがこの船內搜査の結果とんだ駈落者が二組發見され、水上署員を面喰はせた、この一組の男女は鳥取市寺町一〇九高岡義雄（三〇）と同市元鍛物町一〇〇技藝女學校助手森本靜子（二〇）といひ、男には妻タカ（三〇）と九つを頭に三人の子供まであり、女は家庭の不和から男の親切にほだされ昨年二月頃より邪戀の仲となり、無斷家出して來たものであつた

なほ他の一組は香川縣大川郡白鳥村粲島靜一（二九）と鳥飼ふじ子（二一）で樂土滿洲に愛の巢を營むべく渡滿して來たものであると

市商會常任董事 曲氏自殺す
商賣不振の惱みから

大連市商會常任董事として大連の財界に相當重きをなしてゐた大連紀伊町三二番地源昌號主曲樂亭氏（五〇）は昨年末ごろより幾分精神に異狀を來してゐたが、去る八日朝福順義銀號に行くと出たまゝ歸宅せず、行方不明となつたので八方に手配して探索中、十日午前十時ごろ市內松山町十一番地の森林中に縊死してゐるを通行人によつて發見された

氏は源昌號において特產商を營み全滿的に勢力を張つてゐたが最近商賣不振のため二十數萬圓の缺損をなし、加ふるに混み入つた家庭事情によつて財產整理をなし結局四十萬圓以上の負債を生じたので、舊年末を控へて苦惱の日を送つてゐたが遂に最近精神に異狀を呈して自殺するに至つたもので、大連市商會長張本政、邵愼亭、許億年氏等は曲樂亭氏の立場に同情して各々出資して曲氏の苦境を救はんと涌々手を盡してゐた矢先この事が起つたので同[illegible]等も非常に落膽してゐる

〝榮轉〟と〝昇格〟
民政署內の各部移轉

大連民政署では十二日の半ドンを利用して署長大童で舊廳舍竣工なみた增築廳舍の設備完了に伴ふ各部の一部移轉を行つた

まづ兵事係を除く二階の地方課全部が新築の三階へ榮轉すれば一階から財務課地籍係と庶務課の法務係が昇格、その後には水道課の工務係と給水係が出張して今日まで頗る窮屈な想ひの水道課がグンと樂になり、近く財務課の間稅係か徵稅係かいづれかを同居させることゝなつた

時計で籠拔け

十一日午後八時頃市內浪速町一〇三谷口近江洋行に小柄、痩形、鳥打帽の男が來て友人の滿鐵社員某が歸國するから餞別にしたいが現金が手許にないから自宅まで同道して呉れと色革バンド付オメガー腕時計（時價七十五圓）を同店員龜田美幸に持たせ、信濃町一〇三信濃閣アパートの前に到るや友人に氣に入るかどうか見せて來るからと現品を借受け其儘逃走したので大連署に屆出た

毛布を盜まる

十一日市內浪速町一毛皮商レヅイン（四八）方で午後七時から十時頃まで家人不在中何者かにロシア毛布赤花模樣入（時價四十五圓）を窃取されたことに氣付き浪速町派出所へ屆出た

白衣の凱旋

大連衞戍分院にて療養中であつた石戶特務曹長以下六十二名の白衣の勇士は十二日出帆のあさる丸にて羽野田一等軍醫に護られ官民多數に見送られて母國に凱旋した

都古氏遺族 五千圓寄附

【新京電話】昨年九月玉田において發生したる都古氏事件に關しては既報の如く關東軍は北支政權と交涉の上賠償金一萬圓を支拂はしめて都古氏遺族に贈つたが、同氏遺族はこれに痛く感激しこの程右金額の中五千圓を左の如く寄附の手續を執つた

一、二千五百圓　旭川招魂社
一、一千圓　承德忠靈塔建設費
一、一千圓　靖國神社
一、五百圓　恤兵金

滿鐵宿舍燒く

【北安鎭特電十二日發】十一日午後十時北安鎭南大街滿鐵宿舍より失火、佐藤、大塚等四戶および長屋一棟を全燒日滿消防隊、軍警の活動で十一時鎭火幸ひ死傷なきも一物も取出したるものなく、損害多額の見込み原因は煙筒の不完全らしい

橫領店員捕る

伊勢町八十六番地大島屋鮫島勘平方に雇はれてゐた市內西公園町一〇九前科二犯東健一（二七）は大島方の蓄音器（價格九十圓）を日輪カフエーに賣り込みその代金を橫領した外三十餘件の同樣買上金橫領（約四百圓）をなしてゐたので大連署に屆け出て手配中十二日午前十時頃同署須貝刑事に西公園町一〇九番地の自宅で遂に逮捕された

金成氏追悼會

去る七日殉職した大連民政署水道課勤務技手金成與男君の追悼會は十二日午後一時より天神町常安寺に於て水谷民政署長、大槻水道課長を首め署員多數參列の下に嚴かに執行された

天氣予報（十三日）

北西の風晴

各地溫度（十二日）

地名	午前五時	午前十一時
大連	零下六度	零下三度
旅順	同五度	同三度
營口	同一〇度	同五度
哈爾濱	同二二度	同一五度
奉天	同一三度	同九度
新京	同一八度	同一〇度
新義州	同二度	同一度
承德	同一二度	同四度

親鸞聖人 (97)

登岳篇　吉川英治作　山村耕花畫

無明 (二)

範宴は、うなづきながら、ほろりと涙をこぼした。小さい手で、その眼を橫にこすつてゐるのを見て、慈圓は笑つた。

「明日から、一ケ寺の住職ともなる者が、涙などこぼしてはいけない。……元氣で行きなさい」

「はい」

衣の袖で、涙を拭いてしまふと、範宴は、別れ難ない眸をあげて、師の顏を仰いだ。

「では、行つてまゐります。お師さまの教へを忘れないで、勵みまする」

禮をして、立つて行くのである。その姿を廊架の方で待ちうけてゐたのは、先刻から板縁に坐つて、案じ顏に控へてゐた性善坊であつた。

すぐ手を取つて、堂の階を降りてゆく。そして、房の方へ歩いてゆくうちに、性善坊が明るい顏で何か訊ねてゐるし、範宴も、今泣いたことなど忘れて、嬉々として彼の手をつかんで振つたり、その肩へ、ぶら下がつたりして、戯れながら行くのだつた。

(——何さいつても、まだ子どもだ)

慈圓も、欄まで出て、うしろ姿を見送つてゐた。

だが、何うしてか、慈圓には、その子どもである範宴が、巨きな姿に見えてならなかつた。一代の碩學だの、大德だのといふ人に會つても、さう仰ぎ見るやうな感じは滅多にうけない自分なのに——さ、時には冷靜に自己の批判を客觀してみても、やはり、どこか範宴には凡の人間の子とは違ふところがある。

(どこか?)

と人に訊かれたらこれも困る。どこも違ひはない。十歳の少年は、やはり十歳の少年である。

弘法大師や、古き聖の傳などには、よく、誕生の奇瑞があつたり又幼少のうちから恰も如來の再生のやうな超人間的な奇蹟が必ずあつて、雲を下し、龍を呼ぶやうなことが、その御傳記を彌尊く飾つてはゐるが、これは慈圓僧正も、必ずしも、すべてが然りとは信じてゐないのである。むしろそれは民衆が捧げた花環や背光であつて釋迦も人間、弘法も人間と考へてさしつかへのないものと常に思つてゐる。

近くは、黒谷の法然上人の如きも、民衆の崇拜がたかまるにつれて、

(聖のお眸は二つあつて、琥珀色をしてゐらつしやる)

とか

(御誕生の時には、産屋に紫雲がたなびいて天樂が聞えたさうな)

とか

(文珠の御化身だとか)

さか、又

(いや、唐の三藏の再生だと仰つしやつた)

など、本人はすこしも知らない沙汰が、區々にいひふらされて、それにつられて、

(どんなお方か)

と、半好奇な氣もちで集ふ信徒すらあるとのことだ。然し、その法然房には、慈圓は、幾たびか會つてもみたが、いはゆる、異相の人にはちがひないが、決して、如來の再生でもなし、又、眸が二つあるわけのものでもない。

たゞ、違ふのは

(どこか、ふつうの人間よりは、一段ほど、高いお方だ)

と思ふ事である。

範宴に對して、慈圓の感じてゐることも、要するにその、

(どこか——)

であつた。

然し、慈圓のその信念は、決して、あやふやな——らしいの程度ではなく、山の巖根の如く、範宴の將來に刮目してゐるのであつた。

◇商船テナシチー◇

原作は文豪シャルル・ヴィドラック、監督はジュリアン・デュヴィヴィエ、主演はアルベール・プレジヤン、マリー・グローリー、ユーベル・プレリヤの三人、十五日より日活館に上映される(寫眞はアルベール・プレジヤンのバスチヤンとマリー・グローリーのテレーズ)

ハリウッド・ニュース

大連檢番ホール 中央館と提携
「ダンシング・レデイの夕べ」
十六日にはダンサーが總見

映畫とダンス・ホール催し物とのコムビネーションは大連ダンス・ホール界の一つの傾向として昨年來しばしば行はれて來たが、メトロ映畫一九三四度ベスト・テン中の豪華版、有名なるダンス映畫「ダンシング・レデイ」が來る十五日より中央映畫館に上映されるに當り、大檢ダンス・ホールでは中央館と呼應して同映畫の主題歌をアレンジ演奏し、同ホールダンサー總出動で「ダンシング・レデイの夕べ」を十二、十三兩夜に亘つて開催することゝなつた、大檢ホール「ダンシング・レデイの夕べ」は本年に入つて最初の催しであるのでホール一同大馬力で準備を急いでゐたが、兩夜共來場者にはラツキー・スポツト・ダンスで中央館の入場券を贈る筈で、又十六日晝間には單なる映畫觀賞を離れてダンス研究の目的を以て大檢ホール全ダンサーが中央館「ダンシング・レデイ」を見學する筈である

各社が賣出す 流線型女優
誰が人氣を占るか

◇…自動車がさうなら汽車までさうだ、さばかり一九三五年度はいはゆる流線型時代——。で、尖端を行くことにかけては自慢の各映畫會社は早速新スター女優を「流線型スター」と名づけて今年中にチヤン〳〵賣出さうといふ、選ばれたワンパス中、一流スターになれるのは果して誰れ?

◇…松竹蒲田—では先づラッキーセヴン中のピカ一高杉早苗、文壇の大御所菊池寛推薦の三宅邦子「金環蝕」でデヴユウした元フロリダの踊子桑野通子あたりが一番期待される、下加茂—には蒲田から移つた光川京子や近き將來長二郎や好太郎の相手女優になれると評判の八代鑑子、蒲田の田中絹代の愛弟子で秋田代表的美人といふ秋田道代などが注目されやう

◇…日活では時代、現代兩部とも出演出來るのが强味の黒田記代や西條エリ子、嵯峨野みや子、松平龍子、大原雅子、澤村貞子の[illegible]〳〵がゐる、黒田記代は第二の山田五十鈴として既に日活には無くてならない存在とまでなつた、西條エリ子なども今年はあのエキゾチックな容姿に物言はせて大いにノシて來ることだらう

◇…新興には新興女優がウンとゐる、毛利峰子、山縣直代、江川なほみ、霧立のぼる、花房銀子竹夏子、久松美津江等々、いづれも一騎當千の藝達者ばかり、今年は彼女たちがエクランに鎬を削つての活躍を示してくれるだらう

◇…この他期待さるべき新女優にはPCLに「坊ちやん」のマドンナ女優に當選したミス、山梨の夏目鏡子あり、大都映畫に河合社長の愛嬢大河百々代がある、猪突猛進の昭和第十春—スタードムへ驀進する彼女達の動きは兪しフアンの樂しみだらう

私語線

來る十五日より市内一番館のプロは一齊にかはるが、これがまた正月第一週に劣らぬ强力もの〻カチアワセで又復物凄い火花を散らすことになつた▲正月第一週以來斷然壓倒的な成績を示して來た日活館では十五日よりの呼び物はフランス映畫「商船テナシチー」▲これはフランス劇文壇の巨匠シャルル・ヴィドラックの有名な戯曲を映畫化したものでプレジヤンが主演▲映樂館は第一映畫社の絶對的巨彈「折鶴お千」が呼び物で、これにワーナーの「ワンダー・バー」を添へるが二篇とも超特作映畫▲殊に「折鶴お千」は泉鏡花の原作で鏡花ものを手がけては日本一の溝口監督が山田五十鈴と、夏川大二郎を主演にとつたものであるから見ごたへがあらう▲中央館はメトロの「ダンシング・レデイ」とダンス・ホールとタイアップ

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 株式會社滿洲日報社 大連市東公園町三十一番地

議會休會明け切迫し 政友本腰に對策協議
政府と正面衝突か軟化か 裏面工作注目さる

【東京特電十二日發】第六十七議會休會明けも一週間の後に迫り政友會は愈々本格的に議會對策の協議に入り十六日の總務會に引續き連日豫算委員と幹部或は政調役員と幹部との聯合會を開き政府の施政方針演說に對する質問要綱內容等を決定するとともに爆彈動議の後始末に關し對策を講究するが十一日の閣議における高橋藏相の發言の如く政友會の動議無視をもつて邁進すれば政友會は正面衝突するか軟化するか何れか一途を選ぶ他ないので政府部內の妥協論者と政友會內一部の間には休會明け前後を通じて妥協の裏面工作頻繁となるであらう、隨つて政府は和戰兩樣の準備をもつて議會に臨むべく遲くとも十八日の閣議までには施政方針演說草稿を決定し岡田首相、高橋藏相、廣田外相は葉山御用邸に伺候して演說內容を委曲上奏する豫定である、かくて政府對政友會の關係は暫く緊迫した情勢の儘肚の探り合ひより漸次兩者とも窮通の途を發見することに腐心するであらう

けふ東京を出發 岡田首相、園公訪問
對議會策につき諒解を求めん

【東京十二日發國通】第六十七議會休會明けも切迫したので岡田首相は對議會策に關し愼重考慮中であつたが、大體政友、民政方面の意嚮も判明したので對議會腹案を練つた結果十三日午後三時東京驛發靜岡に赴き興津に一泊の上十四日午前九時坐漁莊に西園寺公を訪問、對議會方針殊に政友會の爆彈動議對策、人權蹂躙問題、內閣審議會設置問題を始め各種問題に對する政府の方針並に最近の外交經過殊に華府條約廢棄通告以後に於ける各國の情勢を始め對支、對ソ、對米關係等詳細に說明諒解を求める筈であるが對議會策に關しては爆彈動議其の他に關し情勢の赴く所或は議會解散といふ最後手段に訴へる如き場合も豫想し得るので和戰兩樣の準備を整へ議會に臨むの決意をも述べ諒解を求め即日歸京の豫定である

山崎農相は藏相と反對意見
災害追加豫算問題

【東京特電十二日發】高橋藏相は政友會の爆彈動議に對し強硬なる意見を開陳し政治的見解に基く追加豫算には反對の意向を明瞭にしてゐる、一方閣內でも山崎農相の如きは既に地方實狀調査のため事務官、技師連を特派しこれにより判明した地方實狀と政友會との關係を考慮して善處する下心を示すものとされて居り、而も農相は舊政友系と特に密接な連絡を保つてゐる關係から、追加豫算要求の擧に出るものとの觀測も行はれてゐる、爆彈動議に對する政府の處置は議會における政友會の態度を見た上決定すべくその際事實に即して追加豫算提出要求が出た場合、又高橋藏相が反對するかどうか、又舊政友系山本（条）氏等と一脈相通ずる岡田首相がどんな態度をとるか注目されてゐる

特別委員會設置に決定
東北振興調査會

【東京十二日發國通】東北振興調査會の第二回總會は十二日午後一時半より首相官邸において岡田首相をはじめ副會長の後藤內相、山崎農相以下各委員、幹事出席、前回に引續き臨時委員として出席した東北各縣知事の地方實情報告と各委員間に質疑應答あり、結局東北の農村漁村の甦生を圖る具體策の調査研究は特別委員の手で行ひ直に政府の諮問案に對する答申案の作成を急ぐに決定し、午後二時半終了したが、岡田首相より特別委員を來週中に任命して直に特別委員會を開催する事となつた

退官知事辭表郵送

【東京十二日發國通】勇退に決した木下（香川）白根（兵庫）兩知事は十二日午後四時辭表を郵送し縣（大阪）知事は同九時半官邸に出頭辭表提出、千葉（新潟）齋藤（京都）兩知事は十二日郵送、香坂（東京）は何時でも辭表を提出するに決してをり、市村（鹿兒島）知事が十二日上京辭表提出を最後として正式決定を見る譯である

民政質疑者

【東京十二日發國通】民政黨院內總務聯合會で決定した本會議における質疑者は
櫻內（幸）、齋藤隆夫、川崎克、松村謙三、豐田豐吉、青木亮貫、中山福藏、武知勇記、村松久義（請願）
右のうちから適宜選擇、十五日午後五時丸の內會館に內外總務と質問擔當者間に聯合會を開催して質疑事項につき打合せを行ふこととなつた

民政黨首問題
町田氏最後の懇請に應ぜずば 合議制で進む外無し

【東京特電十二日發】民政黨總裁問題は十日の最高首腦部會議で町田商相に受諾を懇請したが商相は容易に承諾せざるのみか十一日山本男との會見において飽くまで固辭する旨を明かにした、然し黨首腦部としては飽くまで懇請運動を持續することになり、次回の總務會幹部會で決議をなし最後の懇請をなすこととなつたが、町田商相の決意は固く總裁就任は困難とみられるので、黨としては第二の方法として總務會長、總務合議制で進む外ないとみられ、その場合には町田總務會長のもとに大幹事長主義を採り川崎卓吉氏を推し、總務には頼母木、俵兩氏らを推し政務調査會長には永井氏を就任せしめ、黨の陣容を固める事になつた

內閣審議會並に同調査局準備捗る
來る十八日の閣議で豫算決定

【東京十二日發國通】岡田內閣が擧國一致の精神により國策樹立の爲設けることになつた、內閣審議會並に內閣調査局設置に關しては過般の閣議に於いて大綱を決定し目下成案作成中であるが、大體出來上つたので之に伴ふ豫算案につき吉田書記官長と大藏省との間に打合中であるが、大體初年度四十四萬圓、平年度三十八萬圓と云ふここに閣僚の承認を得てゐる故、右の程度で折合ひ、來る十八日の閣議で決定、愈々休會明けの議會に追加豫算として協贊を求むることとなつたが、最近に至り內閣審議會に絕對反對を唱へて來た政友會も必ずしも反對せず、豫算案は承認する空氣になつて來たので、政府も意を強くし同豫算の通過を待ちて速かに既定方針による內閣審議會並に內閣調査局を設けることとなつた
尙內閣審議會の委員並に調査局の人事は洵に國策を樹立し非常時局打開に遺算なからしむる樣人材を網羅することとなり、この方針に基き岡田首相の手許に於て着々詮衡を進めてゐる

各府縣に經濟部新設
産業經濟統制發達のため 後藤內相の決意

【東京十二日發國通】後藤內相は現下我國の産業經濟機構を根本的に改革し産業經濟の統制發達を期するため三府四十三縣に現在の內務、警察、學務の外に新に經濟部を創設する事を決意したが經濟部の機構骨子は大體左の如くである

一、經濟部は內務大臣の監督に依り地方長官の管轄下に置く
一、經濟部の下に經濟課を新設する外現在の商工、農林、産業各課等産業經濟關係の課を全部經濟部の管轄に屬せしむ
一、經濟部は北海道を除く全國三府四十三縣に之を置く
一、經濟部は地方産業經濟の發達を期し國民の經濟生活の福利增進を圖るを目的とす
一、現在土木部のない地方には經濟部の下に新に土木課を新設する

ザール領域に 佛、未練なし
炭坑の賣却を希望

【東京特電十二日發】ロンドン來電—ザールの投票を前にドイツへの復歸を論ずるよりも熱望してゐるのは舊聯合國の諸政府で一日も早くこの面倒な問題の落着を希望してゐる英政府はザールの分割には強硬に反對してゐるがザールをドイツから引き離した當の佛國さへ意外にも英と同樣の見解を持つてゐる實際佛國としてもザールをドイツに返還しこの厄介な問題を解決し同時にザール炭坑の買收費をドイツから受取つた方が遙かによいと考へてゐる模樣である

警戒嚴重

【ザール・ブリユッケン十一日發國通】人民投票期日の切迫すると共にザール領域におけるドイツ貴族派と現狀維持派との對立はいよいよ白熱化し十一日夜にはセンセン一派が反對派の投票阻止のためテロ行動に出る計畫だとの風說がしきりに流布され領域內の人心は恟々たる有樣である、この實狀に社會民主黨の領袖マックス・ブラウン氏は十一日遂に人民投票委員會に對し人民投票の延期を訴願するに至つたが、委員會としては國際警備軍の警備により無事投票を執行する確信を持つてゐる樣子で訴願は却下されるものと見られる

ドイツ政府聲明
ザール領域處分に關し

【ベルリン十一日發國通】ザール領域の歸屬は人民投票の結果に徵し理事會の判定を待つて最後的に決定する段取だが、人民投票の結果に必勝を確信するドイツ政府は十一日特に聲明書を發表、理事會の決定に先手を打つてザール領域回收後の處分案を發表した、右聲明要旨左の通り
今回人民投票の結果、ザール領域がドイツ國に合體される場合には、同領域は全く一體として回收しパラチナ州に合併、ジセフビツケルの統治下に歸屬するに決した

審判の日來る
歸屬問題を決する けふの人民投票
面倒なザール問題

◇…ザールは孰れに歸屬するか、十五年前、國際聯盟が不安定のまゝに置いた此の地區の歸屬問題がいよいよ十三日人民投票の決行によつて定まらうとする、其の歸結如何によつては歐洲は更に新な不安を釀成する虞がある。

◇…ザール地方といふのはザール河の流域地區であつて佛國のローレン及びドイツのバイエルン地方に接壤する約七百方哩の地域である、有力な炭礦が其大半を擁有し總數百廿億噸と稱せられこれに伴つて諸般の工業が殷盛である。

◇…大戰後アルサス・ローレンを得たフランスは同地方の豐富な鐵鑛を活用するためにもザールの炭礦を熱望し、此地帶を併せて國境をライン左岸に進めやうと努力したが、在住民の九割（現在人口約八十萬）がドイツ人であるため例の民族自決主義の建前が之を許さず、結局フランスは炭礦だけを獲得し、ザール地方は十五ケ年間聯盟施政委員會の統治に屬し、其の後は住民の一般投票によつて歸屬を決することとなつた、其の十五年目の日が遂に來たのである。

◇…之を住民の權利から見れば此の十五年間にフランス其の他の國民が多少增加してゐるが、ドイツ人が絕對多數であることは依然變はないのでドイツの勝利は略ぼ確かであると見えるが、事情は必ずしもさうでない、といふのは此の地方のドイツ人は現にナチスの壓制下にあるドイツ本國から免れて自由の生活を樂しんでゐる人々であるから折角の樂土をナチスの暴壓下に歸せしむることを欲せず、此の意味に於て寧ろフランスに歸屬することを希望する傾きがある、此の傾向に對しナチスは過般來必死の勢ひで大示威運動を行ひ、ザール奪還せよと叫んで全世界の [illegible] ドイツ人に應援を要望してゐるわけだ。

◇…ザールが若しドイツに歸屬すればフランスは恐ち [illegible] 惱む外に大切な市場を失ふこととなる、又ドイツは此の大炭礦を [illegible] 間の紛爭題目として更に殘されるであらう、孰にしても煩はしい問題である。（寫眞は獨佛兩國側の示威運動、上が佛、下が獨）

長岡總長けふ 滿洲への第一步
午前十一時安東着豫定

【京城特電十二日發】十二日午後三時二十分〃のぞみ〃にて京城に着いた新任關東局總長長岡隆一郎氏は驛頭池田警務局長、田中外事課長を始め軍、官、民多數名士の出迎へを受け直に京城神社に參拜、終つて總督府に宇垣總督、今井田政務總監、軍司令部を訪問、朝鮮ホテルに投宿、同夜は總督官邸に於ける宇垣總督の歡迎宴に臨み十三日午前三時三十分發ひかりにて赴任の途に就き同十一時安東着、滿洲へ第一步を印することゝなつた

"政治的野心を擲つて來た"
朗かに語る長岡總長

【京城にて加藤特派員十二日發】在滿機構改革は滿洲に素晴らしい大きな賜物をした、關東局總長として長岡隆一郎氏を送り込んだのである、曩に豪快南大將を司令官として迎へた滿洲はいま壯の人、腕の人長岡總長を雙手を擧げて招じ込むこととなつた、明朗な新總長の息吹は兎もすれば急迫し切つた滿洲の上に效果的な蘇生劑たるは何人も否まないだらう

同十二日早朝半島の一角滿洲とは陸續きの釜山に上陸直に七列車の〃のぞみ〃に乘車在滿邦人並に三千萬滿洲國民衆の待望する滿洲へ颯爽たる乘込み振りを見せる、途中大田迄出迎への記者は最初まづ豪放な力強い言葉をあびせかけられて正にたぢたぢの態、今更よき人を得たものとの感を深くした

〃ようわざわざ滿洲から御苦勞さん〃
と明朗に笑ひかける

問 この重任をお引受けになつた心境は
答 この滿洲の地に踏めたのは實は舊臘一面識もなかつた南司令官と共に談じ、將軍があるひは世間のいふやうに先物取引をしたとか、または政變とともに倉皇と軍司令官の職を辭するといつたやうな氣配が微塵もなく、この人がかくまで求められるならその知遇に對しても自分は悅んで骨を滿洲に埋めようと決心し、こゝに初めてお引受けをしたやうなわけだ
問 地震が少し早や過ぎた感があるが、餘震はまだ續くか
答 大場、日下兩氏に對しあゝした動かし方をしたのは立派な前途のある二人のことを考へればこそ後藤內相、兒玉拓相等と話合つたことで、自分としては血も淚もある計ひだと信じてゐる、後任の武部、竹下兩君は共に有能の士、武部氏の如きは損得を度外視し滿洲の爲め働くといふのだ、地震はそれだけだ、その他局の人は誰も知らない、知らない方が好いと思ふ
問 軈て來るべき附屬地返還、治外法權撤廢により總長の立場は擴大強化されるのではないか
答 そんなことはちつとも考へてゐない、官吏は官制に從つて仕事をする以外何があるか、さうした噂は迷惑である、自分は與へられた仕事に努力するのみだ、要するに軍、官、民、三者が步調を一にして仲良くすべきだ
問 滿鐵改組、附屬地返還その他重要な懸案が殘されてゐるが總長としての心構へは
答 ない、そのことに關しては全然考へてゐないしお答出來ない
問 日滿經濟會議に就ては
答 それも遺憾ながら知らぬと答へるより他ない、兎に角滿洲は獨立してから初めてだ、長春は知つてゐるが新京は知らないのだ、よろしく賴むよ

人事

▲根本龍太郎氏（陸軍少佐元チチハル兵用地誌班長）十二日午後四時五十分大連發列車にて朝鮮經由歸國
▲長谷部照俉少將 十二日午後六時半着あじあにて歸連
▲金璧東氏（新京特別區市長）同上來連

大觀小觀

ザールは孰に歸屬するか▲八十萬の民衆よりも百廿億噸の石炭を目ざして獨佛兩國が血眼となつて爭奪する光景こそ近世史上の珍現象▲十五年後の今日まで禍根を殘してしかもそれを增大する以外の役に立たなかつたヴエルサイユ條約▲紛爭處理に何の力もない國際聯盟が此の西歐の一小地區で現實暴露の醜哀を示さうとする▲人民投票といへば如何にも公明らしく聞えるがドイツのテロとフランスの誘惑の前に眞正な民衆の意志がそのまゝ表現されるか何うかは疑問だ▲況んや此の投票が問題の解決でなくて更に新な紛爭の序幕であるから厄介▲改組すべきものは當然改組すべし▲唯改組のための改組、反對のための反對を避くる必要がある▲過去は過去のこととし一切の行き掛かりを清算して出直すぎる▲國際觀光局とやらいふ鐵道省の一局が盛んに日本を外國人の公園化するに努めてゐる▲外國の懷を絞ることによつて國際貸借の改善に貢獻しやうといふ [illegible] だが▲自國を遊覽地にして觀光客のコボレで生計を立てる歐洲の小國の眞似をせぬやう注意が肝要である

內鮮滿聯合の 陸軍航空大演習
八月中旬濱松中心に

【東京特電十二日發】陸軍航空特別大演習は來る八月十三日から二十七日まで十五日間に亘り濱松飛行第七聯隊を中心に堀航空本部長統監の下に實施する豫定で目下航空本部で演習プランを立案中だが參加部隊は內地の飛行第七聯隊の外朝鮮第六、臺灣第八のほか關東軍飛行隊も參加し日滿の空を縱橫に征服して晝夜の別なく行はれ爆擊、戰鬪、偵察その他各部隊が夫々性能を發揮する筈で正に一大飛躍を試みんとする陸軍航空隊空前の事業として注目されてゐる

聯盟理事會 安達博士を追悼

【ジユネーヴ十一日發國通】ザール人民投票に對する採決等の重大使命を有する第八十四回聯盟理事會は十一日午前十時半より開會された、開會劈頭議長は先にアムステルダムにおいて客死したわが安達峰一郎博士の死を悼み、長時間にわたつてその功績を稱揚し、ついで英國外相サイモン、フランス代表マッシグリ兩氏も立つて懇切な哀悼と賞讚の辭を述べた

遠藤總務廳長

【チチハル十二日發國通】遠藤總務廳長は十二日午前八時十分自動車で昂々溪に向ひ司令部に兒玉〇團司令官を訪問、慰問の言葉を述べた

産金買上價格

【新京十二日發國通】財政部産金買上價格一五につき國幣三圓三角五分

社説

委任統治領と聯盟當局言明

來る三月二十七日には我國の國際聯盟脱退通告が効力を發生する。其時に我南洋委任統治諸島に關して問題が起りはしないかとの議論があつた。頗る痛切な問題としてかれて政府でも學者間でも研究されたが、法理的に左様な心配は不要だと結論されてゐる。併しながら法理は兎も角として、場合によりては、實際的に何等かの理由をつけて聯盟側が奪取を謀らないとも限らないので、此點我朝野の注意する所となつてゐた。然るに聯盟當局は、日本は脱退しても委任統治領の問題には無關係であることを言明した。それは、聯盟規約乃至委任統治の規定には受任國が聯盟國でなければならぬとの明文がないからとの理由である。尤も日本政府が年々從前通りに報告書を提出するならそれで日本の義務は完全なものだとも云つてゐる。併し日本が報告書を出すか出さぬかは別個の問題で、更めて日本にその歸屬を承認する爲めの條件ではない。

◇

此の法理は正當である。併しながら、これだけでは主權問題は尚曖昧になつてゐるので、日本としては此の法理だけを承認するわけにいかぬ。蓋し聯盟當局は、聯盟の權利を出來るだけ廣く解釋してゐるのである。抑も此委任統治領が日本に歸屬すべきは、聯盟成立以前に、日本とイギリス、フランス、イタリーとの間に内約されてゐる。併しこれだけでは法理上の根據にはなりかねるが、國際聯盟に委任統治領の主權がないといふことが別に決定されてゐる。蓋し米國は講和條約決定當時聯盟に加入しなかつた。しかも日本の委任統治領に於ける自國人の居住、旅行、布教の自由を得たい。その爲めに日本と條約を結ばればならぬが、國際聯盟に主權があつてはそれが出來ないと考へた。そこで種々考究の揚句、國際聯盟に對して、「世界全體に亘る委任統治領の主權は國際聯盟にはない。聯合及び同盟側にある」といふことを書面にて申送つた。聯盟側では之れに對して「それは至極尤もで、日本もアメリカも加はつたところの聯合及び同盟側にその主權がある」旨を答へてゐる。此往復文書が發表されて、國際聯盟にその主權がないことは法理的に疑問がないことになつてゐる。主權を持たない者が主權問題に喙を容ることは出來ない。

◇

國際聯盟規約第二十二條第二項に「…該人民に對する後見の任務を、先進國にして資源、經驗又は地理的位置に因り、此の責任を引受くるに適し、且之を受諾するものに委任し、之をして聯盟に代り、受任國として、右後見の任務を行はしむ」とある。此條文中の「委任」といふ語、「聯盟に代り」といふ句が主權に關係があると或は解釋されんとするのであるが、併しながら、前述の理由によりて、主權には關係のないものであることが分る。尚同條第六項には「…受任國領土の構成部分として其の國法の下に施政を行ふを以て最善とす」とある。領土の構成部分である以上、此領域の主權が日本にあることに問題はない。既に國際聯盟に主權がなく日本に主權がある以上、日本が國際聯盟から脱退すればとて、今更此領域の歸屬が問題にさるゝ理由のないことは明白だ。

◇

併しながら、之は法理の問題であるから、若しも之を問題にするものがあるならば、我國は法理を以て之れと抗爭せねばならぬわけである。然るに聯盟當局が自らの法理解釋によりて此問題を議しないことにした。これは國際聯盟内の對日感情が冷靜になつたことを示すものである。同時に、歐洲においては、極めて切迫した國際問題の紛糾するものがあつて、彼等にとりては殆んど利害を持たざる此問題によりて、更に國際關係を複雜ならしむることを恐れてゐるのだと解し得る。但し聯盟が、何等の理由をも附けずして此問題を看過するなら別だが、若し這次の當局言明の如き法理だけによりてこれを問題にせざることを公表するならば、日本としてはそれだけでは滿足する能はず、更に前述の如き法理的理由あることを世界に聲明する必要がある。

滿鐵改組、經濟會議 それから對滿拓殖

對滿事務局當面の問題

【東京十二日發國通】對滿事務局が差當り處理すべき問題は滿鐵改組問題、日滿經濟會議、滿洲拓殖計畫等で目下之が準備を進めつゝあり、且つ關係各省との間に連絡統一を緊密ならしめるため參與會議並に事務官會議を置く事となつたが、參與會議は關係各省の事務官並に關係局長を以て組織し事務官會議は關係各省の書記官又は事務官中より選拔して兼任せしめる方針である、而して前記諸問題に就いては大體左の如き態度で臨む方針の如くである

滿鐵改組問題

對滿事務局としては虚心坦懷各方面の意見を聽取しその上で最も適切妥當なる改組案を作成する事とし種々調査中であるが改組の時期に關しては北鐵讓渡交涉が圓滿に成立し北鐵が滿鐵の委任經營となつた際は滿洲國全體に亘る交通機關整備が必要とされてゐるから此の時期を最も適當としてゐる

日滿經濟會議

日滿經濟會議の條約案は目下外務省で調査立案中であるが同會議は大體において新京に置くことになつてゐるから連絡のため對滿事務局より適當の人を特派する事になる筈

對滿拓殖問題

滿洲國の現狀は大體治安も維持され產業開發の時期に到達したので今後は拓殖方面に主力を注ぐべきであるとしてゐるので今後の對滿移民問題につき遺憾なきを期するため調査研究に着手する事になつた

新京消組の活潑な營業振り

市中側は對抗策協議

【新京電話】滿洲國官吏消費組合では十二日本部の一部を豐樂大路の行政官會に移轉し十三日には全部移轉完了の見込みで既に組合員が各方面に營業を實施してゐる旨の挨拶狀を送附した、又開業以來十一日までは大同會館の假中央分配所のみでの販賣にして專ら本部組織並びに配給網の確立の準備期にあつたがいよ〳〵十二日早朝より附屬地、城内、新發屯、永昌路方面に十五名の御用聞を派して初注文受に出し、實質的商戰に乘出した、なほ一方新京商店協會では十日夜市内各有力者を招待消費組合設立對策に關し懇談する所あり

商議も協議

十三日は午後一時より新京記念公會堂に於て日滿聯合商店協會大會を開催することになり聲明書を發したが、二十日には既報の如く全滿商業者大會を同ホールに於て開催する豫定である

商協役員會 反消運動を協議

大連商店協會役員會は十二日午前十時より市役所委員室に於て役員約三十名出席の下に開催まづ丸山產業課長より奮闘中の歲末賣出しに關する經過報告あつた後十一日開催された消費組合對策に關する大連側商工機關の打合會の決定に基き、商店協會側としての反消運動の具體的方法につき種々協議を爲した

崩壊支那の一年（4）

上海特派員　河村好雄

軍閥の野心と不斷の内戰

依然縺れる寧粵關係

二十三年度は未曾有の經濟的危機に陷り人民の窮狀は最惡の狀態にまで追ひ立てられたにも拘らず貪慾なる軍閥的野心は數次の内戰を惹起せしめ、全國民の不安は頂點に達した、民國二十二年十一月二十日李濟琛、陳銘樞、蔡廷楷、蔣光鼐、黃琪翔、陳友仁等によつて組織された「人民革命政府」は福州において「大中華協和國」の獨立を宣言した、彼等の政府組織は蘇聯の人民委員會制度に倣ひ政綱としては關稅の自主、不平等條約の廢棄、人民の信仰及び言論集會の自由、森林、鑛山の國營等々外に帝國主義を打倒し、内に南京政府を排除して革命政治を斷行せんことを宣言した、しかしその結果については既に世人が目擊した通りである、彼等は人民權利宣言において

中國は全中華生產的人民の民主共和國なり、中國の最高權力は全國生產的農工が共同に社會を支持し、結合したる商、學、兵の代表大會に屬す

といつてゐるに拘らず、政府は些かも大衆と結びつくところなく又何等大衆の支持を獲得し得なかつた、それは即ち彼等の正體が革命的假面を被り、革命的言辭を弄する一聯の軍閥の集團であり、人民の同情を得、これに迎合せんために革命的裝ひをこらしたに過ぎなかつたゝめである、このことは彼等が獨立宣言以來一ケ月を出ですして政府軍により解散せしめられたことによつて明瞭に物語られてゐる「人民革命聯合軍」（總指揮蔡廷楷）の兵力約八萬四千に對し、中央軍側は朱培德の指揮する十二萬の大軍をもつてこれに當つたので「衆寡敵せず」ともいへるが、江西紅軍が遙かに劣勢な兵力をもつて中央軍の數年に亘る必死の討伐を反擊し、彼等のソウエート政府を維持したことゝ比較すれば兩者の本質的相違が分明するであらう。

×　×

次いで一月中旬から勃發した孫馬の寧夏爭奪戰は最も典型的な軍閥戰爭といへる、孫殿英軍の寧夏侵入原因は彼が熱河戰に際し不即不離の態度をとつてゐたため、察哈爾問題が一段落つくと蔣介石の命により青海屯墾督辦の名義で戰死以外に待つものゝない邊境に追拂はれることゝなつたが、これに不滿を感じた孫は包頭で機會を待ち、黃河の結氷に乘じて寧夏（省政府主席は馬鴻逵）占據を試みた、こゝで特に注意すべきは山西の閻錫山、陝西の楊虎城が直接間接に孫軍の寧夏進入を援助した事である、即ち前者は山西モンロー主義、後者は大西北主義の立場より、蔣介石の對西北策と衝突してゐたので共に自己の地盤確保といふ下心からこの擧に出たものであり、軍閥的野心を如實に表明してゐる。

これ等最近における内戰が總て反中央的色彩濃厚となつて來たことは、蔣介石の獨裁工作が進捗して眞綿の如く軍閥の首にまつはり始めたことを實證する一例として殊に注意を要するものである

×　×

最後に「黨外無黨、黨内無派」を標榜する國民黨内に始終内爭のあることは周知の事實であり南京派對西南派等の如きは最も顯著な一例で、兩者間の抗爭は過去においても事ある每に繰返されてゐた、かくして昨年末開催豫定であつた國民黨第五次全國代表大會を機として蔣介石一派がお手盛り的憲法を提げ總理の復活、總統の制定を主張して國民大會を召集し強行的に蔣の獨裁政治を實現せんとするや、西南派は猛然反抗の烽火を揚げ一時は武力抗爭の危機まで孕むに至つたのである、九月三日西南實力派陳濟棠、李宗仁、蔡廷楷等が連名で汪、蔣に宛てゝ發した五全大會召集延期その他に關する問責電を口火として寧粵間には數次の通電戰が展開された、蔣介石は西南の問責に對しては出來る限り默殺をもつて應へ、彼の直轄軍及び北方軍閥の大部隊を剿共に名を藉り、江西、湖南方面に移駐して對西南示威をなし、又月餘に亘る西北視察によつて外樣將領の打診を行ふ一方、王寵惠、孫科、孔祥熙等を南下せしめて合作を慫慂する等和戰兩様の準備の中にも五全大會開催の不適時なるを悟り五中全會を開いて之を今年十一月まで延期するに至つたのである。寧粵の對立關係は本文冒頭において述べた通り決して本質的なものではなく、最近江西赤區の收復によつて兩者の問責口實がなくなり、又緩衝地帶がなくなつたことは王、孫等南京側合作使節の西南訪問と相待つて、兩者間に相當の妥協氣運を生ぜしめた

しかしながら胡漢民等の蔣、汪に對する感情的對立と、機會あらば中央を攻擊することによつて自己の地盤を擴大強化せんとする軍閥的野心は決して兩者を心から合作の道へ運ばせるものではなく常に虎視耽々と隙を窺ひ合つてゐる蔣介石の獨裁遂行に擧つて西南派の存在は共產軍の存在とともに最も配慮を要する障碍の一つであらう。

臧民政部大臣入京 滿洲國民政部大臣臧式毅氏は十日午前七時十分東京驛着入京、菱刈將軍始め多數軍部の將星、滿洲國留學生等の盛んなる歡迎をうけ直ちに帝國ホテルに入つた（寫眞は東京驛着の左より臧民政相、出迎への菱刈將軍一人おいて眞崎大將）

黃郛氏の後任銓衡

蔣介石氏少からず頭を惱ます

噂に上る有力候補

【上海特電十二日發】過般の大連會議は曩の上海會議の延長として支那朝野の神經を異常に刺戟し、同會議は期せずして北支問題に對する日本の警告となつて反響したに從つて北支に對する蔣介石氏の政策遂行者たる黃郛氏が內政部長就任に決定した今日、その後任の人選については蔣氏も少なからず頭を惱ましてゐる模樣であるが、早くも王揖唐、何應欽、張群の諸氏が噂にのぼつてゐる、之に對し日本側は誰が黃氏に代つて北支の局面に乘り出さうと結局は蔣氏の政策の忠實なる遂行者に過ぎないのだから誰だつて構はない、要は蔣氏の革命外交を改め誠意を披瀝することを望むのみであるとの意見を有してゐる

胡漢民へは王寵惠から折衝

三巨頭會議で申合せ

【上海十二日發國通】汪精衞、孫科、王寵惠三巨頭の時局對策協議會は十一日各方面注目の裡に孫科邸において行はれ

一、孫科の華北情勢報告
一、王寵惠の對西南合作問題の情勢報告

あり、ついで主要內外對策について隔意なき意見の交換を行ひ最後に

一、速急に解決を要するものは西南問題であるが蔣介石氏の健康が樂觀を許さゞる今日蔣氏を煩はすことは困難であるから各人の手で極力解決を計ること

一、西南問題の中心をなすものは胡漢民氏の態度であり、これについては王寵惠において折衝すること

の申合せを行つた、會議終了後汪精衞氏は支那記者に對し左の如き談話を發表した

西南合作問題は現在停頓の形で王寵惠に對して引續き盡力を要望しておいた、對西南策の第一目標は胡漢民氏の態度轉向にかゝつてをり、われ等は充分誠意を披瀝して來たのだが、なほ胡漢民氏の態度に二、三諒解のゆかぬ點があるやうだ、現在胡漢民氏に望むところは大體左の三點である

一、胡漢民氏が北上すること
二、北上不可能とあれば隔意なき態度でわれ〳〵と諸問題を討議すること
三、前二項いづれも當面不可能の場合は一時胡漢民氏が外遊すること

宋子文を派遣

【上海十二日發國通】國民政府は現下の金融危機切拔けの怪物として借款交涉に狂奔しつゝあるが金融方面よりの消息によれば政府は萬策盡き再び宋子文を英米に派遣、英米當局及び金融業者と直接交涉に當らせることゝなつた、宋子文は先づ渡米し米國の銀政策の緩和方につき米當局と交涉を行ひ次いで英國に渡り今回の主要使命たる對英借款の交涉に移る筈で十八日中國銀行經理貝淞孫同伴エムプレス・オブ・エシア號で出發する筈

上海排日擴大

原產國表記强制

【上海十二日發國通】國民黨黨部が南京市商會を通じ市內各商店の手持商品に對して原產國表記を強制し惡辣なる排日貨を行はんとしつゝあることは既報の如くであるが、上海市商會においても黨部の指導により近く臨時會議を開き原產國表記辦法につき協議を行ふこととなり成行注目さる

〝大臣兼任の〟〝世界新記錄〟

ムッソリーニ氏植民相を兼任

【ローマ十一日發國通】植民相エミリー・デ・ボノー將軍が東部アフリカ統監に任命された結果ムッソリーニ首相は植民相をも兼攝することとなつた、これが實現すればムッソリーニ首相は實に八大臣を兼任する事になり大臣兼任の世界新記錄を樹立する譯である兼攝八相左の通り

首相、內、外、陸、海、空、組合、植民

西尾參謀長

【チチハル十二日發國通】嚴寒時に於ける第一線部隊視察中の西尾關東軍參謀長は十二日午後一時五十分內田川崎特務機關長、孫省長等の出迎へをうけ泰安鎭より飛行機で來齊した

本日局報を添ふ

事實を虛構して蘇聯側抗議

滿洲國側で調査の結果判明

【新京電話】客臘十二月十六日在黑河ソ聯領事より滿洲國に對し十二月二日ウエルフネブラゴウエスチエンスク村上流四粁の地點において赤軍步哨が滿洲國側より二發射擊を受け、又同月四日黑河上流一粁地點における監視所が再度滿洲國側より一發射擊を受けたりと抗議し來れる件に關し、滿洲國當局が現地につき調査の結果、次の如き事實が判明した

一、ソ聯側のいふ射擊事件のありし兩日は該二地點附近一帶には日滿軍警何れも駐屯せる事實なく、又演習及び匪賊討伐を實施した事實もなし

二、該地方の民間散在銃器は昨年三月全部回收を終り、十月には更に隊匪銃器の引上げを行ひしを以つて、各部落には私有銃器を所持するものなし

三、該地附近住民にして銃擊を聞いたものなし

ソ聯側の抗議が事實無根なるは以上の事實により明瞭であり、最近滿洲國人が結婚式に當り慶祝の爆竹を使用したことあり、右をソ聯國境警備員が滿洲國側より發砲せるものと誤認したる事實もあり恐らく以上のことはソ聯の神經過敏により發生せる抗議と判斷せられてゐる

八相

（投書歡迎 五十行以內）

漫々的運送

◇滿洲リンゴが輸出解禁になつたといふので、遠く內地の田舍でお正月を迎へる近親の人々にと眞心こめて贈つたがいまだに屆いてゐない。

◇昨年の十二月二十二日に發送したといふ荷物が門司に着いたのが、この八日である、どういふ經路を經るのか一向知らう筈もないが、大連門司間が半ケ月以上もかゝつては、ちと念が入り過ぎるやうな氣がする。

◇先方さんにも色々と譯のあることであらうが、頼んだ方の云ひ分として、かけれのないところを云はして貰へば、一旦運賃を取つて引受けた以上は運送に從事して居られるお方は成べく早く船に積んで頂きたいものだ。

◇同じ積むにしても南洋方面に出かけて行く船よりは、兎も角も內地行きにもして貰ひたい。さうして頂けば幾らゆる〳〵と波にゆられて行くにしても、大連、門司間の航海が半ケ月以上もかゝるやうなこともないとおもひますから。

◇どうです、もう少し何とか責任でも持つてみやうか——てな氣分な氣まぐれにでもいゝですから起して呉れませんか。（MC生）

食料品送達

◇總ゆる交通機關がスピードアツプしてゐる際、贈り物の送達の遲いのには驚くの外無い。昨年末お正月用にと懷しい郷里の食料品を幾種か取寄せた。

◇ところが一週間以上も日數がかゝつたので、全部腐敗して了つた、送達の日數を短縮するとか或は冷藏裝置を完備して、食料品の特別扱ひをやるやう當業者に希望する。（損害生）

後場市況（十二日）

特產　大豆軟調

後場大豆は邦商の賣物ありて續落を辿り、豆粕、豆油は買氣薄に軟調を示し高粱は閑散保合を舉した

◇定期（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	四六〇〇	四六一〇	四六〇〇	四六〇〇
二月末	四六四〇	四六四〇	四六三〇	四六三〇
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三百三十七車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一三八〇	一三八〇	一三八〇	一三八〇
四月限	一四一〇	一四一〇	一四〇〇	[illegible]
五月限	一四一〇	一四一五	一四一〇	一四一〇

出來高　二萬八千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二十一車

▲包米（出來不申）

◇現物（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	四六六〇	四六三〇
出來高	百五十車	
豆粕	一三七五	一三八〇
出來高	二萬八千枚	
豆油	一四七〇	一四六五
出來高	一千五百箱	

高粱（出來不申）
包米（出來不申）

錢鈔　鈔票保合

休日を控へまた上海後場休會は閑散保合を辿つた

◇定期（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　五十三萬圓

◇現物（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金十八萬六千圓、銀對洋二萬八千圓）

奧地市況

奉天奉票對金票	[illegible]
奉天國幣對金票	[illegible]
同　當限	[illegible]
奉天鈔票對國幣	[illegible]
同　先限	[illegible]
新京國幣對金票	[illegible]
哈爾濱國幣對金票	[illegible]
安東同幣對金票	[illegible]
哈爾濱大豆（一月・二月・三月）	[illegible]
同小麥（一月・二月・三月）	[illegible]

通郵最初の到着便 舊政權の地名のみ

"滿洲國"の字句影をひそめ 中國側の態度を雄辯に語る

【奉天】滿支間の通郵は滿支兩國民の待望裡に十日愈々そのスタートを切つたが、玆に計らずも支那側郵局に於いて滿洲國の獨立を認めるが如き字句を使用したる郵便物の受理を拒絶して居るとの情報あり、折角兩國民の實際的利益を一層增進するものとして問題の解決を歡迎された通郵の實施に支障を招くものとしてその成行に對し當局の間に重大なる關心を喚起したが、十一日午前八時支那側より奉天に到着した通郵開始の到着第一便である普通郵便一千通、書留十通、速達十通等には何れも前記の報道を事實の上に雄辯に裏書して、之等の郵便物は何れも舊東北政權時代の地所名を記載し滿洲國の嚴たる實在を無視してあり、支那側當局がこの頑迷な固執する限り通郵の實際的利益は著るしく減殺され、前途に暗影を投げるものとして今後の推移は各方面から注目を集めてゐる

中國行の郵便物 一萬八千餘通

奉天の通郵第一日

【奉天】久しく滿支兩國民待望の通郵問題は世界注視の的であつたが愈々十日通郵實施第一回を行つた、一方來る二月一日よりは更に小包及爲替の交換も開始される事となつたので、奉天郵政管理局ではこれが準備に忙殺されてゐる、實施第一日の奉天管理局管内より中國行郵便物の發送數は一萬八千五百六十二通で、之は交換局と云ふ滿支間と直接郵便物を交換する奉天管内の奉天、錦縣、南綏中（山海關を改稱）及南灤平（古北口を改稱）の四局より發送したもので管内多數の郵局より此の交換局へ發送途中にある郵便物は相當多數に上つてをり、ハルビン、新京兩管理局管内交換局より發送せらるゝ分をも合すれば著るしく多數に上る譯であり、十日（第一日）には中國側よりの郵便物の奉天郵局へは未着であつたが、相當多數が續々到着するものと見られてゐる而して之等の中國行郵便物は奉天でいへば毎日奉天發八時の山海關行列車と午後二時發國際急行列車の三便及び同十一時山海關行列車の三便により輸送され中國側からは夫々國際列車や其の他の列車で到着するものである

在奉同業組合 反消協議會

各組合より代表選出 飽迄反對運動を繼續

動を行ひつゝあるが、奉天の各種同業組合でも事態を重視し十一日午後二時より奉天商工會議所會議室に於て在奉同業組合代表對策協議會を開催、善後策の協議を行つた

列席者は三十餘名、各種同業組合代表を網羅先づ入江商店協會長より先般の商店協會役員會の經過を報告して本協議會開催につき諒解を求め座長に入江協會長を推し議事進行

先づ入江座長より全滿商議聯合會の運動經過について一通りの說明を試み、大藤輸入組合理事や兒玉商議理事等より組合の全貌より過去の經過を述べ種々協議したが、本問題は過去において多年重壓を受け來つた滿鐵消費組合と共にこれが健全な發展を遂げた曉は在滿邦商は單に小賣商のみならず卸商も自滅の外なく、又滿人官吏も參加する以上滿商への脅威も甚大なるものあり、滿洲國の經濟發展、商工移民に重大なる暗影を投ずるもので徹底的に反對すべしとの意見に一致

對策 として大所高所より法令を以て禁止制限し商工業者を重壓より解放すべしとの强硬論續出、利害關係を同じくする滿商方面とも緊密なる連絡をとり目的貫徹に邁進、實行委員として各同業組合より各一名、組合未結成の同業者よりも各一名の代表を擧げこれに一任運動費の捻出方法や本同業團體の名稱も凡てこれに一任することとして四時過ぎ散會した

協和會聯合協議會

【奉天】滿洲國官吏消費組合は着々陣容を整備し在滿邦商に一大脅威を與へんとしつゝあり、在滿商工機關は續々蹶起、これが阻止運

【奉天】滿洲協和會奉天地方事務局では十一日午前十時から奉天省公署警務廳講堂において地方聯合協議會を開催し宣事務局長外關係代表者出席し、皇帝陛下御眞影に對し三禮の禮拜をなし事務局報告後土肥原特務機關長、蜂谷總領事、三浦奉天憲兵隊長、于主席その他各省長等の祝辭あり宣言を滿場一致議決して午後四時第一日を終つたが、十二日は午前十時から經濟、政治その他各方面に亘る重要諸問題につき協議をなす筈（寫眞は聯合會）

延吉でも反消

近日中役員會を開催

【延吉】間島省公署經理科では目下頻に新用度品の購入中であるが當地方の諸物價が從來非常に不統一なるところより購入上困るからず頭を惱ましてゐるといふ、これに鑑みて地元延吉商工會では擧ての懸案たる滿洲國官吏消費組合反對協議及び之が諸物價の大體統一等に關し近日中先づ新春第一回の役員會を開催する筈であると

反消役員會

安東輸組で開催

【安東】滿洲國官吏消費組合設立に重大な利害關係を持つ安東輸入組合では十日午後一時より同組合において役員會を開き官吏消組絕對反對を以て邁進する事となり石井理事以下十三名の役員は實行委員となつて安東輸組の名で全滿各地の輸組に檄を送りその團結をはかり全滿輸組聯合會の去る六日の滿鐵子における會合の議の如く官吏消組反對の目的貫徹のため日滿要路に請願電を發する外地委、商議と協議の上「消組反對座談會」を希望する等强硬な態度を示して同三時閉會した

後三時より開かれたが席上「官吏消組」反對運動を續ける事とし輸組は滿洲側總商會と協議を遂げ日滿聯合反對運動に着手することゝし同四時半散會した

商議も反消

【安東】安東商議理事會は十日午

學級を增して 試驗地獄を救へ

奉天父兄會近く陳情

【奉天】本年四月奉天中學校及び高等女學校に入學する志願者數は何れも五百名以上に達する見込みで、さなくとも毎年志願者の激增で入學難に惱まされてゐる折柄、試驗地獄を實現することを豫想して父兄會では擧て學級の增加方を關係方面に運動を試みてゐた處、入學時期も迫り緊急實現を要するので更に聯合町內會でも十日會例會で之と一致して運動を試みることになり、學級增加の請願書を作成中で兩三日中に滿鐵當局に提出の運びとなつてゐる

遼河結氷せず

滿人間に惡疫流行の迷信

【營口】營口遼河は昨冬早く一時流氷を見たが其後異常の暖氣に解氷して片氷をも見なかつたが頃日は河中八分計りの大流氷を見る樣になつた、然し連日の暖氣に未だ結氷せず滿干潮に乘つて河中を上下してゐる

遼河の結氷は昭和二年には一月四日、三年には一月六日、四年には十二月二十二日、五年には十二月三十日、六年には二月十六日、七年が一月十一日、八年が一月十一日と僞つて平年結氷が一月五日で最も早く結氷したのが明治四十二年十二月九日で最も遲い年が昭和六年の二月十六日である

これから見ると本年は結氷せずと斷言することが出來ないが、若し結氷しても結氷期間は頗る短期間であると見られてゐる、この暖氣に滿人間には〃異常の暖氣〃は夏季に惡疫流行するとて聊か恐れ氣味である

貨物列車と急行遲る

【熊岳城】十一日午前十時十二分發の上り五二二貨物列車は梨山、九寨間において機關車に故障を來たし運轉不能に陷り中間の事とて連絡も取れず約一時間立往生し、折から熊岳城發十八列車十時四十九分急行列車が來たり九寨驛まで右故障の列車を救援した爲貨物列車は一時間、十八列車は四十二分延延した

營口警務局

縣公署内に配置

【營口】營口縣公署に於ては警務局が外局にあるは事務統一の上不便少くなく之れを縣公署内に移すこととなり昨年公署内の大修繕を行ひ十二月初旬階上の修繕を完了之れに各科局を全部引越し階下は警務局と縣長室等に充て、之又下旬完成したので警務局全部の引越した舊臘二十六日に終つた、因に財務局は徵稅納稅其他の爲め從來の建物の儘に執務をなして居る

農業倉庫設立で 特產の投賣阻止

撫順縣貧農に福音

【撫順】縣下鮮農には從來中間金融の機關なく收穫後における現物賣買によつて漸く一部金融に當てられて居るが、これがため鮮農は變動多き特產界の相場を無視して常に賣急ぎをなすため莫大な利益を逸し、鮮農疲弊の最大原因をなしてゐるがこれに鑑み撫順縣では曩に撫順農產會社を設立し、收穫期より播種期に至る間手持現物を擔保とする中間金融機關を設立し鮮農の唯一の財源たる農作物の投賣的市場進出の防止を圖つたため その結果頗る好成績を收めて居り最近更に前旬子、鮑家屯等渾河以北部落居住鮮農四千七百名によつて農業倉庫の設立及び倉荷證券發行等による中間金融機關を計畫し旣に創立委員を任命して着々と具體化されてゐるが、前記撫順農產會社の設立と共に今回の農業倉庫設立は疲弊し切つた縣下鮮農に一大福音を齎すものとして大いに期待されてゐる

砂糖の大密輸

熊岳城派出員大手柄

逮捕

【熊岳城】十日午後四時三十分頃熊岳城日新街二十番地理髮店「附近を警戒中であつた秦野巡査、木村巡査、丁克忠巡捕の三名が驛馬車を不審なる麻袋を積載したる荷馬車を認め取調べたる處

意外 にも其の麻袋中にはアンペラ包みの砂糖が入つてゐるのを發見、この意外に驚き、さては密輸品ならんと右麻袋全部を派出所内に運搬させ詳細取調べた結果、四十麻袋共全部砂糖で價格約六百五十圓、包裝は巧に念を入れて砂糖の入つたアンペラと麻袋の中間には高粱糠を堅く押し込んで、一見高粱糠に見せかけて輸送し來つたものであるが、鋭い我官憲の炯眼に依り果敢なくも暴露さるるに至つたものである

發送 先は大連市沙河口驛前德利公司であり、荷受人は熊岳城々內北門雜貨商王夢麟方同居人王治濟（二）にて熊岳城日新街運送業邦運通に依賴したるものにして派出所では直に密偵を派して犯人を搜査したが旣に密輸發覺を知り身の危險を感じたるものか王治濟は行方を晦まして逮捕するに至らず、目下嚴重搜索中にて遠からず逮捕せられるものと思はれるが勿論彼一個人の密輸でなく、背後に相當な人物も加はつてゐるものと想像されてゐる、尙現品は附屬地内に於ける貨物の密輸出入に關する件に該當せるに依り派出所に於いて沒收した（寫眞は沒收の麻袋中の砂糖）

興京方面警備に 救援隊派遣

居留民保護に萬全

【奉天】興京方面における治安狀況は最近著るしく惡化し本年に入り旣に四名の犧牲者を出した外乘合自動車は

再三襲擊 され七日以降は興京、南雜木間のみ運行し通化、桓仁方面は運休して居り更に興京桓仁間の電話連絡も斷たれて僅かに警察の無電により奉天と連絡を執つてゐる、十一日午後四時奉天署の無電によれば

同地方面の人心は極度に動搖し特に鮮人側は自衞策として城內及び永陵居住者相諮り二十挺の拳銃を購入し游動警戒を願出でた、一方興京縣側でも十五日より二十日まで特別治安工作の實施をなすことになつた

興京方面における治安惡化に鑑み奉天警察署興京分署では居留民保護の萬全を期す爲め杉浦分署長以下十九名の少數を以て

警備に當 つてゐるが、十一日更に巡査二名、巡捕一名の增員を奉天署に要求して來た、奉天署ではこの杉浦分署長の救援要求無電により直に派遣員の銓衡をなし十二日救援隊を派遣した

額の皺と談論の 因果關係

野添孝生氏

（點心）

◇…その昔野添代議士さいへば國民黨にこの人ありといはれたもの、それと姓を同じくし血の繫がりを持つだけに工業會常任幹事の野添さん、議所を演壇と定めて、やおら舌三寸の運轉を開始すれば、差詰め日比谷座の出開帳ともいひたくなる場面を展開する

◇…かういふと野添さん、如何にも饒舌家のやうだが事實は然らず、日によりて若干の明暗があるらしく沈默の一日を送ることも大いにあるといふ、思ふに野添さんは額に三本の皺じわがあり、天地人の三才を象ると覺しくその一本でも異變あれば、天地人の調和を缺くとして、この日を凶日と定め演壇を開かぬものと見える

◇…會議所理事ん滿洲工業を兩手兩足に踏まへてゐるのだから、いふことが頗る大乘的に出來てゐる、である、何といつても野添さに入れますと鮮かな口上ぶりで、手拭子御喝采の機會を待つて居ればよい、野添さんは良い人である。

ぬ人なき快男兒、風發する談論には中られながらも傾聽するといつた魅力、その舌刄の閃くところ「大滿鐵」といへども木ッ葉微塵の槪がある程であるが、それでも憎めない存在、チャーミングな人柄の持主として財界人の間に愛撫されてゐる。

◇…何でもこの頃では鐵西工業地に日本人警官一名の常駐をば、工業會の名において實現し得たりとて、その鼻の高さ相當なもの、警官だけではなく、これから郵便局も瓦斯も水道も皆引つ張つて御覽に入れますと鮮かな口上ぶりである、何といつても野添さんは以來奉天では知らぬ人なき快男兒

醫大施療班成績

施療六百人、施藥約九百人

【奉天】滿洲醫大施療班の石井君は左の如く語つた

途中最も愉快に感じたことは何といつても三角地帶の中心都市である岫巖でありました、何分匪賊の橫行地帶で自動車が到着するまでは隨分心配しました、岫巖に到着するや日滿人の盛な歡迎を受けました、目下同地方は皇軍によつて治安は維持され

大部隊の 匪賊は全くなくなり時々强盜が現れる位なもので日章旗を立てゝ居る自動車などには決して寄りつきません、最も苦心したのは復州の南方四キロの小川に自動車がはまり込んだ時で、それを引揚げるのに牛十二頭と滿人十三名を傭ひ五時間を要して漸く引揚げました、すつかり夜中までかゝり寒中に步哨を立てゝそこに一夜を過しました、歸りは營口から新民に出る積りでしたが最低溫度零下五度といふ滿洲では珍らしい暖かさに自動車走破は自由にならず遼河も

凍結せず 渡河も出來ない有樣で遂に營口から一直線に歸ることになりました、今回使用した自動車は同和自動車會社製造の國產品です、途中大孤山から熊岳城附近の急坂も何等の故障なく突破し得たことは耐寒自動車走破の目的を完全に果した譯で國產は決して外國產に劣らないといふ事が判つた次第です、これは今回の自動車走破における最大の收穫であります、途中岫巖、大孤山、莊河、貔山子、營口の五ケ所では施療を行ひ施療を受けたるもの六百人、施藥

八百七十 人その他沿線において配布せる仁丹六千包、カオール二千包何れも村民は大喜びでありました

耐寒自動車隊

走破を敢行歸奉

【奉天】滿洲醫大耐寒自動車隊は昨年末奉天を出發し三角地帶の中心都市岫巖において正月を迎ま

醫大施療班

【遼陽】滿洲醫大の三角地帶施療の耐寒自動車隊小出中佐の率ゆる教職員學生一行十三名は十一日午前九時鞍山より遼陽に到着、地方事務所、警察署、縣公署等訪問、歸奉の途に就いたので地方事務所の柿原庶務係長、井上社會主事、警察署の井上兵事主任は東門外迄同一行を誘導する處があつた

してから幾多の艱苦と鬪ひ大孤山大連營口等總て千三百キロを十三日間で走破し十一日無事歸奉した（寫眞は醫大支關に歸着せる一行）

高比參事官一行— 匪賊に襲擊さる

阿片專賣所天野氏重態

【吉林】省公署入電に依れば八日早朝農民救濟問題、集團部落其他治安會議の出席等重要用件を帶びて舒蘭縣を出發した同縣高比參事官は同九時半頃舒蘭縣西方約十五滿里の地點に差しかゝるや突如前方及び左右山腹より約二十名の匪賊來襲一齊射擊を受け護衞の任にあつた縣警察隊は直に之に應戰交戰約三十分にして敵を擊退したが敵の流彈はトラックに多數命中し卽死四名、負傷八名を出した、幸ひ高比參事官は無事であつたが一行に交はつて居た阿片專賣所天野氏は腹部及び足部耳邊に多數の匪彈を受け重態であると

四道溝南方に 匪賊團

【奉天】十一日午前十一時興京縣四道溝南方に匪首不明の合流匪約二百名現れ、これが爲四道溝警察隊二十名は討伐に向ひ交戰の結果敵に死傷十數名の損害を與へたが當方にも一名の死者と四名の負傷者を出した、急報により興京駐屯の日本〇〇隊〇〇名は滿洲國警察隊二十三名と共にトラック二臺に分乘午後二時救援のため現狀に急行した

羅津の痘瘡

【羅津】昨年末より新春に亘り羅津に於ける痘瘡患者發生數一〇名あり、蔓延の兆あるので目下警察署に於ては管内全部に亘り臨時種痘實施中

似而非子

大同二年十一月發布の新銀行法に依り、許可を出願した銀行が百八十九、そのうち認可されたものが八十八、此外財政部懸案中の不動產銀行も具體化しつゝある。

◇

奉天市の人口は昨年末の調査に據ると

戶數	七三、八五五
人口	四〇七、五六四
（男）	二六二、一一九
（女）	一四五、四四五

◇

奉天省康平縣趙家店の孟慶文といふ老翁が白米五斗、豚一頭、白菜百斤を擔いで縣の監獄を訪れ、これで囚人たちにお正月を祝つてくれと寄附を申出た。

◇

英米トラスト煙草の滿洲に於ける昨年の總賣上高は、一千二百萬元を超えて上々吉。

◇

山海關から程遠からぬ支那河北省唐山の河を、先月二十九日の轆二丈にも餘る大蛇が先頭となりそれに續き數千の小蛇が群を成して渡つた。

◇

既報—前任北平故宮博物院長で南京政府の教育部長までした易培基氏が、院內の國寶を失敬した額は、其後の調査に據るとどう見積つても五千萬元を下るまいといはれ、流石の支那をあッさせた。が、何うして發覺に及んだかといふと張繼氏夫人が或る宴會で易培基氏の夫人がとても素晴らしい豫飾と狐の毛皮を身につけてゐたのに嫉妬的な不審から第六感が働き、そーッと探索したことから暴露の端緖を得たのだといふ、そして易培基氏の行方は今尙不明で、ひよつとすると滿洲に匿れてゐるんぢやないかといふ噂も立つてゐる。

羅津の出初式

十三日擧行

【羅津】羅津の新春を飾る滿鐵消防隊の出初式は恒例により十三日午後一時より滿鐵建設事務所の廣場において華々しく左の順序で擧行

一、人員點呼、服裝器具の點檢二、桑原所長の檢閱三、桑原所長の訓示四、自動車ポンプの基本操法及び梯子乘五、消火演習防火宣傳六、模擬火災消火演習

この日は前田憲兵大尉、植田警署長、齋藤邑長、羅津消防組頭その他多數の來賓あり、式終つて滿鐵金剛寮において一同小宴を張る

登山參加票で 福引

金州の戶外週間

【金州】當金州における本年の戶外週間は敎化團體聯合會、金州民政署、金州市民會、鄕軍分會、赤十字支部、靑年團、愛婦支部の主催滿日、大連兩新聞社支局の後援にて行はれるが、左の行事や催しがある

一、神社參拜 一月十四日より十九日迄毎日前八時迄

二、福引 一月二十日午前十時より、參加資格者日本人男女に當日午前九時より十時迄の間において金州神社において參加票を交付す、參加票には南山禰前において係員の登山證明を受けこれを民政署前抽籤場に持參の上抽籤券と引換へる事

尙ほ當日參加者全部には戶外デーの小旗を交付し、小學生は戶外デー行進歌を合唱す

奉天附屬地戶口

【奉天】月を逐うて激增しつゝある奉天附屬地の戶口は昨年十二月末調査によると戶數一萬三千七百八十一戶、人口七萬七百四十人でうち內地人は一萬八百五十四戶五萬三百六十六人、この總人口を前月に比すると二百七十八人增加を示してゐる

技補水產講習會

【旅順】關東州水產會では來る十九日から向ふ二週間關東水產試驗場において技補水產講習會を開催するが今回の受講生は旅順四、大連六、金州五、普蘭店九、貔子窩六、計三〇名である

兵士ホーム再開

【遼陽】遼陽公會堂內に設置せる兵士慰安所は一時閉鎖されて居たが十一日時局委員會に於て協議の結果、再開して駐屯中の兵士慰安をなすことになつた

基督靑年勉勵會

【營口】營口在住鮮人の增加に伴ひ基督敎信者も漸次增加し來り從來口朝鮮人基督敎會においては曩に北本街の南端小川心旬に家屋を購入し禮拜堂を設け內容の充實と實剛健の氣風と宗敎心の涵養を計つて居たが今回京城本部並に各地に敎會を設け居る基督靑年勉勵會に倣ひ營口朝鮮人基督敎靑年勉勵會を組織し益々向上すべく關係者集り目下その準備中であると

實業役員會

【遼陽】遼陽實業會では十二日午後二時から公會堂日本間に於て新京に於ける全滿臨時商工會議所聯合會の經過報告を兼ね地方委員會輸入組合側とも協力今後の對策に付協議すと

藤井前遞信局長

【安東】遞信省電氣局管理課長に榮轉の藤井前關東廳遞信局長は十日午後五時十分來安、十一日各方面へ離滿の挨拶をなし同日午前二時新義州發臨行機で內地へ向つた

會と催し

◇撫順謠吟會 來る十三日午前八時より西公園前梅田舞臺にて新年初謠會をかね梅田正太郎氏師範披露會を催すと

◇遼陽聖德會 十三日午後三時から太子堂に於て總會を開催すと

各地人事

▲濱田少將（要港部司令官）十一日過奉新京へ

▲矢田廣太郞氏（滿洲國參議）同日來奉ヤマトホテルへ

▲幸田武雄氏（滿洲國中央協和會）同上

▲櫻內辰郞氏（大連五品取引所理事長）同日來奉卽日大邸へ

▲河本大作氏（滿鐵理事）あじあにて過奉大連へ

▲宮尾舜治氏（貴族院議員）同日あじあにて新京へ

▲田邊敏行氏（大タク社長）同上來奉

▲大內佐藏氏（本溪湖警察署長）安奉線にて來奉

家庭

戸外生活の體驗を語る（A）

育兒法の積極的片面

大連市須磨町三〇　橋川伊都子

夏は海へ、春秋は山へ、冬は公園へ、私達の毎日曜、祭日の戸外生活は斯うして約二ヶ年の體驗を經ました。

×

日曜も祭日もなく、たゞ幼い子供を相手に幾年かそれでも極平和につゞけられた私の生活に一大轉機が到來したのでした。それは愛兒の死でした。市の赤ん坊審査會に優良兒として表彰された自慢の長男が僅か數日の病で逝つたのであります。私のうけた衝動はその體驗をおもちの方でなければ想像も出來ません。主人旅行中の變兆ではあり、後から考へれば種々手落だつたと思はるゝ點も多いので主人にも心一杯にお詫び申して居りました。が主人は私の此心持も察しないで「君が殺したのだ」とか「君の手落ちだ」とか「女は子供を生むだけだ、育てることを知らぬのだ」とか、いつもの輕口ではありますが私は其度に心臟をえぐられる思ひでした。この精神的大打撃のうちに次男の出產があり私の身體も目に見えて衰弱して參りました。

×

しかし、主人の亂暴な言葉も今となつて考へれば尊いと胸をうつものがあります。もと〳〵戸外生活禮讃者の主人は其後日曜や祭日の散策には必ず子供をつれ出すやうになり、後には母親が居ないと子供が淋しがつて遊ばぬからとて、出しぶる私までも引張り出すやうになりました。……電車やバスに運ばれて郊外に放たれたときの爽快さは、朝のうち叱鳴られながら急ぐ支度の煩はしさなどさつぱり忘れさするに充分でした。

かうして早年一年と過ぎ行くうちに私共には戸外生活の效驗は著るしく顯はれて來ました。長女次男の二兒は十日と揃つて元氣な日がつゞいたことがありませんでしたのに、いつの間にか病氣とは縁遠くなり、身體が丈夫になるに從つて日一日と知識づくのも早いやうに感ぜられました。それに不思議なことに私の頑固な便秘も不思議に癒り、肩のこりもよくなり、物事にヒス的だつた精神も朗かになり、身體の衰弱も全く回復して來ました。

怪我をせぬやう、食傷せぬやう、風邪に罹らぬやうと、細心の注意に來る日も〳〵も神經をいらだゝせてゐた私の育兒心得は消極的な片面に過ぎなかつたのです。積極的に身體を朗かにし病氣にうちかつ身體を作るやうにする積極的の片面を全く忘却してゐたのでした。

×

效驗が顯はれて來ると現金なもので、急き立てられ叱鳴られて不承不承出かけたものが自ら進んで手際よく用意も出來、日曜や祭日が樂しく待たれるやうになりました。此頃は却て主人の方が逃げ口上であります。遊び疲れてぐつすり寢込んだ大きな坊やを抱いて歩いたり、人込の電車やバスに乘り降りして頂くのは何時もお氣の毒には思つて居りますけれど、その御苦勞はお辨當など吟味して埋ひ合せをつけますから、いつまでも一緒にお願ひいたしたうございます。

「子供達もお父樣がゐないとよく遊びませんから」と今度は私の方からお說教めいたことを申し上げて居ります。

學窓を巣立つ若人の輝かしい門出

大連中等學校卒業生の志望校調べ

大連第二中學校は三月二十日、第一中學校は二十一日にそれぞれ卒業式が擧行されます。學窓を巣立つて希望に滿ちた新生活への第一歩を踏み出す若人たちの數は一中が約百三十名、二中が百六十名となつてゐますが、一中、二中を通じ五年第一種生を除けば殆ど全部が各上級學校を希望して居ります志望校名は

一中　全國高等學校が最も志望者多く、ついで旅大、工專など技術系統の學校を目指す者の多いことが目立ち、高農其他農科志望の者も少くないやうです。五年第一種といふのは實業方面志望の者で、今年卒業者は二十八名此のうち若干名は上級學校を志望してゐますが、多くは大連・沿線各地に就職口を求めつゝある模樣です。なほ四年終了者の中にも受驗組の若干名が各上級學校を希望してゐますが、未だはつきりした調べがつきません。

二中　は五年第一種、其の他各級を通じ工專、旅工大、滿洲醫大、ハルビン學院等滿洲方面の上級學校を志望する者が斷然優勢で、延人員百九十五名（第一志望、第二志望を通じたる延數）の中、七十三名、次は全國各高校志望者同じく延人員三十一名、內地高商及商大希望二十九名、高工、工藝方面が七名、其他四十三名となつて居ります。なほ四年修了者は百九十名、そのうち受驗者は五十三名です。なほ五年一種生の今年度就職成績は上々といはれ、すでに大半は豫約ずみださうです。

其他　大連商業學校は卒業生約百六十五名の中、三十名が上級學校を希望してゐ、その中三分の二は內地各高等商業を、餘は上海同文書院、ハルビン學院などを望んでゐます。次で

女學　校方面を見ますと神明高女の卒業生は二百四十九名その中五十名が東京・奈良の女高師、其他を希望してゐますが、特に文科、理科等よりも家政的な技能を修得しようとする傾向が顯著だといはれてゐます。彌生高女は卒業生二百三十三名の中女大七名、女高師四名、其他十三名、計二十四名の上級志望者を出して居ります。

子を信ぜよ

保護者に望む

最近よく聞くことだが、高等學校の入學試驗にまで親が附添つて行くといふやうなことは、親ごゝろとして無理ないとも思はれるが、反つて子を信ぜざるものといふべきであらう。試驗にパスすると否とに拘らず、卒業後笈を負うて都に上るといふ作業は、それ自身一つの立派な試驗である。保護者としては、子弟の新しい生活について充分に注意の眼を注ぐ必要があらうが、先づこの試驗に耐へさせてみる大きな氣持を持たれることが大切だと考へます。なほ、失敗した者はなるべく速かに大連へ歸ることで、當地には優れた受驗學校（大連語學校受驗科—晝間夜間—及びＹＭＣＡ受驗科—晝間—）の設けもあり馴れた土地にあつて更に一年の精進を續けることが、豫想外の效果を持つものであることを特に御注意します。なほ女學校としては、男子と違つて、若い娘さんを手許から離すことであり、家庭としての心配は並々でないと考へられますが、幸ひ現在では滿洲學生鄕土聯盟の設立を見、安心して子弟をこれに託すことが出來ます。詳細は各中等學校に問合せればお答へする筈ですから、適宜御申込下さい。なほ同協會事務所は、大連第一中學校內に置いてあります。（丸山大連第二中學校長談）

學藝

昔話備忘錄【二】

佐藤長一郎

義經のそつ齒

源九郎義經は、そつ齒で、猿のやうに落着きのない眼をしてゐたさうだ。

「笈さがし草子」によれば「せいちひさく、色白く、むかふばそつて、猿まなこ、赤ひげにまします」とある。

神泉苑の池における雨の祈りの舞ひから芽生えた靜御前との戀物語も、これでは些か現實暴露の悲哀を感じさせられる。

しかし現實は、どこまでも現實だ。

尤も、現實が斯くあつたからこそ「平家物語」も出來たのかもしれぬ。

小話三つ

昔は蕎麥を食べた後には、必ず四角に切つて味噌で煮た豆腐を出したものださうだ。豆腐が、そばの毒を消すからださうである。

◇

やつこだこは、安永の初め頃から出來たものである——と、蜀山人の「奴飾勞之」に書いてある。

◇

明曆の大火前、吉原の遊女達は各々交替で評定所に通ひ、お役人のお茶だの、飯だのゝ世話をやくことになつてゐた。

その當番にあたつた遊女は、前夜一切客をとらなかつたものである。

そして評定所に行くと、先づ第一にお茶を挽くのだ。

現在、お客のないことを「お茶をひく」といふのは、こゝに起源してゐるのださうである。

橫櫛流行

——二代目團藏の妻おさよ——初代尾上梅幸の妻だつたが、梅幸に別れて團藏の妻となつた者——は、生れつき小びんの處に小さな禿があつた。

この禿を隱さうとして、黃楊の櫛を橫つちよにさす、所謂橫櫛は、このおさよから始まつたのださうだ。

迴し舞臺

芝居の迴し舞臺といふのは大阪の方が本家だつた。

東京の舞臺に、これを應用した人は九二重といふ人である。九二重は、後に四ツ谷新宿で茶屋を始め、老住屋重次郎といつた。

また、二重迴しといつて蛇の目のやうに二重に迴すのは長谷川勘兵衞の工夫だつた。

大道具の始

いづれも天保年間のことである元祖長谷川勘兵衞は、二代目勘兵衞を實子淸五郎に讓つた。

五三桐がんどう返し、山門のせり出し、樓來の塔、忠臣藏三段目土間の引割、廊下のせり上げ、その他、大道具について數多の新工夫をしたのは、この淸五郎の二代目勘兵衞である。（つゞく）

わたしの出納簿

"夢みる唇"に聽く

ひどく手數のかゝる質問戰

（七）「制服の處女」爆笑篇

「學校で要るお金ならはつきりしてますわ。授業料は二圓五十錢、校友會費六十錢、裁縫の實修費三圓五十錢ですの」これだけを、三人のお孃さんたちが、お互に小聲で相談し合つたり、うなづいたり火華散る眼交ぜの末に漸く發表してくれたのだ、手數のかゝる質問戰です「ほかに要るものつて——さあ」と、もう一度、夢みる唇の小聲のさゞめきとなる。「紙代」「お茶代」なんて言葉が洩れ聞える。紙代といふのは試驗用紙類の代金、お茶代は放課後の自由研究時間に、彼女たちのお稽古してゐる表千家のお茶の代金。紙代は遂に聞き得ず、お茶代は八十錢と判明する。

……◇……

「お菓子代があるでせう?」これはＡ子さんがＢ子さんに相談したのである。買食ひのお菓子代でないといふことだけ分る。「さういふ學校の費用は、毎月何日に出します」「五日ですの」「お小遣ひは、その時いつしよに頂くの?」「えゝ」「先づ電車賃が要りますわ。ええと、三圓ぐらゐ?」答へはなくて微笑だけが、春光のなごやかさで室內を流れる。「あ、さうそ。あなたがたは學生劵!」で、微笑が爆笑に變る。「たいてい、一圓か二圓ですわ」「それだけで濟みますか?例へばもう一度外出したり、日曜日に出かけたり」「日曜は使へませんの。通學の時だけ」「それは不便ですれ」

……◇……

「——ところでお晝はお辨當?」「いゝえ。學校の給食をいたゞきますわ」何となく東北地方あたりの給食兒童が思ひ出されるが、こちらのはそれとは違ふ。御家庭で心配しないで濟むやうに、學校では卒業生の中からお手傳ひの手を求めたり、專任のコックさんも置いて、溫かくてカロリーの多いお晝をサーヴイスしようといふのである。もちろんこれはタゞぢやない「十錢だつたのが、來週から十二錢になりますの。お米が上つたので」米相場の高下など、こゝでも敏感に反應してゐるわけ「雜誌は何を讀みます?」答へなし。こつちで、いろいろ名前をあげてみる結局「五年生ぐらゐに、ちやうど適當した雜誌がないんですもの」

……◇……

「映畫デーは面白いですか?」「コニ、三日まへ、クレオパトラを見ましたわ」「毎月、ノートなんかも大分要るでせうれ」「えゝ」「何處で買ひます?」「學校の購買部で」「文房具などはみんな購買部で買ひますか」「えゝ」一人がうなづき、あとの二人が相談し合つて「でも、便箋や封筒なんか、浪速町へ出たときに」といふ。「靴下なんか、自分のお小遣ひで買ひますか」「えゝ」「ハンカチなどはたいてい家にあるのを使ふでせうし」「もうお人形さんの欲しい年でもなし」さて、ほかにこまごましたもの四、五點とみて、合計いくらになるかは、だいたい想像して貰ふことにする。卒業と同時に、この豫算面、がらりと變らう。急げ、三學期だ。

美味しい混合酒

簡單な作り方

松飾りもとれます、しみじみ語り明かす冬の夜長を感じます、こんな場合お歲暮やお年始で頂いたお手許にある洋酒類で極く簡易なカクテールなどをおすゝめするのも結構だと思ひます。カクテールの土臺になる洋酒はジンにベルモットです、それに香味と味覺をそへるために殿方でしたらウイスキー、ブランデー、ご婦人連にはキユーラソー、マラスキーノ、チエリブランデー、アップルコートなどのリキユール類をお好みにより混合致します、葡萄酒は赤より白の方がカクテールにはよろしいと思ひます。赤葡萄酒は、そのまゝではかなり口當りが澁いものですから角砂糖の二ツ程を入れ熱湯で二倍程に薄めレモンの一切れ、あるひは蜜柑を代りに入れますと一層おいしく頂けます。（吉永八郎氏談）

洋服のしみ

殿方の洋服の襟や袖を揮發油でよく拭き、服全體を乾燥させ棒でたゝいて埃を出します。そのあと生地にそつてブラシをかけアイロンを丁寧にかけます。アイロンは毛織物の中のバクテリヤを殺しますから、蟲の豫防になります。洋服類は簞笥にしまはずキヤラコ、天竺又はハトロン紙でカバーし、この中に防蟲劑を封入し洋服簞笥に吊るします。でなければ洋服用の箱（新調の時についてくる）に一着づゝ入れます。

◇◇◇文藝時評◇◇◇

明るい文學的新動向は生れぬ（上）

新居格

文藝復興の聲はあがつたが、實績は伴はなかつた。蛙鳴蟬噪の匿名批評や醉漢の啖呵のやうな放言はあつたが、堂々たる論爭はなかつた。不安はあり、懷疑と低迷とがあつた。或るものは不安の文學を唱へ、或るものは靈天の文學を呼んだ。轉向作家の問題があり、政治と文學とが再論された。何れも消極的な問題であることを脫れなかつた。何故それが消極的であるかをこゝで說明する餘地はないが、それらは退勢の中での議論であるからと要約すれば足りるのである。

しつかりしたものがなかつた。文學上の指導精神は喪失されてゐた。文學は文學にといふのは文學の指導精神である筈はない。思想を失つた思想上の敗北者が文學に熱中し出したといふのは文藝復興の理由にはならない。大衆文學を撲滅せよと狂躁に叫んだからとて純文學の向上にはならない。本筋を離れた、根據の薄弱な、そして瞳孔の定まらぬ發作的な議論が多かつた。さう言つてゐるければ模索的なもの、懷疑し再檢討乃至再考察が明確なる標準をもつてゐる場合には、それは積極的意義をもつが、低迷と模索とから再檢討に赴いたといふ場合には、それは新しい動向の起點となるものではない。或るものはモダニズムの、また或るものは自由主義の再考察をそしてさらに他のものはマルクスの思想が見返さるべきをのべた。一方に文學にたいする批評が益々社會から乖離して書齋的な洞窟哲學となり、他方、社會學的批評の再要求を望んでもその聲はかぼそかつた。その間に不安の文學論がその間を黃昏の色を點綴した。シエストフの悲劇の哲學の如きは其夕闇を飛翔した一個の蝙蝠であつた。

×

藏原惟人は數年前には僕の如きと思想と文學とに於いてしばしば論爭した。僕が變つてゐないが、彼もまた變つてゐない。それ故に依然として平行線に立つ論敵である。しかもわたしは論敵ながら天晴れだと思つてゐる。しかし彼の文學論は思想と乖離をさせないのに反し、曾つて彼の同志達は殆ど相亞いで轉向した。かくて彼は少數者になつた。殆ど孤立的なものになつた。轉向者は多數であり九十パアセントまでの多數となつたがそして多數相扶けて轉向文學の大なる地域を占據した。そしてそこにはまた多數の轉向大衆があつた。ヂヤーナリズムの上からすれば轉向作家の花形—可笑しな花形を生かす必要があつた。そこには讀者としての、また、支持者としての轉向大衆があることを計算しない程、鈍重なヂヤーナリズムである筈はない。

共產主義から一國社會主義の思想に改宗した佐野學等は轉向者と言ふことは出來る。何故なら、彼等は一つの思想から他の思想に轉歩したからである。だが、轉向作家と指稱される連中は思想から思想へ移つたのではない。思想を抛棄して文學への再出發をしたのであるから思想上の沒落者であつても轉向者でさへもないのだ。そして滑稽な事には、彼等は唯物論者として嘲笑してゐた良心や藝術を喋々してゐる。轉向大衆を味方として勢ひを得てゐるかの如くに見える。彼等は或ものは自己の弱かりしことを反省し、或ものは思想を抛棄したのではなくして抛棄した顔をしてゐるのだと誇示する。曾つてコムミユニズム文學が隆盛のとき徒黨を組んで意氣揚々としてゐたものが、少數の、極く少數の非轉向文學者を除いて大擧して轉向したのであるから以前同樣の多數で徒黨で、轉向文學が發生したが故に彼等は依然として誇らかなのである。そして彼等は彼等の轉向事由は文學的モチーフの大いに用ゆべきものがあるとするのである。かくて藏原等は少數となつてオミットされた形である。

ファッシヨ騷動

ファッシヨ反對の猛運動を起して二十一人の學生が放校處分を受け十六人が譴責を受けた。これはアメリカはニユーヨークの出來事で、事の起りはイタリーのファッシヨ學生團をニユーヨーク・カレッジの學長ロビンソン氏が大學として公式の接待をしたことに出發してゐる、學生達はファッシヨの宣傳屋を學校當局が公式の接待をすることは大學の傳統を無視し學問の獨立を脅かすものだとして大學當局の措置に反對し、猛運動を起した。學校では御膝元から燃え上つた意外の騷動に周章狼狽「あれは決してファッシヨの代表でも何でもない、たゞイタリーの學生の旅行團だ」と辯解大いに努めたが、問題の一行がイタリーに上陸するとファッシスト總出の大歡迎、ムッソリーニ首相も親しく一行を引見しその「アメリカ遠征」の勞をねぎらうつた。そこで學生の大量處分となつた騷ぎに化の皮は立所にはげてしまつたものだが騷動は今度は學長排斥運動に轉化して、この處アメリカ・カレッジ街は大騷動である。

新刊紹介

- 海防（一月號）發行所東京、麴町區日比谷公園市政會館、海防義會、價二十錢
- 陸上競技（一月號）發行所東京芝、二本榎西町三、一成社、價三十錢
- 海員協會雜誌（一月號）發行所神戶山手通八丁目二九七海員協會價半圓
- みくに（一月號）發行所東京、豐島巣鴨町三ノ一春川會、價十錢
- 早稻田俳句（一月號）發行所東京、牛込區早稻田鶴卷町三〇四其社、價十五錢
- 合歡（一月號）發行所大連柳町六三滿洲短歌會、價二十錢
- 國策（新年號）發行所東京、麴町丸の內三菱二十一號館國策發行所、價三十錢
- 兒童（一月號）發行所東京、神田錦町三丁目六ノ三刀江書院、價四十錢

春秋茲に三度

滿洲運動競技界の現狀と將來【7】

大滿洲帝國體育聯盟主事　久保田完三

籃・排球界

籃・排球も足球と共に普及された種目でありますが、この二種目は比較的最近輸入されたもので中華民國時代に入りてYMCAの流れを受け、ボールゲームであること、競技が簡易であり且つ設備が容易であること、極東選手權大會の起源より見てこれ等が中心種目であつたこと等によつて速かなる普及を見たのでせう。昨年十二月在滿日人代表チームが新ルールに基く講習を受けた結果チームとしての組織的完成を見遂に壓倒的優勢を示しました。

排球界 は未だ對外試合が行はれたこと無くその力は不明ですが、個人的技量の熟練において相當なるレベルに達してゐることは國內大會に萬人の認めたところであります。滿洲國としては足球、籃球、排球の三種目が最も早く國際的レベルに達するものであることが豫期されます。女子の籃・排球も最近盛んに行はれ始めましたが、過去の因循姑息なる生活樣式の餘波を受けて未だ家庭的に不理解な爲に甚だ幼稚なもので尙精神的、技術的訓練時代にあります。併し女子排球は昨年夏代表チームが日本に遠征して殆ど全敗に終りましたが、中華民國のそれよりは遙かに優秀なりと折紙づけられ、これに刺戟されて第三回全國大會にはかなり進步の跡を見受けることが出來ました。

田徑賽（陸上競技）界

滿洲國では陸上競技のことを田徑賽と言つてゐます。田はフイルドを表し、徑はトラックで、賽は凡て競技の意で蓋し適語です。滿洲國成立以前にあつても中華民國の陸上優秀代表選手は多く滿洲地方より出てゐるのでありますが、これは當時大連の中華青年會（現在は大連青年會と改稱）が春秋二回の權威ある大會を開いてゐたことゝ、附屬地日本陸上競技界に啓發された結果でもあるのですが、これがため建國當初は關東州選手が斷然優勢でした。併し昨秋の大會ではハルビン、奉天、吉林が隱れたる力を示してをり、過去三年間の著るしい記錄の更新は今後の陸上競技界の躍進を約束するものです。

種目的 には中距離、長距離が現在のところ全般的に見て見込があり、投技には極少數優秀なるものが見られますが、一般には未だ振ひません。短距離も漸次記錄が出てまゐりましたが、國際的レベルに達するには尙相當の隔たりがあり、從つて跳技にも餘りいゝ記錄が生れてゐません。この現象は技術的に未だ充分研究されてゐない爲と體質的關係にも基く爲で、今後の指導と鍛錬により短距離界の向上と共に跳投技の將來も期待することが出來ます。

昨秋の 第二回大會で興安省よりは蒙古人の選手が出てゐましたが、精悍なる體軀をもつて走高跳等には全く自己流のフオームで、かなりな記錄を出してゐますし、集まつた選手全體が相當優れた體格をもつてゐる點より推して、その將來は洋々たるものがあります。（つゞく）

榮冠に輝く鞍中軍 全日本中等學校ラグビー大會で榮冠を贏ち得たわが鞍山中學チームの伊藤主將が優勝旗をうけるところ【七日甲子園グラウンドにて】

トーナメント式 **新進棋戰【其八】** 準決勝戰の二

平手　先　四段　加藤富久　四段　鈴木禎一

【圖は一七桂迄の局面】

▲鈴木氏持駒　角銀桂歩五　△加藤氏持駒　歩

△五五歩　▲六四角　△二五桂　▲四三銀　△一三桂成　▲四四銀　△六五歩　▲同香　△四三金　▲四二角　▲六七歩　△同馬　▲二四角　△四四金　▲四六桂

累計百八手

講評　土居八段

△加藤君は、得意の作戰見事適中し、[illegible]陣を亂し、危險なく攻勢を執ることを得た。▲鈴木君の六四角打は、惜しい駒だが、然し、直に四三銀と退いては、敵に五五銀と進まれ、次の二五桂が嚴しい。敵の五五銀出を、牽制の意に六四角と打ち、敵の五五歩に對し、四三銀退きは、勝敗の如何に拘らず、巧みな防手である。

觀戰記　七段　萩原淳

◇鈴木氏六四角の反撃時既に遲し

鈴木氏は遂に持角の巨砲を放つて六四角の反撃となつた。加藤氏五五歩と防いで、二五桂を狙へば、鈴木氏四三銀と引いて次に四四銀と防禦に努める。加藤氏は六五歩と打つて、徐ろに四三金と遁る。この順から見るに、鈴木氏の六四角の反撃も、惜しいかな時期既に遲しの感じがある。それでも鈴木氏は屈せずに、雄々しく六七歩と打つて、二四角と出た。加藤氏は必勝を期してか、六七同馬から四四金と駒得して、悠々と歩武を進める。鈴木氏は飽く迄も決戰せんものと、四六桂と遁つた。愈々終盤戰に移つて、かくなつた上は、加藤氏如何に形勢を收束するか？併し勝敗既に明かなものがあらう。

日本棋院　大手合戰譜【廿六局】

先　四段　中川新　二段　伊藤きよ子

【7】

○一七四は十四（28分）　●一七五へ十二（1分）　○一七六は十二（3分）　●一七七は十三
○一七八と十三　●一七九ろ十四（1分）　○一八〇い十　●一八一ろ十一
○一八二ろ十二（12分）　●一八三は十二　○一八四ろ十（5分）　●一八五は十四
○一八六と十二　●一八七い十二　○一八八ろ七（14分）　●一八九は八
○一九〇い八　●一九一を十五（1分）　○一九二は五　●一九三ろ五
●八九　七三ノ所劫トル○一七〇ツグ

百九十三手完（黒中押勝）

所要時間累計（白三時五十八分　黒六時三十二分）

對局者の言葉　（白）百七十四で百九十一に切つても黒百七十五以下と運ばれ、攻合ひは一手負けなのです、然し譜の百七十四は疑問でした、取られるまでも百七十七と並んで見るのが最も有力だつたでせう

戰跡を顧みて

◇白十と黒十一とは見合ひになつて居る

◇白十八はともかくとして、二十では二十五又は（れ九）とツメて居るべき所、此處は兩者の必爭點であつた

◇黒十九では隨つて二十五を急ぐべきで、次いで白八十九ならば黒五十八で何の不可も認めない

◇黒二十五が大場の手止りであつた事は、棋勢の分り易いことを裏書きして居る

◇白三十四、三十六はその時機妥當と見られる

◇黒四十一は一路五十二に控へるのが正しい、譜は白五十と虚を衝かれたのが小さからぬ打撃である

◇白六十のハネは、黒百二ならば六十一と引き、黒（は十八）白（ろ十三）とワタる作戰である

◇白六十八で八十邊に國ひたいが黒百六十三とコスム嚴しい手段があつて保ちさうにない

◇黒八十一で劫をさるさ、白（へ五）と拔かれてまづい、譜のツギに妙が存する

◇白八十八で（へ五）に拔く滲味はあつたらしい

◇黒九十一が手拍子に失した（ろ三）と嚴しくツケるか、九十二にコスむかして居れば、こゝで大勢を制し得たであらう

◇白九十四の當てに對し、黒九十五と手が戻つては、此處の侵略は黒の成功とは云へない

◇黒百三が小手の利かし過ぎ、單に百四にツイで居れば、容易に敗はなかつたであらう

◇白百四の先手切りにより一ぺんに形勢は黒に味方し難くなつた

◇白百十六の押へとなつては、勝敗は辭明の度を加へた

◇黒百十七以下に必死の跡を認めるが、白百三十四で百三十五にツイで居れば其迄のものらしい

◇白百三十八、百四十が飽くなき貪慾、百三十八で百六十二に押へてから百五十に此の隅の地を確保してゐたならば、兩者の地域にはまだ〳〵相當の開きがあつた

◇黒百四十一以下百五十七までは白の打過ぎを咎めた決死の猛襲ではあつたが、百五十九に至つて挫折したのは遺憾であつた、此の百五十九で百六十に押へて居れば百九十一の當てまで利いて來るので、黒百六十一以下の最後の寄り身に一層の凄味が加はつたわけで、恐らく黒の優勢に轉位したであらう

◇白百六十と引く事になつては勝は再び白に歸つて來たのである

◇白百七十二が斷るに取り返し得ぬ錯誤だつた（へ十九）にウチカイて居れば、攻め合ひは白に有利の解決を見たのである、此機を逸しては重ねて落日を回す術もなく、清子女史をして名をなさしめたのも是非がない、要するに、本局は勝敗幾度かその所を變へ、眞に手に汗する快局であつた

ラヂオ　十三日

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時―同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース　六・二〇　ニュース　六・三〇　國民の時間「關於統稅之運賦廢止」（滿語）財政部稅務司統稅科長揚培　七・〇〇（東京）一中節、都一梅外　七・二〇（大阪）室內樂（絃樂二重奏）ヴアイオリンとヴイオラの爲めのサムフオニーコンセルタント、變ホ長調＝ヴアイオリン…アレキサンダー・モギレフスキー、ヴイオラ…ジグモント・メンチンスキー、ピアノ伴奏…ナデイヌ・ロイヒテンベルヒ　七・五〇（大阪）義太夫「箱根靈驗躄仇討」（三人上戸之段）淨瑠璃竹本旭礎、三味線竹本廣春　八・三〇（東京）時報、ニュース　八・四〇　ニュース、氣象通報、番組豫告（滿語）　八・五五　音樂、レコード（滿語）　九・〇〇　演藝（滿語）（一）歌謠草船借箭、（二）劇　遊武廟、（三）劇　大西廂、（四）歌謠、華容道＝唄菱花、胡弓中香春、楊芳蘭　九・四〇　講演（鮮語）「在滿朝鮮人の動向」金若泉　一〇・〇〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）（一）講演「詩中に於けるロシヤ」ロキノフ（二）ラヂオスケッチ「赤い蛇」ペトリン、（三）レコード、（四）ニュース

大連（JQAK六五〇KC）

午前の部

六・三〇　ラヂオ體操　七・〇〇　告知事項、氣象通報、ラヂオ體操　八・三〇（東京）子供の時間「童謠と唱歌」（一）齊唱「お池の鳥」外三曲＝品川區第一日野尋常小學校兒童（二）齊唱「星の世界」外三曲＝蒲田區矢口尋常高等小學校兒童（三）齊唱と獨唱及合唱（イ）齊唱「鍛冶屋さん」外（ロ）獨唱「霜夜のイタチ」（ハ）合唱「凱旋」＝世田ケ谷區第二櫻尋常小學校兒童、獨唱小松ひさ子　九・〇〇　日曜明行＝鎌倉建長寺より中繼＝（一）大鐘撞合（二）法鼓出頭（三）普[illegible]（四）大悲神、法話「臨濟禪師の面目」建長寺派管長菅原時保　九・四〇（東京）講演「國民性から見た日本とイギリス」東大教授今井登志喜　一〇・一〇　子供の時間唱歌（滿語）奉天市立第十一小學校男女生徒　一一・四〇　ニュース、告知事項　一一・五〇　講演「滿洲國內國稅制の改善について」財政部稅務司長源田松三

午後の部　◆新人の午後◆

〇・二〇（東京）謠曲（安宅）（勸進帳）柳澤[illegible]吉　〇・四〇（東京）常磐津「積戀雪關扉」（關の扉）井上はる　一・〇〇（東京）歌謠曲（一）夜霧に濡れて（二）しだれ柳（三）戀慕小路＝大村榮三、洋樂伴奏　一・一〇（東京）浪花節「少年武士道」市村香　一・三〇（東京）清元「御名殘押繪交張」（鳥羽繪）淨瑠璃清元雅子、三味線細川妙子、上調子白川喜世子　一・四五（東京）歌謠曲（一）君の便り（二）春さは寂し（三）誰も彼も＝久富久子、洋樂伴奏　二・二〇　全滿スケート選手權大會アイス・ホッケー優勝戰實況（奉天醫科大學競技場より中繼）　二・五〇（東京）經濟市況　五・〇〇（東京）子供の時間名作物語「弓張月」（一）脚色並演出東京放送童話研究會　六・〇〇　ニュース、告知事項　六・三〇　講演「北支那の生きたる歷史」樺東地誌學會理事布利秋　七・〇〇―八・三〇迄新京百キロと同じ　八・三〇（東京）時報　八・三一　箏曲（一）大內山（二）銀世界＝淨花田消枝、尺八東村[illegible]

奉天（MTBY八九〇KC）

午前の部

八・三〇　子供の時間、レコード　九・〇〇―一一・五〇迄大連と同じ

午後の部

一・五五　浪花節「大石山鹿護送」關谷清司　二・二〇―五・三〇迄大連と同じ　五・三〇　ニュース、番組豫告、（滿語）　六・〇〇（東京）全國ニュース　六・三〇（臺北）臺灣音樂（一）臺灣員腔調合奏「百家春」臺北靈安社團員、（二）臺灣民謠（一）ごんご節、（二）お二人さん、（三）島の唄、（四）南國節（管絃樂伴奏なし）唄こんゝ竹蝶、三味線たれ、一雄、小大、洋樂伴奏細田管絃樂團　七・〇〇―九・〇〇迄新京百キロと同じ　九・〇〇　ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ

▲新京　晝の部は大連と同じ

京城（JODK九〇〇KC）

午前の部

一一・〇〇　時報、今日のプログラム發表　一一・〇五　氣象通報　一一・三〇　ニュース　一一・五〇　講演（大連と同じ）

午後の部

一二・〇〇―一・五五迄大連と同じ　一・五五　浪花節（奉天と同じ）　二・一五　常磐津「釣女」志滿田志江　二・三〇（東京）大相撲春場所三日目實況（第二放送に依る）―兩國國技館より中繼―　五・〇〇　子供の時間（大連と同じ）　五・二五（東京）産業ニュース　六・〇〇　ニュース、天氣豫報　六・三〇　臺灣音樂（奉天と同じ）　七・二〇―八・三〇迄新京百キロと同じ　八・三〇　時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

滿日敗退聯珠（八局の四）

先番　三段　內田延克　後手　六段　川口直樹

（內田氏一ト勝二人目）

對局者の言葉

內田三段曰く「十三はこれでいゝと信じてゐたし、度々此の十三で成功してゐたので何の苦心もなしに、亦、考へても見ないで十三を打つたのでした。手もあればあるものです。流石に此の十四以降の白の追詰振りには敬服しました。」

川口六段曰く「黒の九珠十一珠が譜に來られたので、大いに期待したのですが、まさかこんなに早い勝を收められるとは思ひませんでした。」

解說　鹿南　水人

黒十九が反對なら白は二十珠を（丙）に布き黒（丁）白（乙）の順で、黒は二十の個所に三々禁縛が見えるのです。本局は、白二十二珠にて（甲）又は（乙）の四三兩天秤の勝が生じて川口君の後手勝で終る。

輝く三孃の記錄
第一日、一位は安達君
全滿氷上午後の部

【奉天電話】滿洲氷上競技聯盟主催全滿選手權大會兼全日本選手權滿洲豫選會は十二日午後より引續き奉天國際運動場及び醫大兩リンクに於いて續行したが、午後よりは氣温益々高くなり氷質もやゝ軟かく、惡コンデイシヨンを思はせたが、五千米に於いて安達、南洞兩選手は滿洲新記錄を樹立し氣勢頓にあがる、尚は第一日は奉天安達選手が一〇五點八五で第一位を占め、午後よりの競技の成績は左の如くである

▲男子五千米
（1）安達和男（奉天）九分三一秒五（滿洲新記錄）（2）南洞邦夫（奉天）九分三九秒二（滿洲新記錄）（3）河村泰男（奉天）九分四七秒五（4）石塚庄三（撫順）一〇分七秒八（5）三代正勝（撫順）一〇分一〇秒（6）木谷清（安東）一〇分一二秒八（7）朴潤哲（新京）一〇分一六秒二（8）木谷德雄（安東）一〇分一九秒（9）平田長次郎（奉天）一〇分二二秒五（10）小倉了（撫順）一〇分二五秒九（11）執行勇（安東）一〇分二七秒六（12）大川博（新京）一〇分三八秒四（13）牛島義男（奉天）一〇分三九秒五（14）山田豐作（新京）一〇分四二秒六（15）鋤本誠德（奉天）一〇分四六秒四（16）岩溪文造（奉天）一〇分五一秒三（17）橋本恒（奉天）一一分二秒四（18）小石澤光雄（奉天）一一分三秒一（19）河端利夫（撫順）一一分六秒五（2）田村文夫（奉天）一一分七秒二

△…南洞、安達兩君は第二組で組んで出場最初より好調な辷りを見せ兩者後半益々ピッチを上げ過般奉撫對抗の時に作つた安達君の九分二五秒八は滿洲新記錄とは云へなかつたが、從來の安達君の保持する九分四三秒二の滿洲新記錄を更新し、河村君は第十組の安東大槻君と組んで居たが、大槻君の棄權のため獨走となつたは氣の毒、老友木谷君の弟君はよく木谷君に髣髴たるフオームで多數先輩諸君に伍して堂々第六位に入賞した事は云ふまでもなく執行、朴君等新進と共に今後大いに期待さるべきものだ、右成績の結果第一日の得點は左の如し

（1）安達和男（奉天）一〇五、八五（2）南洞邦夫（奉天）一〇六、一二（3）河村泰男（奉天）一〇六、八五（4）三代正勝（撫順）一〇九、七〇（5）木谷德雄（安東）一一〇、四〇（6）石塚庄三（撫順）一一一、三八（7）朴潤哲（新京）一一一、四二（8）木谷清（安東）一一一、四八（9）平田長次郎（奉天）一一一、八五（10）小倉了（撫順）一一三、七九（11）鋤本誠德（奉天）一一四、五四（12）大川博（新京）一一五、一四（13）執行勇（安東）一一六、一一（14）河端利夫（撫順）一一七、四五（15）岩溪文造（奉天）一一八、二三（16）瀨川博志（撫順）一一八、九五（17）小石澤光雄（奉天）一一九、二一（18）牛島義男（奉天）一二〇、六五（19）田村文夫（奉天）一二〇、七二（21）小山德郎（奉天）一二一、五五

世界制覇への道
未だしの恨強く
齋藤兼吉氏の批評

大連に來てまだ一年にも立たない間に隨分田舍者になつたものだ、奉天の美しいミルク色の氷を見に行く事は恰もガヴオースやサンモリッツへ行くやうな情景に動かされた、北から二米の風があつたので氷の心配はないやうだとは思つたが、北風の吹くやうな日は鋭敏な神經を持つ選手達には最上のコンデイシヨンとは云へなかつた、大體は奉天の最寒での〻ベストコンデイシヨンは三寒四温の中間で無風の時である、男女選手達がもつたいないやうな氷の面に白や黒のユニホームの影を投げてアップしてゐる樣を見ると、兎角追ひかけやうとしがちな心に鞭を加へながら何か知らん羨しさに唆られる、入場式も型の如くに濟んで男子五百米がコールされて選手役員も亦來觀までも何か心もちの震へさへ帶びた緊張の靜寂さを現はす、それは會長の挨拶にあつたやうに本年は第四回世界冬期オリムピック大會が南ドイツのガルミッヒにおいて行はれるので、そのセミファイナルのやうなものであるからである、プログラムも面白く組んであるので毎回興味が深い、河村、木谷、三代、南洞、石塚、安達、等といつた取組みはしきり立つ時から私達をはらくさせるカップルであるが、突端から我々に投げかけて唸りさへしてゐたセカンドは刻んではくれなかつた

▲男子五百米では河村君の四十八秒一を首位に五十秒を割つたものが八名ゐるが、我々には四十七秒が出たにしても餘り興味はない何故なら内地では既に石原君が四十五秒フラットを出して居るからである、四十五秒はフインランドの運動年鑑によると昨年度は世界第十五位に相當する記錄である、四十五秒は遙に世界的大記錄といひ得る、更に同年の世界スピードスケートを行ふ國を十三ケ國擧げて各々各國のベスト記錄を擧げて居るが、四十五秒は世界十三ケ國中七ケ國である、スケートを行つて居る國は多いとしても四十五秒は仲々出しにくい記錄と見える、五百米を地方別に見れば五十秒を割つたものが奉天五名、安東、撫順、新京各一名で奉天が斷然優勢である事を語つて居る、曾て安東が滿洲の過半數を占めて勢力を振つてゐた時と今昔の感があるやうに感ぜられる

▲女子五百米は男子に引き代へ素晴らしい進步の跡を見せ瀨、岩田嬢が日本及び滿洲記錄を破つたのみならず、瀨、鐵瀨兩孃の進境には實際目ざましいものがあつた、この點からして男子は進步がなかつたと云へる、必ずしもコンデイシヨンが惡かつたと云ふ事は出來ないが、茲に皮肉な棚下しをやられればならない、或は一九三四年に作つた女子世界記錄はまだ五秒餘の開きを示してゐる事でノールウエーのシニヨーブ・リーは五十秒三の新世界記錄を作り、この外五十秒臺が三人居る、五十五秒を割つた者が七名居る、さうして注意を要する事は一九三三年の記錄全部を一九三三年に破り、又昨年は三三年度の記錄全部を更新してしまつた破竹の勢を以つて

本年は素破らしい進步を示す事であらう

▲男子五千米を見ると選手全體がフオーム及び體力の點で非常に進境を示してゐる、滿洲記錄九分四十三秒二で安達、南洞の兩君はや〻喜ばれたが、まだ內地に遠く及ばず世界五千米に及ばざる事遠い、スケートを行ふ三ケ國の中五千米を九分以上要する國は日本、フランス及びデンマークの三國でその中で本日の記錄はフランス、デンマークにも劣る記錄である、然し不撓不屈は各々大和男子の心意氣で奮鬪し向上せねばならない

東北義捐拳闘會

新東洋拳闘會主催、大連市役所、東北六縣人會、大連新聞社共同後援の東北凶作地視察報告並びに義捐拳闘大會は十二日午後六時より協和會館において開催、先づ小丸師範代表として開會の挨拶を述べ後援團體代表として長濱市社會課長挨拶の後、東北六縣の現地を視察した森師範の東北視察報告演説あり、直に選士入場式、審判挨拶、選士宣誓あつて試合に移つたが白熱的接戰を演じ、ラスト紅組森の一打は白組服部を屠して紅組三點二にて勝ち同九時半盛會裡に終了した成績左の如し

紅		白
久保田正一	（判定）	大井晃○
○岡崎秀雄	（TKO）	林田秀雄
米田平	（引分）	福山禎一
北谷光憲	（TKO）	池崎德太○
○木下芳郎	（判定）	阿部貢
是恒正安	（引分）	松尾操
○森修平	（TKO）	服部野洋

（寫眞は阿部、木下ファイト）

大連中等選抜4―0工專

午前九時四十分開始審判平野氏

中等學校選拔 4 {2―0、1―0、1―0} 0 工專

（工專）澤永、韓田、森伯邊、相清、永（小佐眞 F D G

（選拔）原中、內川、韓藤、藤田、山中東武

△醫大補仁25―0選拔 大連中等學校
午後一時三十分開始、審判拓植、大場兩氏

補仁 25 {5―0、8―0、12―0} 0 大連中等學校選拔

（中等學校選拔）原內中、藤山田 F、東 D、中武 G
（補仁）下野司、木平庄 F、間黑 D、島田、早石堀小本

△大連滿鐵9―1全新京 午後三時三十分開始、審判增谷、吉野兩氏

大連滿鐵 9 {5―0、2―0、2―1} 1 全新京

（滿鐵）寺坂浦、田松 F、小保松 D、左植 右 尾 G
（全新京）田村、保森、久西 F、澤木 D、丹佐々 百 足 G

氷上ホッケー
大連滿鐵20―2全安東

午前九時開戰、審判松谷、吉野兩氏

大連滿鐵 20 {5―1、7―0、8―1} 2 全安東

（全安東）內村、口塚、坂 川本 本田、山下 川吉 盛、小森山 濱 F D G
（滿鐵）浦寺坂松 田田、松小保植 右 ノ尾

東京大相撲
二日目勝負

【東京十二日發國通】
伊達花（小手投げ）神威山
笠置山（押し倒し）金湊
常陽山（腰投げ）越の海
防長山（寄り切り）綾錦
中入後
玉の海（ひねり）出羽嶽
楯甲（突き倒し）大八洲
磐石（寄り切り）綾若
土州山（吊り出し）加古川
出羽湊（突き出し）海光山
駒ノ里（押し切り）鏡岩
九州山（踏越し）筑波嶺
出羽花（浴せ倒し）太刀若
綾昇（打ちやり）桂川
大汐（下手投げ）富ノ山
旭川（ひねり）吉野岩
大浪（打ちやり）錦華山
巴潟（押し切り）和歌島
松前山（吊り出し）双葉山
高登（寄り倒し）綾川
新海（內掛け）番神山
清水川（寄り倒し）瓊の浦
幡瀬川（大渡し）男女川
武藏山（ひねり）能代潟
玉錦（突き倒し）大邱山

三日目の取組

陸奧錦―伊達ノ花　綾錦―常陽山　越ノ海―笠置山　金湊―防長山
中入後
瓊ノ浦―駒ノ里　加古川―九州山　[illegible]
大八洲―綾若　出羽嶽―太刀若　海光山―大浪
鏡岩―筑波嶺　富ノ山―綾昇　出羽ノ花―土州山
磐石―大潮　桂川―出羽湊　玉ノ海―巴潟
能代潟―大邱山　和歌島―高登　双葉山―錦華山
幡瀬川―新海　旭川―武藏山　清水川―綾川
松前山―男女川　玉錦―番神山

全滿氷上大會
アイス・ホッケーと入場式

白系露人も市民に
統制機關成る
五族協和の具體化

【ハルビン特電十二日發】滿洲に在留する白系露人は從來代表機關がなかつたので、舊政權時代においては多年社會的及び經濟的兩方面から生活權を脅かされてゐたが滿洲成立以來政府は彼等を善良なる市民として善導するためまづその代表機關を公認することゝなり十二月二十八日附をもつて白系各機關に對し各團體を統一する白系露人事務局設置方を慫慂した結果十一日ハルビン・ビルジエワヤ街事務所において選擧の結果局長ルイチコフ、秘書スミルクフ及びマトコフスキーに決定、役員等は十二日午前十一時揃つて呂榮寰濱江省長を訪問新年の賀辭を述べ、併せて事務局成立を報告した、尚ほ右白系露人事務局員は在滿の非蘇聯國籍露人は勿論ユダヤ人、アルメニヤ人、ウクライナ人その他一切の露系民會が編入されロシア人間ではエミグラント・コンスルと呼び非常な期待を懸けてゐるが、兎角厄介視されてゐた白系露人もこれで統制ある市民となつた

開館十周年の
上野美術館に
行幸啓を奏請
滿洲國皇帝も奉迎申上げん

【東京特電十二日發】上野の東京府美術館は今年開館十周年を迎へたので府ではこれを記念するため四月一日から二十一日まで十周年記念美術展を催すこととなつた、同展覽會は過去十年この美術館で展覽會を催した帝展、二科、春陽、青龍、構造社、獨立などの各展覽會に出品された日本畫、洋畫、彫刻、工藝の各傑作を作者一名毎に一點づゝ五百五十點を陳列せんとするものである
なほ東京府では昭和日本の美術大會とも云ふべきこの展覽會に畏き邊りの行幸啓を仰ぐべく奏請手續を執ることゝなつたが、更に時恰も御來朝の滿洲國皇帝陛下も奉迎申上げたい意向である

姦夫への腹癒せか
追討ちの僞せ訴へ
外人船客、御難の巻

十二日午後三時入港の上海定期奉天丸乘客が上陸し終つて間もなく上海領事館警察より
〃奉天丸乘客のチエッコスロバキヤ國籍W・ヘーゲルなるものは上海よりドイツ人ハイストラーの妻マリー（三一）と子供を誘拐並びにハイストラー所有の金塊（七個數）一本、日本二十圓金貨四六個、米國二〇弗金貨二個を窃取逃走したものであるから取押へ賴む〃
との手配に接したが、奉天丸乘客は既に上陸してしまつてゐたのでパスポート檢査の折ヤマトホテルに投宿するとの一言を頼りに水上署員は急遽サイド・カーを飛ばしてヤマトホテルに駈付け、折よく同ホテルに投宿せんとしてゐたヘーゲル（ヨ□）に任意同行を求め審訊と共に嚴重取調をなしたが、それによると同人は約一年四月に亘り上海北京路八五番地で齒科醫を開業して居たが今回ドイツに歸國せんとしたものであるが、齒科醫開業中子供の齒の治療に屢次訪づれたドイツ人英國商店書記ハイストラーの妻マリー（三一）と人目をしのぶ仲となり、今回同人の歸國に當り夫を嫌ふマリーが同行を求めて已まないため戀の逃行をしたまでゞ、マリーが家出の際一部分家財を持出したか知らぬがそれは自分の關知せぬところであり、既にマリーと子供は青島で取押へ手配によつて降ろされてゐると述べてゐる、同人は英貨八〇ポンド、米貨百弗を所持してゐるのみで水上署の嚴重な檢査にも拘らず、所持のトランク二個からは手配による金塊は遂に發見しなかつたので直に同人を保護する一方この旨上海領事館に打電したが、寛都上海に起きた情痴から妻を寢取られた男の腹癒せになした訴へではないかと見られてゐる

娘々祭へ
大阪商品進出

【大阪特電十二日發】陽春五月、全滿を擧げて賑ふ娘々祭の混雜の中へ大阪商品の大行進を試みようとする面白い計畫が進みられてゐる、まづ本年は大石橋を狙つて小手調べに色々な商品の實物見本や廣告マッチ、廣告ビラなどをドッサリばら撒きながら人出の中を練り歩いて大いに宣傳效果を收めようとするにあり、近く府立大阪貿易館から關係商人の參加希望を募る筈

伯林で滿洲展
來る四五月ごろ開催と決定す
歐洲各地でも開く

【新京電話】昨年來帝大友枝教授の斡旋により滿洲國外交部、實業部、財政部、國務院情報處、中央銀行等にて協議を重ね計畫中であつたドイツベルリンに於ける滿洲國展覽會はいよ〳〵來る四、五月頃日滿文化協會主催にて開催することに決定、滿洲側より繪畫、スチール寫眞、物産、資料等を出品することになつた、同展覽會はベルリンで終了後歐洲各地において開催するはずである

香港丸船員に
執行猶豫の判決

【大阪特電十二日發】昨年十月末香港丸の停船騷ぎで船員法違反として神戶區裁判所で審理中の五名は十二日檢事の求刑通り
▲日本海員組合組織部員、舞長太郎（三ケ月）
▲乘組員 兒玉佐一、同河野四郎、同迫寛二、同下村光壽（各二ケ月）

獲物を持って
長谷部少將

本社主催日滿聯合猛獸狩團長として活躍した長谷部少將は十二日午後六時半着あじあにて歸連した、驛頭出迎への記者に大猪二匹と叺にギッシリ詰めた雉を示しながら大滿悦の態で歸宅した

但し二年間執行猶豫の判決があつた

亞東印書展覽會

亞東印畫協會では十四、五の兩日午前九時から午後四時まで滿鐵社員俱樂部で、滿鐵地方課、關東州廳學務課後援のもとに寫眞展覽會を開く、出陳するものは滿蒙支那の風俗、風景、史蹟に關するもの約二百點、入場無料一般の參觀を歡迎するさ

拳銃强盜三人組

【奉天電話】十二日午後六時二十分頃城內小西關大街會文祥糸房方に三人組の拳銃强盜侵入し、家人を脅迫の上現金七十圓を强奪して逃走したので目下瀋陽警察署で犯人嚴探中である

庄村氏寄附

市內東□町麻袋商庄村武十氏は先般水谷大連民政署長を訪問、目下地方事務局において計畫中の方面事業助成會基金として金二千圓の寄附を申出てた

けふのメモ

▽高砂、千鳥聯合謡曲初會 午前十時より中央公園內南華園において
▽聖德會施飯 午前九時より太子堂に於いて
▽日曜教壇 午前十時より禮拜、午後七時より傳道說教大連西廣場日本基督教會において

スポーツ

◇氷上…▼全滿氷上競技選手權大會第二日（午前九時）奉天國際運動場及び滿洲醫大兩リンクで

安樂椅子

滿洲熱に浮かされて漫然と渡滿して來る青年の數は依然として減らず、三五年を迎へるや「一日の計は元旦にあり」などと飛んでもない志を立て、渡滿する無謀な青年の保護に水上署ではほと〳〵手を燒いてゐる。

……◇……

といつてほつたらかしても置けず水上署では出來る限り本人の希望に添ふやう就職の斡旋をしてゐるが、保護手配により上陸第一步で水上署の保護室に入り東洋一と誇る埠頭を見たゞけで「水上署の小父さん、色々御世話になりました、今度はちやんと落着く先をみつけて來ます」と挨拶を述べながらそれでも怨めしそうに送還される者が非常に多い。

……◇……

ところが最近の異風景は軍國日本に刺戟されてか、或は昔の滿洲を想像してか、傳家の寶刀を提げて來る者が毎航海必ず三四名はある、臨檢の水上署員取調べに大童だが時ならぬ刀劍展覽會だと悦に入つてゐる。

滿洲日報
夕刊
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武義
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社
(昭和八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

政友の動議を無視 敢然議會に臨む
昨日の閣議で對策協議の結果 閣僚の意見一致す

【東京十一日發國通】十一日の定例閣議に於ては議會對策に就いて意見の交換が行はれたが政友會の爆彈動議に對する政府の態度に關し高橋藏相より

政府は既定豫算でやつて見て不足ならば豫備金支出によればよい、それでも不足なら臨時議會を開いて追加豫算を提出すべく要はその時の必要に應じて適當に對策を講ずべきもので、議會で問題にするに足らないものと思ふ

と述べ、之に對し岡田首相も略同意見である旨を述べたので各閣僚も異議なく之を承認、新事實發生しない限り政友會の爆彈動議は之を無視して議會に臨むと云ふ方針に意見一致した、次いで人權蹂躙問題については小山法相より

事實を有りのまゝ答辯すればいゝのであつて何等人權蹂躙の事實はないから議會において如何なる質問あるとも不安はない

と確信を述べた

政友會は冷靜
徐ろに政府の態度監視

【東京特電十一日發】政府が十一日の閣議で政友會の爆彈動議につき深く考慮の要なしと意見一致したのに對し政友會は左の如く冷靜な態度をとつてゐる、即ち問題の解決は何れ豫算審議の終了を見るにつき中旬に入つてからで要は事實問題であつてその頃までには臨時議會の追加豫算も地方に交附されて豫算過小、救濟不徹底が政府にも判つて來るだらうから結局政府としても政友會の主張に追隨せざるを得なくなるであらう、若し依然として政友會の意向を全然無視するが如き態度に出るならば政友會は解散により國民の審判を待つ外ない、兎も角政友會としてはこの際大政黨の襟度を以て徐ろに政府の態度を監視し和戰兩樣の構へを以て善處するさ

政友質問陣 人選顔觸

【東京十一日發國通】政友會首腦部は目下休會明け議會の本會議における質問者についてその人選を行つてゐるが、質問第一陣、第二陣、施政一般には島田總務、第二陣には財政經濟大口喜六氏、第三陣には農村對策で東武氏を起たせる事に内定してをり、農村問題、人權蹂躙問題には山口總務をも之に當らしめることゝなる模樣である

高橋藏相の發言
各方面から注目さる

【東京十一日發國通】臨時議會で政友會より提出された爆彈動議の後始末に關しては休會明けの本會議豫算總會で重大な對立關係を惹起する處あるため、政府、政友の間で之が對策に關して種々考慮されて居り、床次、山崎、内田三相の間では政友會内の空氣をさぐつてゐる矢先、十一日の閣議で高橋藏相が別項の如く之を無視する發言をなし岡田首相も之に同意する に至つたので爆彈動議を無視し强硬方針で行くことゝなるらしいが政友會との間に何等かの妥協を圖らんとする閣僚側は藏相の發言に關し

高橋藏相の發言は政府が去る臨時議會で言明した通りの方針を説明したに過ぎず將來追加豫算を提出してよいといふのであつて決してゆとりのないものではないから此の發言を以て直ちに政友會との正面衝突を覺悟したものとは考へられない

と稱してゐるが、議會再開期切迫した今日藏相が斯かる發言をなしたことは各方面より注目されてゐる

白系露人糾合

【ハルビン十一日發國通】極東に散在する白系露人の救濟と之が團結を圖る目的を以て近く帝政ロシアのロマノフ王朝の代表として某大公が歐洲より來東する筈だと傳へられる

政友初總務會

(寫眞は前列左より山口、金、中島、久原、倉元、島田、前田、岩崎、後列右より田子、若宮、高島の諸氏)

米代表の所謂英案 實質的に軍擴
わが海軍當局の見解

【東京特電十一日發】デヴイス氏言明の所謂英國側妥協案に對する海軍當局の意向は左の如くである

一、日本は實質的均等以外に國防の安全感を確保する途は絶對に見出し難いと信じてゐるので氏の放言する如き英國が日本に提示したと傳へらるゝ妥協試案なるものを承認せば、英米兩國にとりては極めて有利であるが、日本には頗る不利である事は明白であつて、かくてはワシントン、ロンドン兩條約そのまゝを維持すると何等變らない

一、而してその後條約の建艦量を通告して建造出來るといふが如きは全く軍備擴張であつて、斯の如き案に同意する事は絶對にない

聯盟理事會に參加不能
ドイツ政府聲明

【伯林十日發國通】ドイツ政府はザール歸屬決定に關する聯盟理事會に代表を派遣するが十日左の通り聲明した

伯林のイギリス大使フイリップス氏は獨逸脱退が十月迄は效力を生ぜず從つて近く開催の理事會でザール問題討議に參加の權能ある故右に對して考慮するかと問合せ來りノイラート男は豫告期間終らずとてかゝる權限あるにしても獨逸の脱退の精神に鑑みて右理事會に參加不可能である

本に來た宣教師で餘り詳しいことは知らぬが北海道方面で布教に從事してゐたやうで同氏は先月はじめドイツに歸り投票に馳せ參じたのである

興奮の一大坩堝と化したザール領域
人民投票いよく切迫

【ザールブルツケン十日發國通】人民投票の切迫と共にザール領域は興奮の坩堝と化した、此の一戰に壓倒的大勝を確保しザール領域を獲得するばかりでなくナチスの勢威を全世界に示さうと云ふドイツ戰線黨は領域内に於ける選擧權者に呼びかけるだけでなく領域外各地に散在する約六萬の有權者に旅費を支給して狩出しに大童である、たつた一人ではあるが遙々日本からも有權者が到着する筈になつて居る、有權者四百名は既に九日米國から乘り込んだが十日朝には南米から六十名の有權者が到着振りだ、十二日にはドイツ本國から有權者五萬人が大擧乘込む豫定

ザールブルツケン戰線はヒットラー萬歳を連呼するドイツ戰線黨員とインターナショナルを高唱する現狀維持派の歡迎隊で大變な雜沓

遙々日本から投票に歸國

【東京十一日發國通】ザールの投票に祖國愛に燃ゆる尊い一票投ぜんと遙々日本からドイツに歸つたと外電に報ぜられるドイツ人は

ピーター・シュタインメッツ氏でドイツ大使館では左の如く語つた

シュタインメッツ氏は數年前日

南洋委任統治領の歸屬問題起らず
聯盟理事會の言明

【ジュネーヴ十一日發國通】聯盟理事會は十一日ジュネーヴにおいて開會されるが日本の聯盟脱退が效力を發生する以前における最終會議のことゝて南洋委任統治領域の歸屬問題も審議されるのではないかと見られたが理事會ならびに事務局當局は法理上の見地から今更委任統治領域歸屬問題を審議すべき必要も理由もないとの意向を抱き、理事國各代表とも南洋諸島の歸屬問題を持出すことを希望してゐないやうすである、しかして聯盟當局は委任統治國が必ずしも聯盟國たるを要しないとの法理論を確信し十日次の如く説明した

一、聯盟規約乃至委任統治の規定には委任國政府が聯盟國でなければならぬとの明文が存しない

一、したがつて日本政府の聯盟脱退通告が來る三月二十七日を以て效力を發生しても日本政府が委任統治領域につき委任統治委員會に依然報告を提出するならば日本政府は委任統治制度の下における諸義務を完全に履行してゐるものである

以上聯盟當局の法理的見解によれば聯盟脱退後特別に詳細な報告を提出することを條件として帝國政府が委任統治權の保持を確認されるとの權利は全然根據がない

經濟委員會構成と滿洲國側希望
實、財兩相を委員に

【新京十一日發國通】日滿經濟委員會設置は在滿新機構實施と、南新全權大使の着任により具體化の機運促進され、日本に於ける各機關審議進捗の結果を俟つて近く日本側より正式交渉の運びとなつたが、滿洲國側においてはその經目について研究を進めつゝあり、日本側よりの提示を俟つて總務廳を中心に各關係機關協議の上善處する筈である、それがためには委員を極く少數に限定し日本側よりは專任委員を、滿洲國側より實業部大臣、財政部大臣を配して、決定を直に實行に移し得る如くすると共に、一方事務局を附設し各關係機關の實務家を之に配し、眞に日滿經濟の積極的指導統制の實行機關たらしめんとしてゐる

滿鐵改組案は對滿事務局で研究
閣議散會後林陸相語る

【東京十一日發國通】林陸相は十一日閣議散會後滿洲事件費平年化問題その他對滿諸問題につき左の如く語つた

去る八日の閣議に於ける高橋藏相の談は「借金も增加するし財政の狀態も良くないので此儘に推移する時は將來外國の信用も落ちるから出來るだけ經費を緊縮したい」といふ財政當局として當然の話であつて特に滿洲事件費などうしるといふのではない、陸軍としても浪費濫費を慎しむことは當り前で格別の意味はないと思ふ、對滿事務局參與會議に就て今日の閣議には何も出なかつたが目下その構成に就ては從來の五相會議を踏襲し大體滿洲に關する事は參與會議で決定するやうにする方がよいかその他の方法がよいか考究中である、日滿經濟委員會設立については外務省に案が出來てゐるやうであるが滿洲國と交渉した上で決定されるものと思つてゐる、滿鐵改組問題は解決されたのではなく對滿事務局の仕事になつて來るが對滿事務局で改組案の研究を始める事になるであらう、滿鐵總裁が辭職するといふ事は聞いてゐないが長岡總長の赴任した上で南司令官と關東局其他の人事に就て協議する事になつてゐるので其上で何とか意見を具申して來ると思つてゐる

對滿事務局分課規程

【東京十一日發國通】對滿事務局分課規程は十一日左の如く發表された

第一條　對滿事務局に左の三課を置く
庶務課、殖産課、行政課

第二條　庶務課に於ては左の事務を司る
滿洲事情の普及に關する事項
文書、人事、會計に關する事項

第三條　殖産課に於ては左の事務を司る
産業、金融、拓殖に關する事項
財務に關する事項
滿鐵の業務及交通に關する事項
電々會社及通信に關する事項

第四條　行政課においては左の事務を司る
地方行政に關する事項
警務及法務に關する事項
教育及社會事業に關する事項
地方稅に關する事項

〝滿洲國〟郵便物の抑留は默視し得ず
新任北平駐在武官高橋中佐談

【北平十一日發國通】新任北平駐在武官高橋中佐は十一日午後六時半日支記者團との初會見において形式を以て左の如く發表した

余は北支問題に關しては前任者たる柴山中佐と略々同樣の方法によつて善處せんとするものなり、蓋し帝國陸軍の態度は個人の交代によつて變するものに非ず、しかし環境と中國側の態度如何によつては必ずしも前任者通りに實施し得ざるものあるは必然なり、例へば長期にわたり誠心誠意北支諸問題に盡瘁した黄郛氏は近く對内的事情等により隱退するとの説あり、余はいまだ確報に接せず、從つて信じ得ざるものであるがもしこのデマが實現し黄郛氏に交代した北支當局の態度が變するが如きことありとせばわが方としてもその要領に變化を來すわけである、また、通郵が昨十日より實施せられたるは慶賀に堪へない次第であるが支那紙の報道によれば信書等に滿洲國その他新地名が記載しあるものは中國側にてこれを留置し郵送せしめざるとの事とである、苟くも日本人およぴ滿洲國人の發送したるものが中國内において留置されるが如きことが、もし眞なりとせば斷じて默視し得ざるところなり、即ち通郵協定の精神に照し、かつは兩國民の福利便益を計らんとする道徳觀念に立脚し善處したしと思ふ、要するに余は着任匆々にていまだ調査研究中の事項多きも今後日支兩國のため誠心誠意を以て北支諸問題の積極的進展に寄與すべく努力する考へである

安東の郵便物

【安東十一日發國通】滿支通郵第一日たる十日の安東局引受支那向郵便物は書留二八通、普通四五〇通の多數であつた

内閣審議會同調査局の豫算
閣議上程を急ぐ

【東京十一日發國通】内閣審議會内閣調査局要綱は法制局で略成案を得たので、内閣事務當局から大藏省に對し右に要する豫算計上の折衝を行ひ十日の定例事務次官會議にその旨を傳へ右豫算の閣議上程を急ぐやう要望した、右豫算案は來週一ぱいに事務折衝を終り休會明け後の閣議において決定して議會提出の豫定である

内務省の異動
十五日閣議上程

【東京十一日發國通】後藤内相は十二日中に勇退交渉を終る見込で八知事は圓滿辭任に至るべく内務省首腦部の懸念して居た分限委員會の開會も不要に終る譯だ、なほ内務省では具體的異動案を作成して十五日閣議上程の筈

三長老の會見

【東京十日發國通】山本達雄男が十日突然高橋藏相を訪問、約一時間半に亘つて會見した事に關し高橋藏相も單に四方山の話を交したのみだと語つてゐるが山本男は去る七日齋藤前首相とも長時間に亘り會見した事實があり重要視されてゐる

剿匪總司令部改組

【漢口十一日發國通】當地支那側情報によれば蔣介石氏は武昌の三省剿匪總司令部を湖北、湖南、廣西、貴州、四川の五省剿匪總司令部に改組し、總司令に蔣介石、副司令に張學良が就任、蔣介石は武昌總司令部の設備完了次第二月中旬までには武昌に乘出すものと傳へてゐる

臧民政部大臣

【東京十一日發國通】昨日入京した臧民政部大臣は清水司長以下隨員五名を伴ひ十一日午前九時三十分岡田首相を訪問後陸海兩相を歷訪來朝の挨拶を爲し次いで十時三十分參謀本部を訪問閑院總長宮殿下に拜謁更に正午外相官邸における招宴に臨み午後一時過ぎ辭去、午後再び拓相、荒木前陸相、齋藤前首相、田代憲兵司令官、眞崎教育總監を訪問同樣來朝の挨拶を爲した、尚夜は六時から築地新喜樂に於ける大倉組の招宴に臨んだ

中銀帳尻

【新京十一日發國通】前週(十二月三十日より一月五日まで)の中銀貨幣發行平均額は一八三、五四萬圓餘で特に出廻期に順應して膨脹の一途を辿つてゐる

發行高	一八三、五四〇、〇〇七、〇〇
紙幣	一八〇、〇九七、七三七、〇〇
鑄幣	三、四四二、二七〇、〇〇
準備	九四、二五八、四二一、八八
保證	八九、二八一、五八五、一九

本社新會計部長

本社總務局會計部長として滿鐵の一部局會計部長に任ぜられてゐた……が就任する事となり同氏は十一日……

人事

▲河本大作氏(滿鐵經濟調査會委員長)十一日午後六時半着あじあにて來連

▲松下衛次郎氏(營口水産株式會社常務取締役)同上

▲荒木壽氏(滿鐵地方部學務課長)事務所長へ轉任につき挨拶のため十一日市内各方面訪問

▲有賀庫吉氏(同前課長)今新任挨拶のため十一日市内各方面訪問

▲中西敏憲氏(滿鐵地方部長)滿洲國東局長出迎のため十一日午前九時發列車で安東に赴き

▲布利秋氏(日本地理學會理事)昭和八年十月以來、滿洲各地、蒙古、北支那方面を踏査中のところ十二月三十一日來連、滯連中

▲田中辛英氏(總局錦州辦事處長)十一日午後四時五十分發列車にて歸任

▲中村孝次郎氏(前關東局財務局長)離滿挨拶のため十一日警察飛行機で熱河へ、十三日歸連の豫定

大觀小觀

日本の對滿投資と努力の效果が滿洲國を通じて支那に吸收される▲これが今回對滿投資統制論の起つた所以▲今始まつたことではない、過去三十年の滿洲開發政策によつて利益を得たものは支那の民衆であり之を搾取する軍閥であり而して日本の一部財閥であつた▲これを是正するために建設された滿洲國であり又現に努力しつゝある日滿兩國政府である筈▲滿洲國が單に旅の役目をするだけなら日本の資本は沙漠に吸收さるゝタリム河の如きものとなる▲そんなことは充分に判りきつてゐる筈だ、慌てずに最善の對策を講ずる必要がある▲在來のシステムを變へることなしに統制や管理を行つても是正の效は少い▲敢てイデオロギーの對立と見るべからず▲機微や雷同を排して眞に日滿兩國のため而して東亞全局のために顧ることを必要とする▲國策に副つた幸運者はあちら滿洲から遁れ右して日本へ逃避する▲志の小な惧れむべきか滿洲の住みにくき處るものかは知らず▲兎に角考へさせられる一事象ではある

田中要塞司令官新任披露宴

新任旅順要塞司令官田中少將は十一日午後六時遼東ホテル六階で林滿鐵總裁を始め各滿鐵理事、小川大連市長、岡野市助役、水谷大連民政署長、大連警察四署長、各官公機關代表等盛大の官民四十餘名を招待し新任の披露宴を張つた、先づ田中少將起つて

自分は今回滿蒙の大任を帯びてその職を奉ずることになつた、從つて軍事上からいへば絶對に責任は自分が帯びてゐるが、かゝる要關口の守りといふものは單に軍事上のみでなく精神的に民間の協力を得れば完全な任務の達成は出來難い、ぞ

哭くな青春 (91)
三上於菟吉
吉邨二郎畫

事務所て (その二十)

けい子は、縋りすがりに捉へたけではないと、明らさまに告白して笑ひ出したさき、激しい失望を感じた。

――ちやあ、駄目だつたのか知ら？やつぱし――折角、いゝ人が見つかつたと思つたのに――

彼女は、どうせ逃げられるのを覺悟でたづねた。

「澤山持つていらつしやらないッて、どの位持つてゐるの？」

「さあ、五圓ぐらゐあるかなあ――」

彼は、ずぼんのかくしを、ぢやらぢやらやつて、

「たしか、その位あるよ」

けい子は、ハンドバッグを、片手で叩くやうにして、歡喜の叫びを揚げた。

「結構だわ！あなた、ブルジョワねえ――どこかの、ホテルへ行きませうよ」

「それでよかつたら、どこへでもゆくよ」

けい子は、ふと、さき程の野山をを思ひ出してたづねた。

「あなた、おくさん、持つていらつしやる？」

「變なことを訊くなあ――僕、これでも、そんな野暮な男ちやあないんだよ」

「うれしいこと！」

けい子は、唇をすぼめて、キスのひゞきを立てた。

二人は、ぢきに、圓タクの中に、しな態度で答へた。

新宿をさしてゆく、二人のタキシイが、四谷見附に近づいたとき、ふと、車外に目を走らしてゐた河田と呼ぶ青年は、瞳をかゞやかすやうにした。

「おゝ、あそこへ、さつきさんが歩いてゆくぞ――運轉手君、あのお孃さんに用があるのだ。そら、あの、紺いろのコオトを着た洋裝さ」

「あの方、どなたなの？」

と、けい子が、不安を感じて訊いた。

「何でもないよ――文學少女だ」

「おや、あたしも、あの人知つてゐるわ――珍しいめぐり合せねえ――あたし、あの方に、ウイスキイ御馳走になつたわ」

タキシイは、濠端の歩道をゆく大柄な娘に、たうとう追ひついた。

「さつきさん――」

と、河田は、速度を落した自動車の窓から呼びかけた。

「僕です、河田です」

「まあ！」

と、さつきにまぎれもない娘は歩を止めて、びつくりした目でこちらを眺めた。

けい子は、青年の、襟のボタン穴に目を止めざるを得ない。ほんの一夜の交はりにしても、彼女も赤、人であり、女であるからには相手の身分を穿鑿を知らうとせずにゐられなかつた。

青年は、淺黑い顏に笑みたうかべたまゝ、けい子の指が、ボタン穴の社名入りのバッヂに觸れるのを默しもしなかつた。

「まあ！あなた、呼賣新聞の方れえ」

「ウム。よくわかつたな」

と、相手はうなづいた。

「だつて、(呼)ッて、字がはりついてゐるんですもの――で、お名前は――あたし、けい子よ」

「僕、河田」

青年は、相變らずのあけつぱな

寶石類密輸の癌へ 低關稅の大手術
內地も從價五分に引下げて 大連貴金屬商は憂鬱
港・大連の幻滅

シャンデリヤ輝くショーウヰンドの中に妖しきまでのまばゆき光を放つ寶石類——ダイヤ、ルビー、アレキサンダー、ハヤセン、キンスキン等々……は自由港大連が持つ素晴らしい魅力だ、贅澤關稅十割を課稅される母國の人達にとつて自由港の特典、無稅の寶石がきらびやかに陳列されてある光景こそ乙女のウヰンクにも似た魅力であるに違ひない、あれほど嚴重に八方張りめぐらされてゐる稅關の眼を晦まし毎年幾百萬圓といふ莫大な額の寶石大密輸が內地へ向けて行はれてゐるのも、又大連に足を留める觀光團や旅行者が必ず規定數量の外に二個や三個の寶石を身に忍ばせて脫稅を試みるのも、みな無稅の寶石が生み出す罪ではなからうか——大連から內地へ輸出される寶石の年額（密輸品も含まる）は一體どれほどかは據るべき統計がないから判らないが、おそらく何百萬圓の巨額に達するであらうが、この有望な寶石類に對して大痛棒となるべき關稅定率法の改正案（十二日附夕刊經濟面參照）が今議會に提出されることゝなり、大連の貴金屬商間に非常なセンセイションを與へてゐる

即ち內地輸入の寶石類は現在贅澤關稅從價十割課稅を除外し僅かの從價五分（舊稅率）の稅率に改正しようといふのである、改正理由は〝十割なんてべら棒に高い稅率があるため關稅の網を滑る密輸で甘い汁を吸はうとする不心得者が多いのだ、その結果は却つて關稅收入が得られないばかりか、實際的には

脫稅密輸 といつた社會惡を增長させて居るからこんな關稅は寧ろない方がよい といふのである、最近內地の一部卸商筋の相場と大連市價とに殆ど開きがないといふ事實は眞面目に十割の關稅を拂つて輸入した品でなくいづれも密輸品を取扱つて居る事實を雄辯に物語つてゐる、さて稅率改正の曉は大連と內地との相場の開きは僅か從價五分の稅だけとなる、從つて「內地でお買ひになれば十割の關稅がかゝります、どうぞお土產には安い此の地寶石類を……」とすゝめる方法がなくなり、大連の貴金屬商は致命的打擊を蒙ることは明かで、今日までの無稅港大連の魅力に幻滅の悲哀が訪れるわけだ、これは商店街のみでなく、ミナト大連としても可成り影響ある關心事である、そこで二、三の有力貴金屬商に就いて〝今後の影響と對策〟を聞いて見る……

近年の樣に寶石の密輸が盛んでは關稅當局として對策を考へるのも無理はないでせう、內地の

卸屋筋の 相場と大連の相場とに僅かの開きよりないなンて事は矛盾も甚しい、しかしお客の手に入る値段は矢張り十割課稅の市價なんですから、大連の商人としては密輸が盛んでも寶石の賣行きに影響はなかつた譯です、けれど今度の關稅改正は大連に非常な大影響があり我々業者は早くも對策に頭をひねつてゐる有樣です、改正の曉でも內地と大連とに關稅五分の開きがあるではないかといふ人がありますが、僅か五分の稅を拂ふためにわざ〳〵運賃や手數を使つて大連で買ふ人はありますまい、そこで今後は內地商人と大連商人との競爭ですが、大連は地理上から內地より仕入れの點で幾分有利ですから內地より

寶石相場 が高くなるやうなことは絕對にありません、我々としても生きる途を講ぜねばならぬから何とか對抗策を樹てますよ、稅率改正の結果寶石の相場が下るかといふのですか？理窟から云へば下る筈ですが內地も大連もさう急に安くなるやうなことはなく、今後の需給關係によつて下るとすれば徐々に下つてゆく事でせう

―憂鬱な寶石商の店頭―

ペスト終熄せず

十一日滿鐵衞生課入電によれば哈拉心屯附近のペスト狀況は尙ほ少數ながら患者の發生を見てをり、八日午前八時七家子西方二支里の地點で患者一名死亡、蓋丁窩堡の發病者は九日死亡し同日同家族四名が發病、なほ太平街での死亡患者の郵里五棵樹を調査したところ既に同村では四名の患者死亡者のあつたことが判明した

孟家臺に防疫所【奉天電話】康平縣慢由屯におけるペスト豫防策として滿洲國側では新城子西方三十五支里孟家臺に防疫所を設置して、交通を遮斷しペスト發生區域より新城子附屬地に到る間の孟家臺、金家堡より附屬地に到る北及び南にも防疫所を設置して日本人一名、滿人三名を派して通行者の望診を行ふ事となつた

東京の景氣は猪突猛進主義
卒業生約束濟

【東京特電十一日發】警視廳では昨年來管下各工場職工數の調査を行つてゐるが、一月上旬迄の調査によれば昭和六、七年に較べ約四萬人の激增を見賃金もグン〳〵騰つて男工平均百圓から百二、三十圓、最高二百圓から二百五十圓といふ素晴らしい景氣で特に軍需工業は萬々歲、機械科學方面の各種學校卒業生は早くも全部約束濟である、そして益々伸びてゆく見込といふから正に猪突猛進式の景氣といふべきであらう

東京大相撲 初日勝敗

【東京十一日發國通】大相撲春場所初日は恒例に依り五十錢均一の奉仕デー午前十時既に身動き出來ぬ程滿員の盛況勝敗左の如し

勝　負

射水川（櫓なげ）伊達花
笠置山（ふみきり）綾錦
常陽山（こてなげ）金湊
防長山（上手なげ）越の海

中入後

大八洲（掬ひなげ）出羽嶽
玉の海（ふみきり）楯甲
富の山（寄り倒し）土州山
磐石（寄り倒し）駒の里
九州山（叩きこみ）太刀岩
海光山（上手なげ）吉野岩
加古川（下手なげ）筑波嶺
鏡岩（だしなげ）出羽湊
綾昇（きり返し）大浪
大潮（吊り出し）出羽花
桂川（吊り切り）綾若
旭川（突き出し）大邱山
瓊の浦（寄り倒し）能代潟
香神山（突き倒し）高登
双葉山（蹴り返し）新海
幡瀬川（蹴り返し）綾川
男女川（浴せ倒し）和歌島
巴潟（押し折り）武藏山
清水川（寄り倒し）錦華山
玉錦（寄り倒し）松前山

打出し午後六時二十四分

二日目の取組

伊達花　笠置山　常陽山　防長山
神威山　金湊　越ノ海　綾錦
出羽嶽　大八洲　綾若　士州山
玉ノ海　楯甲　磐石　加古川
出羽湊　駒ノ里　九州山　太刀若
海光山　鏡岩　筑波嶺　出羽花
綾昇　大汐　吉野岩　錦華山
桂川　富ノ山　旭川　大浪
巴潟　松前山　高登　新海
和歌島　双葉山　綾川　香神山
瓊ノ浦　男女川　武藏山　大邱山
清水川　幡瀬川　能代潟　玉錦

である

貨物船戰線に 澤山商會進出

大連の澤山兄弟商會では張學良時代復州煤炭公司が所有し、事變後逆產として滿洲國政府で沒收した貨物船新京號（二千トン）を今回十五萬圓をもつて買收することになつたが、さらに同商會では支那汽船を三、四隻長期傭船し新に日滿合辦の船會社を創立、これによつて大連阪神間の貨物ラインを計畫してゐる、この支那汽船の長期傭船による日滿ラインの貨物船運行は船運賃の點において日本汽船よりも有利な立場にある關係上、既設の日本船會社の貨物ラインに大影響を及ぼすであらう

人質拉致の 黃匪を追擊

【奉天電話】豫てより鳳城縣下に蟠居中であつた匪首黃錫山一味二百餘名は去る九日午前五時頃本溪縣第一區由家子附近に於いて村民婦女子百名を拉致し、討伐隊の攻擊を避けるためこれ等人質を先頭に立たしめ更に由家子に於いて保甲團十名の武裝解除をなし小銃八挺、洋砲四挺を強奪村福外二名自衞團十名を拉致したが、途中村民婦女子自衞團員は全部釋放し人質九名のみを拉致して高家嶺南方に逃走したので目下縣警察隊吉武大泉兩指導官以下が討伐に出動中である

死に瀕した患者に 主治醫が尊い輸血
蔭に淚ぐましい友愛

美しい同僚愛と主治醫自らの生き血を捧げて瀕死の患者を救つた美談が旅順に生れた＝旅順電話局女子事務員緒方君枝さん（二）は數日前突然奇病として知られてゐる紫斑病に罹り一時危篤の狀態に陷つたところ同孃は當地に保護者の外寄るべなきを知れる野村局長以下同僚は早速病床を訪れ手厚き看護と慰安に努めたが病勢樂觀を許さず、この事を知つた濱田主事及び同僚四名の諸孃は如何にしてもこの瀕死の狀態より救はんとし進んで血液の提供を申出たが、この樣子に感激した主治醫旅順醫院外科の荒木醫師は自己の血液が同型なるを幸ひ率先自己の血液を採り患者へ注射した、その結果さしも旦夕に迫つた君枝さんの病勢も漸く一命を取止めるに至つたが近來にない美談として市中に喧傳されてゐる（寫眞は荒木醫師と緒方君枝さん）

戶外週間ポスター 當選者決定

滿鐵地方課主催戶外週間の宣傳用ポスターは審査會に於いて銓衡の結果、新京新發路大同自治會館內勢滿雄氏の應募圖案が當選と決定し直に調製に着手した

生阿片を所持

【奉天電話】十日午後三時ごろ奉天署津島刑事は奉天松島町二番地國際旅社止宿の李化民（二八）が生阿片を所持してゐる旨を聞き込み、直にこれを檢擧取調べの結果阿片五百五十包三百圓を押收目下その出所について取調べ中である

新交通會社の 社紋近く決る
募集圖案を銓衡中

電業公司設立によつて殘された滿電は純然たる交通會社として起つべく更生を急いでゐるが、新名稱は目下滿鐵監理課と會社首腦部との間に打合中で、會社の營業範圍を大連およびその郊外に限定すれば大連交通株式會社となるべく、又滿鐵沿線附屬地內の電車バス事業をも兼營することになれば南滿洲交通株式會社となるべく、會社の經營方針と共に近く決定を見る筈、しかして電氣を象徵した舊滿電社紋は交通機關たる新會社に相應しくないのでこれを廢止して新社紋を採用することゝし社內において募集中のところ左のごとく決定發表を見た

△二等　堤政則、伊藤貞治、石上元次
△三等　山本貞一、浦田龍太郎、兒玉利三郎、稗田貫一、陳士良

なほ新社紋はこれら入賞意匠中より

滿洲國皇帝陛下 御滯京は十日間
武庫離宮にも御泊

【東京特電十一日發】滿洲國皇帝の御滯在御日程について は宮內省式部職において接伴員任命迄に大體の具體案を作成する意向であるが、御來朝が四月二日新京御出發の場合は同六日橫濱御着の上御滯京日數は約十日間、御歸途は箱根、京都、奈良を御觀光後兵庫縣武庫離宮に御宿泊、神戶より再び御乘艦の上御歸國あらせらる

御滯在日數は大體二、三日の御豫定で式部職武井儀式課長は來る十七日西下、皇帝が日本における最後の御宿舍武庫離宮の下檢分をなし更に京都ホテル其他奈良にも出張同樣檢分をなすこととなつた

而して皇帝今回の御來朝は既報の如く我皇室の御厚遇に御答禮を兼ね御交驩のためで、御觀光なども餘りない、御旅情を慰め奉る觀獵などのほか日程の許す限り御觀艦或は東京市主催の市民奉迎大會にも臨ませらるゝやも知れず、御還京後箱根宮の下に御一泊の上宮廷列車に召され京都に向はせらるゝ御豫定と承はる

犯人逮捕されて ダイヤは行方不明
懸賞附搜査も無効

三千圓ダイヤの行方——短篇小說のモデルになりさうな怪事件として當時美濃町花柳界で騷がれた市內濱速町一五料理店扇芳亭の帳場から消え失せた五カラットダイヤ入りプラチナ臺の指輪盜難事件は既報の通り扇芳亭料理場の皿洗ひ劉文知（三）を犯人と突止め十一日大連署の手で逮捕したが、肝腎の三千圓ダイヤは犯人が犯行暴露を恐れて美濃町派出所附近の路上に放棄したと自白したので、被害者たる市內近江町二〇五書畫賣買業楢原春彥氏（三）は三百圓の懸賞附きで十一日午前九時から午後一時ごろまで附近の人々を狩りたて美濃町派出所を中心に路上の隅々まで大搜査を行つたが遂に發見するに至らず、果して泥濘に埋もれたものか？それとも犯人の供述が出鱈目なのか？ダイヤ事件は次から次へと疑問の渦を卷いてゆく……

皿洗ひ劉文知を犯人とするに至つた端緖は去る七日午後六時ごろ市內信濃町四九金細工商齋藤鶴雄方へ寶石を取つたプラチナ指輪の緣を賣りに來た滿人ありそれを店員石川力雄君が三圓六十錢で買取つたが、主人齋藤氏が見立てた結果〝撚れて新聞で見た扇芳亭ダイヤ入りの緣ではないか〟と直感し大連署へ屆出

これを手掛かりに搜査すると右の滿人は皿洗ひの劉と判明、十一日難なく大連署員の手で逮捕したなほ問題のダイヤ入り指輪は新京吉野町三德永健次郎氏（三）の所有品で、楢原氏が德永氏から賣却方を委託されてゐたものである

ラッシュ・アワーに ガソリン・カー
四月から御目見得

【東京十一日發國通】一九三五年は愈々流線型實現の時代に入り國鐵自慢の砲彈型ガソリン・カーが春四月から御目見得する事となり目下川崎造船所で四輛を製作中であるが

此の製作費一輛三萬六千圓、全長二十メートルのオール・スチイール・カーで前後部とも一メートル半宛突き出てゐる百五十馬力のモーターが裝置され時速八十五キロ、最高百二十キロで我國の陸上交通機關中の最大速力を有し世界スピードの水準に達してゐる

乘客の收容力は座席百二十、吊皮三十人で此の新世紀のスピード・モンスターの塗色について鐵道省では大いに考究の結果屋根は灰色車體はクリーム色で一條紫の線を入れた粹な色樣、三等客オンリーで座席は背合せ毛布張で柔かく大いに優遇する事になつた、此の砲彈型ガソリン・カーは新年度の四月から八王子橫濱間、吳廣島間、名古屋武豐間、市川千葉間に先づ配屬され大都市近郊のラッシュアワーにスマート振りを發揮する筈

行商した利益を 海の勇士に贈る
奉天高女生が匿名で

海の護りの第一線に活躍する後には幾多かくれた美しい後援があるが、最近旅順要港部に水兵の跡絕えて海の猛者達を感激せしめてゐる一通の手紙に金子が添へられた、それは奉天高等女學校生徒四名が（いづれも匿名）昨年九月以來休日を利用してキャラメルの行商を行ひ、その純益たる金五十一圓二十錢を得て滿洲の表玄關の防備に併せて東北凶作義捐に送つて來たものである手紙を原文のまゝ紹介すると……

旅順要港部御中この五十一圓二十錢は私達四人で九月の初めから日曜日を利用してキャラメルの行商をして集めた純利益金です、海軍の防備にしては何んの役にもたちませんけれど、私達が眞心こめて集めたお金です滿洲の表玄關の國所をお守り下さい、それからすみませんが本當は獻金として集めたのですが東北地方の可哀想な方に義捐金として一部分をお送り下さい、（奉天高等女學校生徒四名）

一警官を發き 大連署に投書
問題の警官は 轉勤命ぜらる

派出所勤務の一警官に絡まる奇怪な非行を摘發した〝抗議書〟が受持區域の住民から昨年末寺田大連署長の手許に提出されてゐるが投書の內容は

田中氏住居の某派出所勤務九里木巡査＝假名＝は職權を笠にして取締營業者をいぢめ拔き、某飮食店に對しては強制的に飮食物を取寄せてその代金を支拂はず警官としてひんしゆくすべき非行を行つてゐると冒瀆し敎項に亙る同巡査の非行を發きたて、これが抗議に對して屢々寺田署長の糺解を迫つてゐるが、同署で愼重取調中のところ二三日前突如他派出所へ轉勤を命じた、右につき寺田署長は語る

この問題については綿密に調べたが目下のところ投書の內容にあるが如きことは全然存在してゐない、飮食物を取つて代金を支拂はぬといふ點については直接本人に當つて取調べたが、九里木巡查は管轄內の某旅館の主人に「派出所勤めで食事も不自由だ」といふことを世間話にしたところ、旅館の主人は非常に同情し先方の厚意から自發的に時々辨當の副食物を運んで呉れたといふ事實に過ぎず、又派出所の二階から若い女が降りて來たといふ事實は絕對にないと警つてゐる、聞くところによると投書した田中某と九里木巡查とは國勢調査の事で口論したことがあるとかで、或はこれを根に持ちこんな中傷的投書をしたものではないかとも見られる節がないでもない

海務食堂新設

大連海務協會經營の外國船員會館が出現して以來、同協會會館內にある食堂が著るしく貧弱となつた感があるので、協會役員會では豫てより食堂新設の計畫を樹てゝゐたが、この程滿鐵の援助を得て新築するに決定、目下鐵道部工務課にこれが設計を依賴中である

今春四月より着工、本年中には瀟洒な食堂が完成する筈で、工費約三萬圓、船員會館に隣接して新築される

旅順義士會 十八日に擧行

第二十四回旅順義士會は來る十八日（金曜日）が陰曆十二月十四日に相當するので、同日午後六時から例年の如く龍心禪寺に於て擧行される

讀經回向の上各團體有志會員參拜の後、本年は目下滯旅中の赤穗大石神社信徒總代西本義洲氏が〝義士の鄕土赤穗〟と題する講演があり、終つて手打そばを喫し散會の豫定である、尙ほ本年の會費は金二十錢で有志の獻詠詩歌を歡迎する由

來村氏惜別宴

大連港草分時代より水先人として二十有六年間活躍した來村琢磨氏は、今回停年滿期によつて後進に途を開き勇退した、海事關係者は同氏の永年に亘る厚誼に酬いるため大連埠頭事務所、大連海運業聯合會、大連海務協會三者發起の下に十五日午後六時より海員會館に於て慰勞の別宴を開催する、會費は金二圓で當日持參のこと、尙ほ申込は十四日まで、電話は二一四八六番であると

故天野氏署葬

【吉林十一日發國通】去る八日舒蘭縣城西方十二滿里黃家嶺子において匪賊に襲はれ身に數彈を受けて護衞の警察隊十名と共に枕を並べ恨みを吞んで倒れた事實署天野邦太郞氏は、現地より舒蘭縣城に引返し應急手當の甲斐なく十日午前二時半永眠するに至つたが、吉林事實署では十一日午後三時より吉林クラブにおいて署葬を行つた

水上署武道始め

恒例により大連水上署では十一日より二十六日まで武道始めの行事として全署員が寒稽古に勵むさ

親鸞聖人 (96)

吉川英治作　山村耕花畫

登岳篇

無明（一）

座主の室で、鈴が鳴つた。役僧のひさりが、執務所の机を離れて、

「お召ですか」

ひざまづくと、帳の陰で、

「範宴をよべ」と、云つた。

「はつ」

「――こゝではなく、表の方へ」

「かしこまりました」

座主の慈圓僧正は、さう云つてから後も、暫く帳の陰の机に寄つて、紙屋紙を五、六枚綴ぢてある和歌の草稿に眼をさほしてゐた。それが済むと、何やら消息を書いて、

「待たせたの」

と、縁の方へ、眼をやつた。

京から使にきた小侍がひさり、板縁に、畏まつてゐたが、

「ごう仕りまして」

と、頭を下げた。

「では、これを月輪殿へおわたしいたして、よろしくと、傳へてください。――慈圓も、登岳の後、このとほり、つゝがなう暮してゐるさな」

「はい」

草稿と、消息をいたゞいて、京の使は歸つて行つた。

月輪の關白兼實は、座主とは、血をわけた兄にあたる人であつて、時折に便りをよこして、便りを求めるのである。

慈圓も、關白も、この兄弟は共に和歌の道に長けてゐる。殊に、僧門にあつて貴人の血と才分にゆたかな慈圓の歌は、當代の名手といはれて、その道の人々から尊敬に値するものといふ評であつた。

座主は、使を返すと、そこを立つて中堂の表書院へ出て行つた。

居間へ呼ばれるなら常の事であるが、表の間に待てとは、何事であらうかと、範宴は、ひろい大書院の中ほどに、小さい法體を、畏まらせて、待つてゐた。

「近う」

と、慈圓は云ふ。

畏る畏る、範宴は前に出る。

そのすがたを、慈圓は、眼の中へ入れてしまひたいやうに、微笑んで見て、

「入壇の事も、まづ、濟んだの」

「はい」

「うれしいか」

「わかりません」

「苦しいか」

「いゝえ」

「無か」

「有です」

「では、ごういふ氣がする」

「この山へ、初めて生れ出たやうな……」

「む。……然し、入壇の戒を授けたからには、お許もすでに、一箇の僧として、一山の大德や碩學と伍して行かればならぬ」

「はい」

「白髪の僧も、十歳の童僧も、佛のおん目からながめれば、ひさしく、同じ御弟子であり、同じ迷路の人間である」

「はい……」

「わが身を、珠とするか、瓦とするか、修業はこれからぢや。いつまで、わしの側にゐては、その修業の苦しみをなめる事ができぬ、わしに、少しでも、宥りが出てはおまへの爲にならぬ。――師を離れて眞の師に就け。眞の師とは、云ふまでもなく、佛陀でおはす。――ちやうど東塔の無動寺に人がない。枇杷大納言どのゝ居られた由緒のある寺。そこへ、今日からお許を住持として遣はすことにする。よろしいか、支度をいたして、明日からは、そこに住んで、獨りで修業するのですぞ」

◇◇お江戸紳士録◇◇

物部豊臣監督、市川右太衛門、原駒子コンビの明朗怪盗女賊篇〝お江戸紳士録〟、「私の兄さん」と共に中央館に上映中（寫眞は右太衛門の謎の男と原駒子のやらずのお銀）

えいぐわとえんげい

巨彈釣瓶打ちの 日本映畫配給會社
大輔、千惠藏のコンビ物や 獨立プロ合同「忠臣藏」

松竹の大資本を背景に日本映畫界の巨頭を網羅して設立した本邦唯一の强力な配給専門會社日本映畫配給社は、日活と絶縁した片岡千惠藏プロダクションとも握手してその基礎を固め、現代劇に第一映畫、時代劇に千惠プロを主力として理想的配給を行ふべく明年度の飛躍を期してゐるが同社專務としての白井信太郎氏（新興撮影所長）は幹部と計つて明春四月公開の大作として次の如きセンセイショナルなプランを樹立した

一は新興系獨立プロ（阪妻、入江、寛壽郎）の盟主に新興スター、第一映畫スター、千惠プロの大合同による空前絶後の超特作オールトーキー「忠臣藏」――これは二ケ年間に亘っての興行價値の維持を目的とするもので製作費として三十萬圓を計上、その實現を期してゐる、二は千惠プロと第一映畫の協同作品で伊藤大輔監督、千惠藏主演になる全發聲時代劇、三は松竹少女歌劇團を中心とする第一映畫社製作のレヴユウ物で出演メンバーの選定に着手したといふバックの强力製作スタッフの一流である點から見てもこれらは正しく明年度日本映畫界にセンセーションを惹起するものといふべく大いに期待されよう

浪花節になる 雲右衛門 歿後十九年目

浪曲界中興の祖桃中軒雲右衛門が瞑目してより既に十九年の年月を過したが、今回雲右衛門の親友であつた奇人文士藪一報社本多哲氏によつてその一生涯が浪曲化されることになつた、右浪曲化の原本は故澤田正二郎のために書卸された眞山青果氏の戯曲によつてゐるが、血を略いて瞑目する時枕頭に五十五圓の現金と銀時計一個とだけしか殘つてゐなかつたといふ淋しい雲右衛門の最後までを描いたもので、二月までに完成、二代目天中軒雲月がこれを初讀みすることに決定してゐる

阪妻の全音響 「彦左と九馬」

阪妻プロの新春作品、山口哲平監督のオール・サウンド版「彦左と九馬」は妻三郎が劍術を知らぬ槍持ちの仲間に扮するので興味視されるが左のキャストで七日からクランク開始した

槍持九馬（阪東妻三郎）鳴川彦左（安田善一郎）伴林六郎太（堀川浪之助）横井彦六（岩見柳水）乾初吉郎（岡田喜久也）彦左の姫萩江（木村時子）附添お初（橘薫子）お俊（芳野眞砂子）お条

「花咲く樹」 布哇へ輸出さる

（櫻木梅子）

新興キネマが舊臘封切つた村田實監督の大作オールサウンド映畫「花咲く樹」前中後篇の三篇は三五年度の海外初輸出として布哇へ向けて輸出される事となり新興撮影所ではニユープリントの製作に着手したが遲くも二月中には同映畫の布哇上映を見る筈

觀聲會奉天支部 初謡曲大會

觀聲會奉天支部では十三日午後一時より秋町社員倶樂部に於て初謡曲會を催す、番組左の如し

放下僧、弱法師、熊野、芦刈、通小町、天鼓、安宅

あちらでは 誰が人氣者か？

米國モーション・ピクチアー・ヘラルド誌の調査により本年度アメリカ映畫俳優ベスト・テンが左の如く發表された。

（一）ウイル・ロヂャース（フォックス）（二）クラーク・ゲーブル（メトロ）（三）ジャネット・ゲイナー（フォックス）（四）ウオーレス・ビアリー（メトロ）（五）メエ・ウエスト（パラマウント）（六）ジヨーン・クロフオード（メトロ）（七）ビング・クロスビイ（ワーナー）（八）シヤリー・テムプル（フオックス）（九）故マリー・ドレッスラー（メトロ）（十）ノーマ・シアラー（メトロ）

因にこれは全米常設館の上り高によつて決定したもので名子役テムプルちやんの第八位はその絶大な人氣を裏書するものでありメトロ社から五人まで選ばれてゐる事は同社の誇りとするところだらう。

私語線

▲舊臘家庭生活を綺麗に解消して新春早々サバサバした獨り身の氣輕さをチチハルの旅にノシてゐる中央映畫館の南館主▲近く歸連するが待ちかれてゐるやうに方々にお目出度い話が持上つて、このごころ南館主ばかりの「春や春」▲映樂館が二十二日から上映豫定の「百萬人の合唱」にヘレン隅田を唄はさうといふ計畫を立てたが「ナーニ寫眞がヨカですけん、變なものは要りまッせん」と長館主……ヘレン隅田をすつかり變なモノ扱ひ▲昨秋來連した時、大檢と妙にコヂレて腐つた若柳流舞踊師匠若柳吉兵衛の一行が本月下旬再び來連するといふがサテ大檢がドンナ顔でこれを迎へるか

出た!!お待兼ねの二月號!!
新年號は大增刷五回
雜誌界空前！記錄的大賣行!!
二月號愈々出來!!
又々沸返る人氣大評判
賣切れぬうち大急ぎ
キング
求職・就職・實際案內
東京府職業紹介所長 仲井眞一郎
▲力士生活內輪ばなし―元横綱 藤島秀光
▲山田わか女史 世渡漫畫問答―（和田邦坊）
▲嗚呼悲壯!! 墓境を守る人々……陸軍大將 阿部信行
棚津勘兵衛氏と俠客道を語る―子母澤寬
彼が一旗擧げるまで
▲代議士 中島知久平氏
▲漫畫家 和田邦坊氏
▲映畫監督 伊藤大輔氏
五目並べ・聯珠の必勝法
名人 高木樂山
高橋是清―鶴見祐輔（當代人物素描）
東鄉元帥直話集（安部眞造）
元帥の碁相手
異變黑手組 大佛次郎
美女危難、胸がワクワクする程面白い!!
人氣大沸騰!! 愈々面白いキングの小說!!
美女凄艷 東海の佳人 白井喬二
仁俠悲恋 さむらひ鴉 子母澤寬
痛快無類 時雨傳八 林不忘
元祿忠臣藏 眞山青果
果然大評判!! 百萬讀者の紅淚を絞る!!
双鏡 吉屋信子
▲現代世相いろは加留多 大評判
▲傑作漫畫大レヴュー館 漫畫家腕比べ
▲滑稽笑ひのよせ鍋
◎此の外面白い讀物滿載空前の大賑ひ!!
▲長篇小說 街の姬君（菊池寛）
▲探偵小說 幽靈賊（三上於菟吉）
▲時代小說 戀山彥 吉川英治
▲長篇小說 珠は碎けず 加藤武雄
▲時代小說 鬼伏せ頭巾 村上浪六
▲俠客講談 次郎長旅日記 神田ろ山
▲武勇講談 稻葉小僧新助 神田越山
▲時代小說 雪の夜奇談 三上於菟吉
▲諧謔小說 凡人道 佐々木邦
▲名人小說 北齋若かりし頃 目黑蓼男
▲探偵小說 小指の怪 木蘇穀
▲時代小說 頰髭 渡邊默禪
▲新作落語 ふくれ男 春風亭柳枝
牧逸馬先生傑作
大いなる朝
呪はれた二人の女性!!
賞品 澤山 大懸賞あり
キング二月號定價五十錢
東京・小石川
◎大日本雄辯會講談社 發行

滿洲日報 朝夕刊共十二頁

昭和十年一月十三日　滿洲日報　（日曜日）　第一萬三百三十三號　（一）

先行條件を解決の後 滿鐵改組方針を決定
實現までに相當の時日

【東京特電十二日發】在滿機構改革の主眼點の一は滿鐵の監督權を一元化することにあり、其の結果、拓務省は滿鐵に對する監督權を喪失して關東局を通じて實質―軍部が其の權能を掌握するに至つたので、今回對滿政策の基調を經濟問題に置くことを聲明しつゝある南軍司令官の下に於いて、滿鐵が改組の爼上に拉し來らるゝことは必然的の狀勢にあり、林陸相も最近所謂る滿鐵改組は決して解消したものでなく、對滿事務局に於いて現地の事態に照應して講究を行ふ筈であると言明してゐるのはこの間の消息を語るものである、固より中央に於ては前年來の成行に鑑み努めて愼重の態度を執り現地とも充分に連絡を執つた上、改組問題は現地に於いて立案せしむることなく、中央において最善の案を練るとゝもに、日滿經濟會議の創設　滿鐵首腦部の更迭等の先行條件を片づけて問題の進路を滑かにし、一方中央現地を通じて各方面の意向を參酌し萬遺憾なきを期する方針に決定してゐる模樣であるから結局なほ相當の時日を要するものと觀測さる

滿鐵の信用、勢力利用
改組案は各方面で研究必要
十四日上京の 林滿鐵總裁語る

林滿鐵總裁は議會出席を兼ね滿鐵明年度豫算認可その他の重要社務に就いて政府と打合せを遂げるため十四日出帆うらる丸で東上するが、出發に先立ち當面の諸問題について十二日次の如く語る

滿鐵豫算

議會もいよ〳〵二十二日から再開されるのでそれに出席するためと、明年度豫算の認可申請には竹中理事が行つてゐるが、現在どんな狀態に進行してゐるかを見なければならぬし、また對滿事務局が出來てからは未だ總裁、次長などにも會つてゐないのでいろ〳〵相談したり意見を聽くために十四日出發上京する議會は常識では解散といふことは考へられぬが、時の勢ひだからどうなるか分らぬ、民政黨は勿論政友會も豫算不成立は避けるだらうから解散になるとしても豫算が通過してからになりはしないか、滿鐵の豫算は解散のある無しに拘はらず認可されるものと思つてゐる

投資統制

高橋藏相が對滿投資統制を提言したといふことが事實とすれば滿洲としては非常に重大なことだ、傳へられる理由のほかに高橋さんは爲替の低落を心配して居られるのではないかと考へられる、今年もどうやら入超らしいし、それに北鐵讓渡交渉が成立すれば差當り七、八千萬圓の金がロシアに行くことになるのでそんなことで爲替は二十八弗を割らうとしてゐる際でもあるのであんな意見を持出されたものと思ふ、元來大藏省は爲替政策などを考へる時、どうしても滿洲を外國と觀る傾向があり、他の方面では違つた見解を持つてゐるので自然異つた理論が生れることになる、しかし滿洲には金が無いのだから要るだけの金は日本から持つて來なければならぬが日本で作つた金はなるべく日本に落すやうにしなければならぬと考へてゐる、滿鐵もその方針で社債その他で得た資金は車輛やタイヤを注文するとかしてなるべく日本に金を殘すやうにしてゐる、また滿鐵の統轄系統は變つたとしても滿鐵の資本に對する支配力は大藏省が握るといふことを藤井前藏相が明確にしてゐるし、また社債發行その他資金に關することは一々大藏省の指圖を受けてゐるのだから所謂對滿投資統制が行はれるにしても滿鐵の資金政策に影響することはあるまいと考へてゐる

改組問題

滿鐵の改組は何時もいふ通り私は何も知らぬ、だから今度行つて中央の意見を聽いて見やうと思つてゐる、若し現在の組織より好い案があるとすれば滿鐵、軍、中央お互ひに虚心坦懷に研究し合ふことだ、しかし滿鐵が財界に持つ信用を壞すやうなことがあつたら大變なことになる内地の市場で滿洲關係の會社株でも滿鐵に關係のあるものは相當の信用と値段を維持してゐるが、滿鐵と關係のない株は相手にされないといふ實際の情態を見ても滿鐵と内地財界の連鎖を斷つやうなことは極力避けなければならぬ、また滿鐵の信用と勢力を利用することが何の方面としても最も有利な方法だと思ふ

藏相の動議拒否發言
純理的立場の表明に過ぎず
政黨出身閣僚の解釋

【東京特電十二日發】高橋藏相が十一日の閣議で災害追加豫算問題に關する自己の信念を披瀝した所以は、かねてより政府部内において政黨出身閣僚が追加豫算提出に依つて政府、政友會關係の圓滑を期すべく舊臘來秘に工作を進めつゝあり、今年に入つてからも去る四日内田鐵相の高橋藏相訪問を始めとし、六日には島田俊雄氏、九日には前田米藏氏が何れも藏相を訪問し、二三千萬圓程度の追加豫算を提出されたい旨を要望し藏相の考慮を促すに至つたので、藏相としては問題をこの儘放置する時は益々政治問題として錯綜すべきことを慮り十一日閣議席上重要發言となつたもので、藏相の發言は政府部内における床次遞相等の妥協派に對し釘を打つた形となつた譯である、然し床次、内田、山崎三相等は右藏相の發言は政府として採るべき純理的な立場を述べたものに過ぎず、窮屈に解釋すべきものにあらずとの見解を下し、今後更に局面の收拾につとめることになつてをり、一方政友會でも解散回避の空氣濃厚であるから藏相の右言明を以つて窮極的のものと解するのは尚早であらうとしてゐる

人權蹂躪問題で 三土氏陣頭に
政友の政府糾彈作戰

三土忠造氏

【東京特電十二日發】今期議會に於いて政友會は司法部の人權蹂躪問題を提げて法相の責任を問ひ延いて政府を窮地に陷るゝ作戰を執つてゐるが、幹部は其の質問者の人選考慮の結果、同事件の直接關係者たる三土忠造氏を立てゝ之に當らしめることに決定、同氏亦かねて身を挺して司法權の權威恢復のため奮闘する決意を持つてゐるので結局三土氏が陣頭に立つて論難に努めることゝなるであらう

合議制維持
町田氏、山本男に諒解を求む

【東京十二日發國通】町田商相は十一日午後三時四十五分山本達雄男を訪問、午後五時半まで總裁問題の經緯を報告し自分としては總裁の器でなく絶對に受けるわけにゆかぬから現在の總務合議制度維持に進みたいと諒解を求めたに對し、山本男は再度總裁引受けを勸めたが町田商相の固辭に已むを得ずとなし同意した

政友の態度 緩和努力
山本(条)氏乘出す

【東京十二日發國通】高橋藏相が十一日の閣議において政友會の爆彈動議の善後措置に對し政府はこれを無視すべしといふ重要提言を爲したことは政友會に頗る強烈な刺戟を與へ、俄然政友會の硬化を招來する等各方面に多大の波紋を投げ爆彈動議善後策をめぐる今後政府對政友關係は興味を以て見られるに至つた、政友部内の床次、山崎、内田三閣僚の如きは折角政友會の面目を立てるべく政友の態度軟化を策してゐた努力が、右高橋藏相の言明で無駄になることを惧れ、今後更に局面收拾に努めんとして居り、又政友内部の山本条太郎氏等も政友會が現下の重要なる時局に當り區々たる面目にとらはれ議會解散を招來し十年度豫算を不成立ならしむるの不可なるを戒むることに努力する模樣であるから此等の運動の今後の成行は頗る重要視されてゐる

黄郛氏の後任銓衡
蔣介石氏少からず頭を惱ます
噂に上る有力候補

【上海特電十二日發】過般の大連會議は襲の上海會議の延長として支那朝野の神經を異常に刺戟し、同會議は期せずして北支問題に對する日本の警告となつて反響したに從つて北支に對する蔣介石氏の政策遂行者たる黄郛氏が内政部長就任に決定した今日、その後任の人選については蔣氏も尠からず頭を惱ましてゐる模樣であるが、早くも王揖唐、何應欽、張群の諸氏が噂にのぼつてゐる、之に對し日本側は誰が黄氏に代つて北支の局面に乘り出さうと結局は蔣氏の政策の忠實なる遂行者に過ぎないのだから誰だつて構はない、要は蔣氏の革命外交を改め誠意を披瀝することを望むのみであるとの意見を有してゐる

紅軍愈よ四川 侵入の姿勢

【東京十一日發國通】昨秋江西を棄て、西進を開始した朱德、毛澤東の共産軍九萬は遂に貴州に入り直に二班に分れ毛澤東部隊は貴州深く侵入、首都貴陽に近き貴定を占領したが、俄に針路を北方に轉じて本年一月七日頃桐梓、順義を陷し貴州北部の肥沃なる地域を占領、四川省侵入の決定的姿勢を示してゐる、朱德の率ゐる部隊は貴州省境を北上して數日前松桃を占領、湖南西北部、大洋方面に進出賀龍軍に合せんとしてゐる

ザール領域の處分
ドイツ政府聲明書發表

【ベルリン十一日發國通】ザール領域の歸屬は人民投票の結果に徵し理事會の判定を待つて最後的に決定する段取だが、人民投票の結果に必勝を確信するドイツ政府は十一日特に聲明書を發表、理事會の決定に先手を打つてザール領域回收後の處分案を發表した、右聲明要旨左の通り

今回人民投票の結果、ザール領域がドイツ國に合體される場合には、同領域は全く一體として回收しパラチナ州に合併、ジセフビッケルの統治下に歸屬することに決した

ザール領域 警戒嚴重

【ザール・ブリユッケン十一日發國通】人民投票期日の切迫すると共にザール領域におけるドイツ貴族派と現狀維持派との對立はいよ〳〵白熱化し十一日夜にはセンセン一派が反對派の投票阻止のためテロ行動に出る計畫だとの風説がしきりに流布され領域内の人心は恟々たる有樣である、この實狀に社會民主黨の領袖マックス・ブラウン氏は十一日遂に人民投票委員會に對し人民投票の延期を訴願するに至つたが、委員會としては國際警備軍の警備により無事投票を執行する確信を持つてゐる樣子でブラウン氏の訴願は却下されるものと見られる、しかし領域内の警戒は嚴重を極めドイツZセンセン黨が十一日ドイツ本國から到着する五萬の投票者を迎へて歡迎デモを決行する計畫だつたが、右デモは禁止され、有權者群は驛頭から警官隊の監視つきで直に宿舍に送り込まれて了つた

聯盟理事會 安達博士を追悼

【ジュネーヴ十一日發國通】ザール人民投票に對する採決等の重大使命を有する第八十四回聯盟理事會は十一日午前十時半より開會された、開會劈頭議長は先にアムステルダムにおいて客死したわが安達峰一郎博士の死を悼み、長時間にわたつてその功績を稱揚し、ついで英國外相サイモン、フランス代表マッシグリ兩氏も立つて懇切な哀悼と賞讃の辭を述べた

趙欣伯氏靜養

【東京十一日發國通】前立法院長趙欣伯氏は宿痾の神經痛に腎臟炎を併發し目下主治醫入澤博士の治療を受け芝區南町七の自邸に靜養中であるが、舊臘來の寒氣に病勢はかばかしからず熱海への轉地も

政界"その頃"を語る
奔走風塵五十年（上）
武富時敏

武富時敏氏は佐賀縣士族、安政二年の生れ、明治十四年改進黨に與し、爾來政界に活躍して、大正四年大隈内閣の時大藏大臣となる、後加藤高明内閣當時樞密顧問官に推薦せられんとしたるも固辭して受けず、十年前より政界を引退して今日に至る。本年八十一歳。

×

―一昨年先生は自分の心境を語つた詩を作られたさうですが―

そうだ

奔走風塵五十年。黄粱一夢寢猶然。老境云何人莫問。飯疏飲水枕肱眠。

この詩の意味は、世の中へ出て五十年、全ては夢の如く過ぎた、老人になつて何もいふことはない、食物も質素にして只寢るだけといふ意味であるが、この終りの文句は孔子の論語にあるのだが、此次の文句に、不義にして富貴なるも浮雲の如しといふ意味の文句がある、そこが肝腎の處だ、そこまでは詩に讀んでないが、私はそれ以後の心境を尊しとしてゐるのぢや

―今年おいくつになられましたか―

―その詩境からお考へになると現在の政界を如何に考へられますか―

現在の政界？　私は政治について は一切語らぬことにしてゐる、何も語りたうはない、其詩にも私はかういつてゐる。

私は八十一歳である、まだ元氣のつもりでゐるが、今にどうなるかわからん、天氣の良い日には庭へ出て、空を見上げたりしてゐるが、あまり外へは出ない、民政黨の本部へも十年も顏を出さぬ始末ぢや

×

―佐賀の亂の時に、先生は參加してゐられますれ、もう何年前になりますかなあ―

さうぢや、明治七年の事だから、何年になるかな、もう大分になるぢやらう、あの時私は十九だつた征韓論敗れて、西郷南洲は鹿兒島に歸り、鹿兒島出身の兵は將校より兵に至るまで、續々と職を捨て、歸つた、今から考へれば戰爭になるのは全く不思議な位ぢやが、全く輕率であり、粗暴であつたのぢや、世間では江藤ほどの智慧者が見事失敗したといつてゐたが、考へやうによれば、無理もないところもある。

佐賀の歷史から考へれば、明治維新はたしかに立後れの感が多かつた、新政府の肝腎の處は悉く長州と薩摩が取り、佐賀の士族共は折あらばと機會を狙つてゐた、そこへ以て征韓論が起つたから、今度こそは眞先に立つて彼地に攻め渡り、新政府に對して有力なる發言權を得やうとしたのぢやな、征韓論は行はれず、佐賀出身の副島と江藤は參議を辭職したので、佐賀の人心は急に激昂して來た、私は血氣盛りでもあり、家に居て靜かに書を讀んでゐることも出來ないので、飛出して集會にも出て、一團を形成するに至つた

×

此の時分の士族は不平滿々であり且つ鎭臺兵を心から輕蔑してゐたものぢや、明治五年徵兵令が發布せられ、百姓町人共が武士の代りに兵隊になつた、折も折、明治六年福岡縣に百姓一揆が起つて竹槍を作つて暴れまはる騷動があつたが、今の小作爭議の如きものだが、この百姓一揆が、福岡鎭臺の力では收まらない、隣の佐賀縣まで來て我々士族の力を借りて漸く鎭壓出來た位だから我々は愈々鎭臺兵を輕く見たのぢやな、そこで朝鮮征伐には鎭臺兵を使はずに士族を使へ、朝鮮征伐の先驅をしろといふ工合で、段々人氣が出て來た、江藤を首領にしてやれやれといつて青かないので、江藤は止むを得ず鎭める爲に東京から歸つて來た、江藤は直に佐賀へは來ないで、佐賀の附近の温泉までやつて來て、逗留して暫時形勢を見やうとしたが、勢ひに乘ぜられてしまつたのぢや

×

東北振興調査

【東京十一日發國通】東北振興調査會は十日に續き十二日午後第二回總會を開き重ねて六縣知事より實情報告を受け之に基き救濟對策の意見を交換する事となつたが總會は十二日を以て一應打切り爾後は小委員の手に移される模樣である

民政質疑者

【東京十二日發國通】民政黨院内外總務聯合會で決定した本會議における質疑者は

櫻内(幸)、齋藤隆夫、川崎克、松村謙三、豐田豐吉、靑木亮貫、中山福藏、武知勇記、村松久義（請願）

右のうちから適宜選擇、十五日午後五時丸の内會館に内外總務と質問擔當者間に聯合會を開催して質疑事項につき打合せを行ふことゝなつた

退官知事辭表郵送

【東京十二日發國通】勇退に決した木下(香川)白根(兵庫)兩知事は十一日午後四時辭表を郵送し縣(大阪)知事は同九時半官邸に出頭辭表提出、千葉(新潟)齋藤(京都)兩知事は十二日郵送、香坂(東京)は何時でも辭表を提出するに決してをり、市村(鹿兒島)知事が十二日上京辭表提出を最後として正式決定を見る譯である

事實を虚構して 蘇聯側抗議
滿洲國側で調査の結果判明

【新京電話】客臘十二月十六日在黑河ソ聯領事より滿洲國に對し十二月二日ウエルフネブラゴウエスチエンスク村上流四粁の地點において赤軍步哨が滿洲國側より二發射擊を受け、又同月四日黑河上流一粁地點における監視所が再度滿洲國側より一發射擊を受けたりとて抗議し來れる件に關し、滿洲國當局が現地につき調査の結果、次の如き事實が判明した

一、ソ聯側のいふ射擊事件のありし兩日は該二地點附近一帶には日滿軍警何れも駐屯せる事實なし、又演習及び匪賊討伐を實施した事實もなし

二、該地方の民間散在銃器は昨年三月全部回收を終り、十月には更に隱匿銃器の引上げを行ひしを以つて、各部落には私有銃器を所持するものなし

三、該地附近住民にして銃聲を聞いたものなし

上の事實により明瞭であり、最近ソ聯側の抗議が事實無根なるは以滿洲國人が結婚式に當り慶祝の爲爆竹を使用したことあり、右をソ聯國境警備員が滿洲國側より發砲せるものと誤認したる事實もあり恐らく以上のことはソ聯の神經過敏により發生せる抗議と判斷せられてゐる

ちゃうど執事が代つて語る

（前略）差控へてゐるほどで氣分よき日以外は訪客を避けて只管靜養に努めてゐる、十日冷雨の中を自邸に訪へば執事が代つて語る

博士は昨今の寒さのため病狀思はしくありませぬ、暖かくした室で靜かに讀書などしてをられますが、これからどうしやうなどといふやうな考へは勿論なくたゞ快復の日を樂しみにしてをられるだけです

人事

▲小坂隆雄氏（關東局衞生課長）十二日午前八時四十分着列車にて來連

▲佐藤三代次氏（滿洲國軍顧問、三等主計正）同上遼東ホテルへ投宿

▲山添程次氏（京城住友出張所支配人）十二日午前九時發あじあにて歸任

▲中西敏憲氏（滿鐵地方部長）同上北行

▲小西新一郎氏（滿鐵齊北建設事務所建築長）同上赴任

▲桑原敏夫氏（昭和製鋼所大連出張所長）十二日正午發はとにて赴鞍

▲森川莊吉氏（大連機械製作所專務）同上熊岳城へ

▲小宮陽氏（關東局經理課長）十二日入港うらる丸で歸連

▲大内成美氏（大連市會議長）同上

▲大竹多三郎氏（奉天地方檢察官）同上

▲堀内一雄氏（滿鐵社員）同上

▲阿部重兵衞氏（三井大連支店長）同上

▲今井募氏（辯護士）同上

▲牧野威夫氏（滿洲國司法部參事）同上來連

▲角村克己氏（滿洲國司法部參事）同上

▲安部悌藏氏（阪急社員）同上

▲全國中等學校ラグビー大會優勝チーム鞍山中學一行十八名同上歸滿

蛇の舌

◇相變らず問題になつてゐるのが例の爆彈動議の後始末。

◇政府は「何んだい、ソンナの肝癪玉見たいなものだ、踏み潰して見ろ、どかん!と破裂してからベソ搔くな」と罵る。

◇政友は「肝癪玉かどうか、踏み潰して終ふと」力む。

◇政治家共の爆彈遊び、子供の肝癪玉遊びより他愛ない。

◇歐洲政局への爆彈は、ザール歸屬問題で擲げられるかも知れぬ。

◇躍起のナチス、思ふ壺にはまらぬ際はどうする。危い〳〵。

◇滿鐵の毒虫に刺れた兒玉博士、今度は滿鐵の毒虫征服に精進。

◇序に人類のため深甚な免疫法を研究して貰ひたい。

社説

委任統治領と聯盟當局言明

来る三月二十七日には我國の國際聯盟脱退通告が効力を發生する。其時に我南洋委任統治諸島に關して問題が起りはしないかとの議論があつた。頗る痛切な問題としてかれて政府でも學者間でも研究されたが、法理的に左樣な心配は不要だと結論されてゐる。併しながら法理は兎も角として、場合によりては、實際的に何等かの理由をつけて聯盟側が奪取を謀らないとも限らないので、此點我朝野の注意する所となつてゐた。然るに聯盟當局は、日本は脱退しても委任統治領の問題には無關係であることを言明した。それは、聯盟規約乃至委任統治の規定には受任國が聯盟國でなければならぬとの明文がないからとの理由である。尤も日本政府が年々從前通りに報告書を提出するならそれで日本の義務は完全なものだとも云つてゐる。併し日本が報告書を出すか出さぬかは別個の問題で、更めて日本にその歸屬を承認する爲めの條件ではない。

◇

此の法理は正當である。併しながら、これだけでは主權問題は尚曖昧になつてゐるので、日本としては此の法理だけを承認するわけにいかぬ。蓋し聯盟當局は、聯盟の權利を出來るだけ廣く解釋してゐるのである。抑も此委任統治領が日本に歸屬すべきは、聯盟成立以前に、日本とイギリス、フランス、イタリーとの間に内約されてゐる。併しこれだけでは法理上の根據にはなりかねるが、國際聯盟に委任統治領の主權がないといふことが別に決定されてゐる。蓋し米國は講和條約決定當時聯盟に加入しなかつた。しかも日本の委任統治領に於ける自國人の居住、旅行、布教の自由を得たい。その爲めに日本と條約を結ばればならぬが、國際聯盟に主權があつてはそれが出來ないと考へた。そこで種々考究の揚句、國際聯盟に對して、「世界全體に亘る委任統治領の主權は國際聯盟にはない。聯合及び同盟側にある」といふことを書面にて申送つた。聯盟側では之れに對して「それは至極尤もて、日本もアメリカも加はつたところの聯合及び同盟側にその主權がある」旨を答へてゐる。此往復文書が發表されて、國際聯盟にその主權がないことは法理的に疑問がないことになつてゐる。主權を持たない者が主權問題に喙を容るゝことは出來ない。

◇

國際聯盟規約第二十二條第二項に「…該人民に對する後見の任務を、先進國にして資源、經驗又は地理的位置に因り、此の責任を引受くるに適し、且之を受諾するものに委任し、之をして聯盟に代り、受任國として、右後見の任務を行はしむ」とある。此條文中の「委任」といふ語、「聯盟に代り」といふ句が主權に關係があるとか或は解釋されんとするのであるが、併しながら、前述の理由によりて、主權には關係のないものであることが分る。尚同條第六項には「…委任國領土の構成部分として其の國法の下に施政を行ふを以て最善とす」とある。領土の構成部分である以上、此領域の主權が日本にあることに問題はない。既に國際聯盟に主權なく、日本に主權がある以上、日本が國際聯盟から脱退すればとて、今更此領域の歸屬が問題にさるゝ理由のないことは明白だ。

◇

併しながら、之は法理の問題であるから、若しも之を問題にするものがあるならば、我國は法理を以て之れと抗爭せねばならぬわけである。然るに聯盟當局が自らの法理解釋によりて此問題を議しないことにした。これは國際聯盟内の對日感情が冷靜になつたことを示すものである。同時に、歐洲においては、極めて切迫した國際問題の紛糾するものがあつて、彼等にとりては殆んど利害を持たざる此問題によりて、更に國際關係を複雑ならしむることを恐れてゐるのだと解し得る。但し聯盟が、何等の理由をも附けずして此問題を看過するなら別だが、若し這次の當局言明の如き法理だけによりてこれを問題にせざることを公表するならば、日本としてはそれだけでは滿足する能はず、更に前述の如き法理的理由あることを世界に聲明する必要がある。

小賣業合理化の委員會常設に決定
根本的に在滿邦商營業合理化
大連側の消組對策

消費組合對策に關する大連側商工機關の打合會議は十一日午後二時より開會、商工會議所、輸入組合及び商店協會の各代表者出席、商店協會の提案を中心に種々協議したがその結果小賣業合理化委員會を常設し、根本的に在滿邦商の

一、サービスの改善
二、仕入れの合理化
三、經營業態の合理化
四、標準小賣物價の作製

に當らしむることになつた、なほ同委員會は商議、輸入組合、商店協會、金融組合、滿鐵商工課等の商工機關はもとより、電業公司、電々會社、國際等の大消費筋よりも夫々代表者を一名乃至二名づゝ出さしめて徹底的に滿洲の小賣業および小賣物價を檢討しその改善と低下に盡力すべく委員會は一箇月に二回乃至三回商工會議所に於いて開かれる筈

大連商議活動

消費組合問題に關する對策が十一日の商工機關打合會に於いて決定を見たので大連商工會議所では十二日役員會を開き右決定事項を承認した上活動に着手することになつた

決定に基き、商店協會側としての反消運動の具體的方法につき種々協議を爲した

新京消組の活潑な營業振り
市中側は對抗策協議

【新京電話】滿洲國官吏消費組合では十二日本部の一部を營業大路の[illegible]會に移轉し十三日には全部移轉完了の見込みで既に組合員が各方面に營業を實施してゐる旨の挨拶狀を送附した、又開業以來十一日までは大同會館の假中央分配所のみでの販賣にして專ら本部組織並びに配給網の確立の準備期にあつたがいよ〳〵十二日早朝より附屬地、城内、新發屯、永昌路方面に十五名の御用聞を派して註文受に出し、實質的商戰に乘出した、なほ一方新京商店協會では十日夜市内各有力者を招待消費組合設立對策に關し懇談する所あり十三日は午後一時より新京記念公會堂に於て日滿聯合商店協會大會を開催することになり聲明書を發したが、二十日には既報の如く全滿商業者大會を同ホールに於て開催する豫定である

商議も協議

大連商議では十二日午後三時半より役員會を開き十一日の在連商工團體協議會の反消運動對策について協議する筈

商協役員會
反消運動を協議

大連商店協會役員會は十二日午前十時より市役所委員室に於て役員約三十名出席の下に開催、まづ丸山産業課長より奔走中の歳末賣出しに關する經過報告あつた後十一日開催された消費組合對策に關する大連側商工機關の打合會の

崩壞支那の一年 (4)
上海特派員 河村好雄

軍閥の野心と不斷の内戰
依然纏れる寧粤關係

二十三年度は未曾有の經濟的危機に陥り人民の窮狀は最惡の狀態にまで追ひ立てられたにも拘らず貪欲なる軍閥的野心は數次の内戰を惹起せしめ、全國民の不安は頂點に達した、民國二十二年十一月二十日李濟琛、陳銘樞、蔡廷鍇、蔣光鼐、黄琪翔、陳友仁等によつて組織された「人民革命政府」は福州において「大中華協和國」の獨立を宣言した、彼等の政府組織は蘇聯の人民委員會制度に倣ひ政綱としては關税の自主、不平等條約の廢棄、人民の信仰及び輿論の自由、森林、鑛山の國營等々外に帝國主義を打倒し、内に南京政府を排除して革命政治を斷行せんことを宣言した、しかしその結果については既に世人が目撃した通りである、彼等は人民權利宣言において

中國は全中華生産的人民の民主共和國なり、中國の最高權力は全國生産的農工が共同に社會を支持し、結合したる商、學、兵の代表大會に屬す

といつてゐるに拘らず、政府は然かも大衆と結びつくところなく又何等大衆の支持を獲得し得なかつた、それは即ち彼等の正體が革命的假面を被り、革命的言辭を弄する一聯の軍閥の集團であり、人民の同情を得、これに迎合せんために革命的裝ひをこらしたに過ぎなかつたゝめである、このことは彼等が獨立宣言以來一ケ月を出ですして政府軍により解體せしめられたことによつて明瞭に物語られてゐる「人民革命聯合軍」（總指揮蔡廷鍇）の兵力約八萬四千に對し、中央軍側は朱紹良の掃逆匪軍四萬五千を中心とする十二萬の大軍をもつてこれに當つたので「衆寡敵せず」ともいへるが、江西の紅軍が遙かに劣勢な兵力をもつて中央軍の數年に亘る必死の討伐に反撃し、彼等のソウエート政府を維持したことゝ比較すれば兩者の本質的相違が分明するであらう。

× ×

次いで一月中旬から勃發した孫、馬の寧夏事變は最も典型的な軍閥戰爭といへる、孫殿英軍の寧夏侵入原因は彼が熱河戰に際し不卽不離の態度をとつてゐたため、察哈爾問題が一段落つくと青海屯墾督辦の名義で餓死以外に待つものゝない逃場に追拂はれることゝなつたが、これに不滿を感じた孫は包頭で機會を待ち、黄河の結氷に乘じて寧夏（省政府主席は馬鴻逵）占據を試みた、こゝで特に注意すべきは山西の閻錫山、陝西の楊虎城が直接間接に孫軍の寧夏進入を援助した事である、即ち前者は山西モンロー主義、後者は大西北主義の立場より、蔣介石の對西北策と衝突してゐたので共に自己の地盤確保といふ下心からこの擧に出たものであり、軍閥的野心を如實に表明してゐる。

これ等最近における内戰が總て反中央的色彩濃厚となつて來たことは、蔣介石の獨裁工作が進捗して眞綿の如く軍閥の首にまつはり始めたことを實證する一例として殊に注意を要するものである

× ×

最後に「黨外黨なく、黨内派なし」を標榜する國民黨内に始終内爭のあることは周知の事實であり南京派對西南派等の如きは最も顯著な一例で、兩者間の抗爭は過去においても事ある毎に繰返されてゐた、かくして昨年末開催豫定であつた國民黨第五次全國代表大會を機とし蔣介石一派がお手盛りの憲法を提げ總理の復活、總統の制定を主張して國民大會を召集し強行的に蔣の獨裁政治を實現せんとするや、西南派は猛然反抗の烽火を揚げ一時は武力抗爭の危機まで孕むに至つたのである、九月三日西南實力派陳濟棠、李宗仁、蔡廷鍇等が連名で汪、蔣に宛て發した五全大會召集延期その他に關する問責電を口火として寧粤間には數次の通電戰が展開された、蔣介石は西南の問責に對しては出來る限り默殺をもつて應へ、彼の直轄軍及び北方軍閥の大部隊を剿共に名を藉り、江西、湖南方面に移駐して對西南示威をなし、又月餘に亘る西北視察によつて外援の打診を行ふ一方、王寵惠、孫科、孔祥熙等を南下せしめて合作を慫慂する等和戰兩樣の準備の中にも五全大會開催の不適時なるを悟り五中全會を開いて之を今年十一月まで延期するに至つたのである。

寧粤の對立關係は本文冒頭において述べた通り決して本質的なものではなく、最近江西赤區の崩壞によつて兩者の問責口實がなくなつたことは王、孫等南京側合作使節の西南訪問と相待つて、兩者間に相當の妥協氣運を生ぜしめた

しかしながら胡漢民等の蔣、汪に對する感情的對立と、機會あらば中央を攻撃することによつて自己の地盤を擴大強化せんとする軍閥的野心は決して兩者を心から合作の道へ運ばせるものではなく常に虎視眈々と虚を窺ひ合つてゐる蔣介石の獨裁遂行に當つて西南派の存在は共産軍の存在とともに最も配慮を要する障碍の一つであらう。

移轉を終へて初荷賣出し
官吏消費組合本部

【新京十一日發國通】官吏消費組合は愈々十一日午後興安大路行政會館建物に移轉したが新京大連にて仕入れた生活必需品約三十萬圓餘の初荷は殆ど到着したので行政學會の本部及び大同自治會館内販賣所にて初荷の賣出しを開始した

關税定率法

【東京十一日發國通】關税調査委員會幹事會においては目下關税定率法の改正案を審議中で十六日の定例幹事會において大體各方面の意向を纏めもし高橋藏相の裁斷を得て今議會に提案することゝなれば二月にはいつてから關税調査委員會に諮問するはずである、議會への提出は見越輸入の關係があるので解散有無の明確になつた議會の半ば過ぎ、即ち二月下旬頃になるものと見られてゐる、目下幹事會で問題となつてゐる

八相（投書歡迎 五十行以内）
漫々的運送

◇滿洲リンゴが輸出解禁になつたといふので、遠く内地の田舎でお正月を迎へる近親の人々にと眞心こめて贈つたがいまだに屆いてゐない。

◇昨年の十二月二十二日に發送したといふ荷物が門司に着いたのが、この八日である、どういふ徑路を經るのか一向知らう筈もないが、大連門司間が半ケ月以上もかゝつては、ちと念が入り過ぎるやうな氣がする。

◇先方さんにも色々と譯のあることでせうが、頼んだ方の云ひ分として、かけれのないところを云はして貰へば、一旦運賃を取つて引受けた以上は運送に從事して居られるお方は成べく早く船に積んで頂きたいものだ。

◇同じ積むにしても南洋方面に出かけて行く船よりは、兎も角も内地行きにして貰ひたひ。さうして頂けば幾らゆる〳〵と波にゆられて行くにしても、大連、門司間の航海が半ケ月以上もかゝるやうなこともないとおもひますから。

◇どうです、もう少し何とか責任でも持つてみやうか——てな氣分を氣まぐれにでもいゝですから起して呉れませんか。（MC生）

食料品送達

◇總ゆる交通機關がスピードアップしてゐる際、贈り物の送達の遲いのには驚くの外無い。昨年末お正月用にと懷しい郷里の食料品を幾種か取寄せた。

◇ところが一週間以上も日數がかゝつたので、全部腐敗して了つた、送達の日數を短縮するとか或は冷藏裝置を完備して、食料品の特別扱ひをやるやう當業者に希望する。（損害生）

圖寧・京大・錦承の三新線假營業
來る十五日から開始

滿鐵々道建設局では十二日左の如く三新線の假營業開始を發表した、營業開始は何れも來る十五日からである、今回發表の假營業線は經濟上何れも重大な意義を持つもので圖寧線・京大線は共に特産々地の中心を衝き出廻最盛期を前にして今後の活躍に非常な期待が懸けられるもの、錦承線凌源平泉間は熱河旅客交通を一層便利にするのでその地方的開發には期して待つべきものがある、なほ貨物の基本運賃は原則として從來の假營業基本運賃に倣ひ一キロ一噸當五錢であるが、長大線のみは北鐵との關係があり特に特定運賃を設けて四錢と規定された、假營業開始區間左の如し

圖寧線 鹿道寧北間一〇二粁
驛名 鹿道、斗溝子、馬蓮河、東京城、石頭、蘭崗、寧安、溫春、海浪、寧北

京大線 農安前郭旗間七粁八
驛名 農安、火石嶺、哈拉海、二龍、王府、哈馬、七家子、前郭旗

錦承線 凌源平泉間八七粁二
驛名 凌源、家杖子、水原、三十家子、老鍋、楊樹嶺、平泉

于司令官巡視

【奉天電話】第一軍管區于芷山司令官は管下各部隊の慰問及び國軍改編後の實際訓練の情況視察と皇軍慰問のため幕僚長以下幕僚四名を帶同十四日出發約十一日の豫定で興京、通化、桓仁、海龍方面の視察をなすと

上海排日擴大
原産國表記强制

【上海十二日發國通】國民黨黨部が南京市商會を通じ市内各商店の手持商品に對して原産國表記を强制し惡辣なる排日貨を行はんとしつゝあることは既報の如くであるが、上海市商會においても黨部の指導により近く臨時會議を開き原産國表記辦法につき協議を行ふことゝなり成行注目さる

清算委員長失踪
露亞銀行の清算問題
中國銀行にも波及か

【ハルビン特電十二日發】滿洲事變によつて中絶してゐた露亞銀行清算事務は、預金者の要望により財政部が監督して續行することゝなり種田事務官をハルビンに派遣したところ、清算委員の管理下にあるべき同不動産價格約二百五十萬圓は意外にも中國銀行の所有に移り、王清算委員長は行方を晦ましてゐる事實を發見し財政部は狼狽して善後處置を講じてゐるが、王委員長の行方を極力捜査する一方舊政權時代の關係者や中國銀行側にも事件は擴大するのではないかと見られ成行は注目される

關東局十年度の主なる新規事業
官舍は二ケ年で完成

關東局經理課長小宮陽氏は十年度の地方費豫算の編成と機構改正に伴ふ諸般の事務打合せのため上京中であつたが、十二日入港うらる丸で歸連した、船中語る

大藏省の取計らひによつて關東局十年度の豫算二千四百萬圓は八日の閣議を無事通過した、機構改正による諸經費を見積り九年度よりは總額において

百八十萬 圓餘の增加となつてゐる、この豫算のうち關東局新設に伴ふ經費として二十七萬圓が計上されてゐるが、これには九萬圓の臨時宿舍費が含まれてゐる、今度新京に官舍を新築するので十年度においてこの豫算四十六萬圓を取つたが十一年度は更に六、七十萬圓を要求する考へだ、是非この官舍宿舍は十一年度中には全部完全させたいと思つてゐる、なほこのほか

新規要求 として大連上水第五期擴張工事費の五百六十萬圓（八ケ年繼續十年度七十萬圓）大連工業學校新設費七十萬圓（五ケ年繼續十年度十二萬圓）これは校舍、官舍の新營費であるが、經常部において校長以下職員の俸給その他にして七萬圓を計上してゐる、この工業學校は本年四月から開校するが新營校舍が出來上るまでは取敢ず早苗小學校の校舍で授業する、なほ沙河口警務署の新築費

十八萬圓（二ケ年繼續）周水飛行場の設備改善費九萬圓等が

長岡總長京城着
宇垣總督と意見交換

【京城十二日發國通】長岡關東局總長は十二日午後三時二十分京城驛着、官民多數の出迎裡に朝鮮ホテルに入り、直に朝鮮神宮に參拜、次いで昌德宮に伺候、午後五時半宇垣總督を訪ひ關係問題につき會談晩餐を共にして十三日午前三時五分京城發ひかりで赴任する筈

興安省内の電話統制

電々會社では舊臘十六日興安南省王爺廟の電話交換を開始したが、今回更に省内通遼の市内電話施設を買收し、同省における電話の完全なる統制を實現すべく過般來折衝中のところ、略交渉成立を見るに至つたので、松尾規畫課長は十日あぢあにて同地に赴き買收細目に關する最後的折衝を完了し、愈々十一日より電々會社において經營することゝなつた

通遼の市内電話は王國光の經營になり現在加入者百五十名で諸種施設極めて不完全で、回線も舊式の單線である

從つて電々では速かに諸種の改良を加へ王爺廟のそれと共に同省の電話統制の充實を期することゝなつてゐる

愛護村大會

【安東十二日發國通】來る十四日午前十時半より安奉地區治安維持會主催の下に安奉沿線の鐵道愛護村大會が安東公會堂で催される

後場市況（十二日）

特産 大豆軟調
後場大豆は邦商の賣物ありて軟落を辿り、豆粕、豆油は買氣薄に軟調を示し高粱は閑散保合を呈した

◇定期（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百三十七車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一三八〇	一三八〇	一三八〇	一三八〇
四月限	一四一〇	一四一〇	一四〇〇	一四一〇
五月限	一四一〇	一四一五	一四一〇	一四一〇

出來高 二萬八千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一四七〇	一四七〇	一四六〇	一四六〇

出來高 一千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十一車

▲包米（出來不申）

◇現物（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四六六〇	四六三〇
同（裸物）	—	—
出來高	百五十車	
豆粕	一三七五	一三八〇
出來高	二萬八千枚	
豆油	一四七〇	一四六五
出來高	一千五百箱	
高粱	（出來不申）	
包米	（出來不申）	

錢鈔

鈔票保合
休日を控へまた上海後場休會は閑散保合を辿つた

◇定期（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一二七四〇	一二七四五	一二七三五	一二七四〇

出來高 期近 五十三萬圓

◇現物（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一二七三五	[illegible]	[illegible]
二時	一二七四〇	[illegible]	[illegible]
三時	一二七三五	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金十八萬六千圓 銀對洋二萬八千圓）

奥地市況

奉天奉票對金票	[illegible]
奉天國幣對金票	[illegible]
同 當限	[illegible]
奉天鈔票對國幣	[illegible]
同 先限	[illegible]
新京國幣對金票	[illegible]
哈爾濱國幣對金票	[illegible]
安東同幣對金票	[illegible]
哈爾濱大豆 一月 二月 三月	[illegible]
同 小麥 一月 二月 三月	[illegible]

通郵最初の到着便 舊政權の地名のみ

〝滿洲國〟の字句影をひそめ 中國側の態度を雄辯に語る

[illegible]、之等の郵便物は何れも舊東北政權時代の地所名を記載し滿洲國の嚴たる實在を無視してあり、支那側當局がこの頑迷を固執する限り通郵の實際的利益は著るしく減殺され、前途に暗影を投げるものとして今後の推移は各方面から注目を集めてゐる

中國行の郵便物 一萬八千餘通

奉天の通郵第一日

【奉天】久しく滿支兩國民待望の通郵問題は世界注視の的であつたが愈々十日通郵實施第一回を行つた、一方來る二月一日よりは更に小包及爲替の交換も開始される事となつたので、奉天郵政管理局では之が準備に忙殺されてゐる、實施第一日の奉天管理局管内より中國行郵便物の發送數は一萬八千五百六十二通で、之は交換局と云ふ滿支間と直接郵便物を交換する奉天管内の奉天、錦縣、南綏中（山海關を改稱）及南灤平（古北口を改稱）の四局より發送したもので管内多數の郵局より此の交換局へ發送途中にある郵便物は相當多數に上つてをり、ハルビン、新京兩管理局管内交換局より發送せらるゝ分をも合すれば著るしく多數に上る譯であり、十日（第一日）には中國側よりの郵便物の奉天郵局へは未着であつたが、相當多數が續々到着するものと見られてゐる而して之等の中國行郵便物は奉天でいへば毎日奉天發八時の山海關行列車と午後二時發國際急行列車及び同十一時山海關行列車の三便により輸送され中國側からは夫々國際列車や其の他の列車で到着するものである

在奉同業組合 反消協議會

各組合より代表選出 飽迄反對運動を繼續

【奉天】滿洲國官吏消費組合は着々陣容を整備し在滿邦商に一大脅威を與へんとしつゝあり、在滿商工機關は續々蹶起、これが阻止運動を行ひつゝあるが、奉天の各種同業組合でも事態を重視し十一日午後二時より奉天商工會議所會議室に於て在奉同業組合代表對策協議會を開催、善後策の協議を行つた

列席者は三十餘名、各種同業組合代表を網羅先づ入江商店協會長より先般の商店協會役員會の經過を報告して本協議會開催につき諒解を求め座長に入江協會長を推し議事進行

先づ入江座長より

全滿 商議聯合會の運動經過について一通りの説明を試み、大藤輸入組合理事や兒玉商議理事等より組合の全貌より過去の經過を述べ種々協議したが、本問題は過去において多年重壓を受け來つた滿鐵消費組合と共にこれが健全な發展を遂げた曉は在滿邦商は單に小賣商のみならず卸商も自滅の外なく、又滿人官吏も參加する以上滿商への脅威も甚大なるものあり、滿洲國の經濟發展、商工移民に重大なる暗影を投ずるもので徹底的に反對すべしとの意見に一致

對策 として大所高所より法令を以て禁止制限し商工業者を重壓より解放すべしとの強硬論續出、利害關係を同じくする滿商方面とも緊密なる連絡をとり目的貫徹に邁進、實行委員として各同業組合より各一名、組合未結成の同業者よりも各一名の代表を擧げこれに一任運動資の捻出方法や本同業團體の名稱も凡てこれに一任することとして四時過ぎ散會した

延吉でも反消

近日中役員會を開催

【延吉】間島省公署經理科では目下頻に新用度品の購入中であるが當地方の諸物價が從來非常に不統一なるところより購入上勘からず頭を惱ましてゐるといふ、これに鑑みて地元延吉商工會では豫ての懸案たる滿洲國官吏消費組合反對協議及び之が諸物價の大體統一等に關し近日中先づ新春第一回の役員會を開催する筈であると

反消役員會

安東輸組で開催

【安東】滿洲國官吏消費組合設立に重大な利害關係を持つ安東輸入組合では十日午後一時より同組合において役員會を開き官吏消組絕對反對を以て邁進する事となり石井理事以下十三名の役員は實行委員となつて安東輸組の名で全滿各地の輸組に檄を送りその團結をはかり全滿輸組聯合會の去る六日の湯崗子における會合の議の如く官吏消組反對の目的貫徹のため日滿要路に請願電を發する外地委、商議と協議の上「消組反對座談會」を希望する等強硬な態度を示して同三時閉會した

商議も反消

【安東】安東商議理事會は十日午[illegible]

協和會聯合協議會

【奉天】滿洲協和會奉天地方事務局では十一日午前十時から奉天省公署警務廳講堂において地方聯合協議會を開催し章事務局長外關係代表者出席し、皇帝陛下御眞影に對し三禮の禮拜をなし事務局報告後土肥原特務機關長、蜂谷總領事、三浦奉天憲兵隊長、于上將その他各省長等の祝辭あり宣言を滿場一致議決して午後四時第一日を終つたが、十二日は午前十時から經濟、政治その他各方面に亙る重要諸問題につき協議をなす筈（寫眞は聯合會）

學級を增して 試驗地獄を救へ

奉天父兄會近く陳情

【奉天】本年四月奉天中學校及び高等女學校に入學する志願者數は何れも五百名以上に達する見込みで、さなくとも每年志願者の激增で入學難に惱まされてゐる折柄、試驗地獄を實現することを豫想し父兄會では豫て學級の增加方を關係方面に運動を試みてゐた處、入學時期も迫り緊急實現を要するので更に聯合町內會でも十日會合して之と一致して運動を試みることになり、學級增加の請願書を作成し兩三日中に滿鐵當局に提出の運びとなつてゐる

遼河結氷せず

滿人間に惡疫流行の迷信

【營口】營口遼河は昨冬早く一時流氷を見たが其後異常の暖氣に解氷して片氷をも見なかつたが頃日は沖中八分計りの大流氷を見る樣になつた、然し連日の暖氣に未だ結氷せず滿干潮に乘つて沖中を上下してゐる

遼河の結氷は昭和二年には一月四日、三年には一月六日、四年には十二月二十二日、五年には十二月三十日、六年には一月十六日、七年が一月十一日、八年が一月十一日と爲つて平年結氷が一月五日で最も早く結氷したのが明治四十二年十二月九日で最も遲い年が昭和六年の一月十六日である

これから見ると本年は結氷せずと斷言することが出來ないが、若し結氷しても結氷期間は頗る短期間であると見られてゐる、この暖氣に滿人間には〝異常の暖氣〟は夏季に惡疫流行するとて聊か恐れ氣味である

砂糖の大密輸 逮捕

熊岳城派出員大手柄

【熊岳城】十日午後四時三十分頃熊岳城日新街二十番地理髮店〔附近〕を警戒中であつた秦野巡査、木村巡査、丁克忠巡捕の三名が擧動不審なる荷馬車を認め取調べたる處

意外 にも其の麻袋中にはアンペラ包みの砂糖が入つてゐるのを發見、ことの意外に驚き、さては密輸品ならんと右麻袋全部を派出所内に運搬させ詳細取調べた結果、四十麻袋共全部砂糖で價格約六百五十圓、包裝は巧に念を入れて砂糖の入つたアンペラと麻袋の中間には高粱糠を堅く押し込んで、一見高粱糠に見せかけて輸送し來つたものであるが、鋭い我官憲の烱眼に依り果敢なくも暴露さるるに至つたものである

發送 先は大連市沙河口驛前德利公司であり、荷受人は熊岳城々內北門雜貨商王夢麟方同居人王治清（二〇）にて熊岳城日新街運送業邢運通に依頼したるものにして派出所では直に密偵を派して犯人を搜査したが既に密輸發覺を知り身の危險を感じたるものか王治清は行方を晦まして逮捕するに至らず、目下嚴重搜索中にて遠からず逮捕せらるるものと思はれるが勿論彼一個人の密輸でなく、背後に相當な人物も加はつてゐるものと想像されてゐる、尚現品は附屬地內に於ける貨物の密輸出入に關する件に該當せるに依り派出所に於いて沒收した（寫眞は沒收の麻袋中の砂糖）

營口警務局

縣公署內に配置

【營口】營口縣公署に於ては警務局が外局にあるは事務統一の上不便尠くなく之れを縣公署內に移すこととなり昨年公署內の大修繕を行ひ十二月初旬階上の修繕を完了これに各科局を全部引越し階下は警務局と縣長室等に充て、之又下旬完成したので警務局全部の引越した舊廳二十六日に終つた、因に財務局は徵稅納稅其他の爲め從來の建物の儘に執務をなして居る

貨物列車と 急行遲る

【熊岳城】十一日午前十時十二分發の上り五二二貨物列車は梁山、九寨間において機關車に故障を來たし運轉不能に陷り中間の事とて連絡も取れず約一時間立往生し、折から熊岳城發十八列車十時四十九分急行列車が來たり九寨驛まで右故障の列車を救援した爲貨物列車は一時間、十八列車は四十二分遲延した

農業倉庫設立で 特產の投賣阻止

撫順縣貧農に福音

【撫順】縣下鮮農には從來中間金融の機關なく收穫後における現物賣買によつて漸く一部金融に當てられて居るが、これがため鮮農は變動多き特產界の相場を無視して常に賣急ぎをなすため莫大な利益を逸し、鮮農疲弊の最大原因をなしてゐるがこれに鑑み撫順縣では曩に撫順農產會社を設立し、收穫期より播種期に至る間手持現物を擔保とする中間金融機關を設立し鮮農の唯一の財源たる農作物の投賣的市場進出の防止を圖つたため其の結果頗る好成績を收めて居り最近更に前甸子、鮑家屯等渾河以北部落居住鮮農四千七百名によつて農業倉庫の設立及び倉荷證券發行等による中間金融機關を計畫し既に創立委員を任命して着々と具體化されてゐるが、前記撫順農產會社の設立と共に今回の農業倉庫設立は疲弊し切つた縣下鮮農に一大福音を齎すものとして大いに期待されてゐる

興京方面警備に 救援隊派遣

居留民保護に萬全

【奉天】興京方面における治安狀況は最近著しく惡化し本年に入り既に四名の犧牲者を出した外乘合自動車は

再三襲擊 され七日以降は興京、南雜木間のみ運行し通化、桓仁方面は運休して居り更に興京桓仁間の電話連絡も斷たれて僅か警察の無電により奉天と連絡を執つてゐる、十一日午後四時奉天署の無電によれば

同地方面の人心は極度に動搖し特に鮮人側は自衛策として城內及び永陵居住者相諮り二十挺の拳銃を購入し游動警備を願出てた、一方興京縣側でも十五日より二十日まで特別治安工作の實施をなすことになつた

興京方面における治安惡化に鑑み奉天警察署興京分署では居留民保護の萬全を期す爲め杉浦分署長以下十九名の少數を以て

警備に當 つてゐるが、十一日更に巡查二名、巡捕一名の增員を奉天署に要求して來た、奉天署ではこの杉浦分署長の救援要求無電により直に派遣員の銓衡をなし十二日救援隊を派遣した

高比參事官一行 匪賊に襲擊さる

阿片專賣所天野氏重態

【吉林】省公署入電に依れば八日早朝農民救濟問題、集團部落其他治安會議の出席等重要用件を帶びて舒蘭縣を出發した同縣高比參事官は同九時半頃舒蘭縣西方約十五滿里の地點に差しかゝるや突如前方及び左右山腹より約二十名の匪賊來襲一齊射擊を受け護衛の任にあつた縣警察隊は直に之に應戰交戰約三十分にして敵を擊退したが敵の流彈はトラックに多數命中し卽死四名、負傷八名を出した、幸ひ高比參事官は無事であつたが一行に交はつて居た阿片專賣所天野氏は腹部及び足部耳邊に多數の匪彈を受け重態であると

四道溝南方に 匪賊團

【奉天】十一日午前十一時興京縣四道溝南方に匪首不明の合流匪約二百名現れ、これが爲四道溝警察隊二十名は討伐に向ひ交戰の結果敵に死傷十數名の損害を與へたが當方にも一名の死者と四名の負傷者を出した、急報により興京駐屯の日本〇〇隊〇〇名は滿洲國警察隊二十三名と共にトラック二臺に分乘午後二時救援のため現狀に急行した

羅津の痘瘡

【羅津】昨年末より新春に亙り羅津に於ける痘瘡患者發生數一〇名あり、蔓延の兆あるので目下警察署に於ては管內全部に亙り臨時種痘實施中

醫大施療班成績

施療六百人 施藥約九百人

【奉天】滿洲醫大施療班の石井君は左の如く語つた

途中最も愉快に感じたことは何といつても三角地帶の中心都市である岫巖でありました、何分匪賊の橫行地帶で自動車が到着するまでは隨分心配しました、岫巖に到着するや日滿人の盛な歡迎を受けました、目下同地方は皇軍によつて治安は維持され

大部隊の 匪賊は全くなくなり時々强盜が現れる位なもので日章旗を立てゝ居る自動車などには決して寄りつきません、最も苦心したのは復州の南方四キロの小川に自動車がはまり込んだ時で、それを引揚げるのに牛十二頭と滿人十三名を傭ひ五時半を要して漸く引揚げました、すつかり夜中までかゝり寒中に步哨を立てゝそこに一夜を過しました、歸りは營口から新民に出る積りでしたが最低溫度零下五度といふ滿洲では珍らしい暖かさに自動車走破は自由にならず遼河も

凍結せず 渡河も出來ない有樣で遂に營口から一直線に歸る事になりました、今回使用した自動車は同和自動車會社製造の國產品です、途中大孤山から熊岳城附近の急坂も何等の故障なく突破し得たことは耐寒自動車走破の目的を完全に果した譯で國產は決して外國產に劣らないといふ事が判つた次第です、これは今回の自動車走破における最大の收穫であります、途中岫巖、大孤山、莊河、貔子窩、營口の五ケ所では施療を行ひ施療を受けたるもの六百人、施藥

八百七十 人その他沿線において配布せる仁丹六千包、カオール二千包何れも村民は大喜びでありました

耐寒自動車隊

走破を敢行歸奉

【奉天】滿洲醫大耐寒自動車隊は昨年末奉天を出發し三角地帶の中心都市岫巖においてお正月を迎へ[illegible]してから幾多の艱苦と鬪ひ大孤山大連營口等總て千三百キロを十三日間で走破し十一日無事歸奉した（寫眞は醫大に歸着せる一行）

醫大施療班

【遼陽】滿洲醫大の三角地帶施療の耐寒自動車隊小出中佐の率ゆる教職員學生一行十三名は十一日午前九時鞍山より遼陽に到着、地方事務所、警察署、縣公署等訪問、歸奉の途に就いたので地方事務所の柿原庶務係長、井上社會主事、警察署の井上兵事主任は東門外迄同一行を誘導する處があつた

心臟

額の皺と談論の 因果關係

野添孝生氏

◇…その昔野添代議士といへば國民黨にこの人ありといはれたもの、それと姓を同じくし血の繫がりを持つだけに工業會常任幹事の野添さん、臨所を演壇と定めて、やゝ舌三寸の運轉を開始すれば、差詰め日比谷座の出開帳ともいひたくなる場面を展開する

◇…かういふと野添さん、如何にも饒舌家のやうだが事實は然らず、日によりて若干の明暗があるらしく沈默の一日を送ることも大いにあるといふ、思ふに野添さんは額に三本の縱じわがあり、天地人の三才を象ると覺しくその一本でも異變あれば、天地人の調和を缺くもして、この日を凶日と定め演壇を開かぬものと見える

◇…會議所理事以來奉天では知らぬ人なき快男兒、風發する談論には中られながらも傾聽するといつた體裁、その舌双の閃くところ「大滿鐵」といへども木ッ葉微塵の概がある程であるが、それでも憎めない存在、チャーミングな人柄の持主として財界人の間に愛撫されてゐる。

◇…何でもこの頃では鐵西工業地に日本人警官二名の常駐をば、工業會の名において實現し得たりとて、その鼻高さ相當なもの、警官だけではなく、これから郵便局も瓦斯も水道も皆引つ張つて御覽に入れますと鮮かな口上ぶりである、何といつても野添さんが滿洲工業を兩手兩足に踏まへてゐるのだから、いふことが頗る大乘的に出來てゐる、騷ぎてに廻つたものは唯々御手拍子御喝采の機會を待つて居ればよい、野添さんは良い人である。

◇大同二年十一月發布の新銀行法に依り、許可を出願した銀行が百八十九、そのうち認可されたものが八十八、此外財政部懸案中の不動產銀行も具體化しつゝある。

◇奉天市の人口は昨年末の調査に據ると

戶數	七三、八五五
人口	四〇七、五六四
（男）	二六二、一一九
（女）	一四五、四四五

◇奉天省康平縣趙家店の孟慶文といふ老翁が白米五斗、豚一頭、白菜百斤を擔いで縣の監獄を訪れ、これで囚人たちにお正月を祝つてくれと寄附を申出た。

◇英米トラスト煙草の滿洲に於ける昨年の總賣上高は、一千二百萬元を超えて上々吉。

◇山海關から程遠からぬ支那河北省唐山の河を、先月二十九日の朝二丈にも餘る大蛇が先頭となりそれに續き數千の小蛇が群を成して渡つた。

◇既報―前任北平故宮博物院長で南京政府の教育部長までした易培基氏が、院內の國寶を失敬した額は、其後の調査に據るとどう見積つても五千萬元を下るまいといはれ、流石の支那をあッと云はせた、さてこの空前絕後の大盜案が何うして發覺に及んだかといふと張繼氏夫人が或る宴會で易培基氏の夫人がとても素晴らしい頸飾りを狐の毛皮を身につけてゐたのに嫉妬的な不審から第六感が働き、それとなく探索したことから暴露の端緒を得たのだといふ、そして易培基氏の行方は今尙不明で、ひよつとすると滿洲に隱れてゐるんぢやないかといふ噂も立つてゐる。

奉天附屬地戶口

【奉天】月を逐うて激增しつゝある奉天附屬地の戶口は昨年十二月末調査によると戶數一萬三千七百八十一戶、人口七萬七百四十八人でうち內地人は一萬八百五十四戶、五萬三百六十六人、この總人口を前月に比すると二百七十八人增加を示してゐる

午後一時より滿鐵建設事務所の廣場において華々しく左の順序で擧行

一、人員點呼、服裝器具の點檢
二、桑原所長の檢閱
三、桑原所長の訓示
四、自動車ポンプの基本操法及び梯子乘
五、消火演習
六、模擬火災消火演習

この日は前田憲兵大尉、植田警察署長、齋藤邑長、羅津消防組頭その他多數の來賓あり、式終つて滿鐵金剛寮において一同小宴を張る

技補水產講習會

【旅順】關東州水產會では來る十九日から向ふ二週間關東水產試驗場において技補水產講習會を開催するが今回の受講生は旅順四、大連六、金州五、普蘭店九、貔子窩六、計三〇名である

兵士ホーム再開

【遼陽】遼陽公會堂內に設置せる兵士慰安所は一時閉鎖されて居たが十一日時局委員會に於て協議の結果、再開して駐市中の兵士慰安をなすことになつた

基督青年勉勵會

【營口】營口在住鮮人の增加に伴ひ基督教信者も漸次增加し來り營口朝鮮人基督教會においては曩に北本街の南端小川心甸に家屋を購入し禮拜堂を設け內容の充實と實際剛健の氣風と宗教心の涵養を計つて居たが今回京城本部並に各地に教會を設け居る基督青年勉勵會に倣ひ營口朝鮮人基督教青年勉勵會を組織し益々向上すべく關係者集り目下その準備中であると

實業役員會

【遼陽】遼陽實業會では十二日午後二時から公會堂日本間に於て新京に於ける全滿臨時商工會議所聯合會の經過報告を兼ね地方委員會輸入組合側とも協力今後の對策に付協議すと

藤井前遞信局長

【安東】遞信省電氣局管理課長に榮轉の藤井前關東廳遞信局長は十日午後五時十分來安、十一日各方面へ離滿の挨拶をなし同日午前二時新義州發飛行機で內地へ向つた

會と催し

◇撫順嬰鳴會　來る十三日午前八時より西公園前梅田舞臺にて新年初謠會をかね梅田正太郎氏師範披露會を催すと

◇遼陽聖德會　十三日午後三時から太子堂に於て總會を開催すと

各地人事

▲濱田少將（要港部司令官）十一日過奉新京へ
▲矢田廣太郎氏（滿洲國參議）同日來奉ヤマトホテルへ
▲幸田武雄氏（滿洲國中央協和會）同上
▲櫻內辰郎氏（大連五品取引所理事長）同日來奉卽日大郎へ
▲河本大作氏（滿鐵理事）あじあにて過奉大連へ
▲宮尾舜治氏（貴族院議員）同日あじあにて新京へ
▲田邊敏行氏（大タク社長）同上來奉
▲大內佐藏氏（本溪湖警察署長）安奉線にて來奉

登山參加者で 福引

金州の戶外週間

【金州】當金州における本年の戶外週間は教化團體聯合會、金州民政署、金州市民會、鄉軍分會、赤十字支部、青年團、愛婦支部の主催、滿日、大連兩新聞社支局の後援にて行はれるが、左の行事や催しがある

一、神社參拜　一月十四日より十九日迄每日前八時迄
二、福引　一月二十日午前十時より、參加資格者日本人男女に當日午前九時より十時迄の間において金州神社において參加票を交付す、參加票には南山祠前において係員の登山證明を受けこれを民政署前抽籤場に持參の上抽籤券と引換へる事

尙ほ當日參加者全部には戶外デーの小旗を交付し、小學生は戶外デー行進歌を合唱す

羅津の出初式

十三日擧行

【羅津】羅津の新春を飾る滿鐵消防隊の出初式は慣例により十三日

家庭

戸外生活の體驗を語る Ⓐ

育兒法の積極的片面

大連市須磨町三〇　横川伊都子

夏は海へ、春秋は山へ、冬は公園へ、私達の毎日曜、祭日の戸外生活は斯うして約二ケ年の體驗を經ました。

×

日曜も祭日もなく、たゞ幼い子供を相手に幾年かそれでも極平和につゞけられた私の生活に一大轉機が到來したのでした。それは愛兒の死でした。市の赤ん坊審査會に優良兒として表彰された自慢の長男が僅か數日の病で逝つたのであります。私のうけた衝動はその體驗をおもちの方でなければ想像も出來ません。主人旅行中の發病ではあり、後から考へれば種々手落だつたと思はるゝ點も多いので主人にも心一杯にお詫び申して居りました。が主人は私の此心持も察しないで「君が殺したのだ」とか「君の手落ちだ」とか「女は子供を生むだけだ、育てることを知らぬのだ」とか、いつもの輕口ではありますが私は其度に心臟をえぐられる思ひでした。この精神的大打撃のうちに次男の出產があり私の身體も目に見えて衰弱して參りました。

×

しかし、主人の亂暴な言葉も今となつて考へれば森と胸をうつものがあります。もともと戸外生活禮讃者の主人は其後日曜や祭日の散策には必ず子供をつれ出すやうになり、後には母親が居ないと子供が淋しがつて遊ばぬからとて、出しぶる私までも引張り出すやうになりました。……電車やバスに運ばれて郊外に放たれたときの爽快さは、[illegible]のうち嘲られながら急ぐ支度の煩はしさなどさつぱり忘れさするに充分でした。

かうして丸一年と過ぎ行くうちに私共には戸外生活の效驗は著るしく顯はれて來ました。長女次男の二兒は十日と揃つて元氣な日がつゞいたことがありませんでしたのに、いつの間にか病氣とは緣遠くなり、身體が丈夫になるに從つて日一日と知識づくのも早いやうに感ぜられました。それに不思議なことに私の頑固な便秘も不思議に癒り、肩のこりもよくなり、物事にヒス的だつた精神も朗かになり、身體の衰弱も全く回復して來ました。

怪我をせぬやう、風邪に罹らぬやうと、細心の注意に來る日も來る日も神經をいらだゝせてゐた私の育兒心得は消極的な[illegible]かにも病氣にうちかつ身體を作るやうにする積極的の片面を全く忘却してゐたのでした。

×

效驗が顯はれて來ると現金なもので、急き立てられ嘲られて不承不承出かけたものが自ら進んで手際よく用意も出來、日曜や祭日が樂しく待たれるやうになりました。此頃は却て主人の方が逃げ口上であります。遊び疲れてぐつすり寢込んだ大きな坊やを抱いて歩いたり、人込の電車やバスに乘り降りして頂くのは何時もお氣の毒には思つて居りますけれど、その御苦勞はお辨當など吟味して償ひをつけますから、いつまでも一緒にお願ひいたしたうございます。「子供達もお父樣がゐないとよく遊びませんから」と今度は私の方からお說教めいたことを申し上げて居ります。

學窓を巣立つ若人の輝かしい門出

大連中等學校卒業生の志望校調べ

大連第二中學校は三月二十日、第一中學校は二十一日にそれぞれ卒業式が擧行されます。學窓を巣立つて希望に滿ちた新生活への第一歩を踏み出す若人たちの數は一中が約百三十名、二中が百六十名となつてゐますが、一中、二中を通じ五年第一種生を除けば殆ど全部が各上級學校を希望して居ります。志望校名は

一中 全國高等學校が最も志望者多く、つゞいて旅大、工專など技術系統の學校を目指す者の多いことが目立ち、高農其他の農科志望の者も少くないやうです。五年第一種といふのは實業方面志望の者で、今年卒業者は二十八名此のうち若干名は上級學校を志望してゐますが、多くは大連・沿線各地に就職口を求めつゝある模樣です。なほ四年修了者の中にも受驗組の若干名が各上級學校を希望してゐますが、未だはつきりした調べがつきません。

二中 は五年第一種、其の他各級を通じ工專、旅工大、滿洲醫大、ハルビン學院等滿洲方面の上級學校を志望する者が斷然優勢で、延人員百九十五名（第一志望、第二志望を通じたる延數）の中、七十三名、次は全國各高校志望者同じく延人員三十一名、內地高商及商大希望二十九名、高工、工藝方面が七名、其他四十三名となつて居ります。四年修了者は百九十名、そのうち受驗者は五十三名です。なほ五年一種生の今年度就職成績は上々といはれ、すでに大半は豫約ずみださうです。

其他 大連商業學校は卒業生約百六十五名の中、三十名が上級學校を希望してゐ、その中三分の二は內地各高等商業を、餘は上海同文書院、ハルビン學院などを望んでゐます。次で

女學 校方面を見ますと神明高女の卒業生は二百四十九名その中五十名が東京・奈良の女高師、其他を希望してゐますが、特に文科、理科等よりも家政的な技能を修得しようとする傾向が顯著だといはれてゐます。彌生高女は卒業生二百三十三名の中女大七名、女高師四名、其他十三名、計二十四名の上級志望者があります。

子を信ぜよ

保護者に望む

最近 よく聞くことだが、高等學校の入學試驗にまで親が附添つて行くといふやうなことは、親ごゝろとして無理ないとも思はれるが、反つて子を信ぜざるものといふべきであらう。試驗にパスするとしないとに拘らず、卒業後笈を負うて都に上るといふ作業は、それ自身一つの立派な試錬である。保護者としては、子弟の新しい生活について充分に注意の眼を注ぐ必要があらうが、先づこの試錬に耐へさせてみる大きな氣持を持たれることが大切だと考へます。なほ、失敗した者はなるべく速かに大連へ歸ることで、當地には優れた受驗學校（大連語學校受驗科—晝間—夜間—及びYMCA受驗科—晝間—）の設けもあり馴れた土地にあつて更に一年の精進を續けることが、豫想外の效果を持つものであることを特に御注意します。

女學 校としては、男子と違つて、若い娘さんを手許から離すことであり、家庭としての心配も並々でないと考へられますが、幸ひ現在では滿洲學生聯盟の設立を見、安心して子弟をこれに託すことが出來ます。詳細は各中等學校に問合せればお答へする筈ですから、適宜御申込下さい。なほ同協會事務所は、大連第一中學校內に置いてあります。（丸山大連第二中學校長談）

わたしの出納簿

"夢みる唇"に聽く　ひざく手數のかゝる質問戰

(七)「制服の處女」爆笑篇

「學校で要るお金ならはつきりしてますわ。授業料は二圓五十錢、校友會費六十錢、觀察の實修費三圓五十錢ですの」これだけを、三人のお孃さんたちが、お互に小聲で相談し合つたり、うなづいたり火華散る眼交ぜの末に漸く發表してくれたのだ、手數のかゝる質問戰です「ほかに要るものつて—さあ」と、もう一度、夢みる唇の小聲のさゞめきとなる。「紙代」「お茶代」なんて言葉が洩れ聞える。紙代といふのは試驗用紙類の代金、お茶代は放課後の自由研究時間に、彼女たちのお稽古してゐる表千家のお茶の代金。紙代は幾らと判り得ず、お茶代は八十錢と判明する。

……◇……

「お菓子代があるでせう?」これはA子さんがB子さんに相談したのである。買食ひのお菓子代でないといふことだけ分る。「さういふ學校の費用は、毎月何日に出します」「五日ですの」「お小遣ひは、その時いつしよに頂くの?」「えゝ」「先づ電車賃が要りますわね。えゝと、三圓ぐらゐ?」答へはなくて微笑だけが、春光のなごやかさで室內を流れる。「あ、さうそ。あなたがたは學生券!」で、微笑が爆笑に變る。「たいてい、一圓か二圓ですわ」「それだけで濟みますか?例へばもう一度外出したり、日曜日に出かけたり」「日曜は使へませんの。通學の時だけ」「それは不便ですわね」

……◇……

「—ところでお晝はお辨當?」「いゝえ。學校の給食をいただきますわ」何となく東北地方あたりの給食兒童が思ひ出されるが、こちらのはそれとは違ふ。御家庭で心配しないで濟むやうに、學校では卒業生の中からお手傳ひの手を求めたり、專任のコックさんも置いて、温かくてカロリーの多いお晝なサーヴィスしようといふのである。もちろんこれはタヾぢやない「十錢だつたのが、來週から十二錢になりますの。お米が上つたので」米相場の高下を、こゝでも敏感に反應してゐるわけ「雜誌は何を讀みます?」答へなし。こつちで、いろいろ名前をあげてみる結局「五年生ぐらゐに、ちやうど適當した雜誌がないんですもの」

……◇……

「映畫デーは面白いですか?」「二、三日まへ、クレオパトラを見ましたわ」「毎月、ノートなんかも大分要るでせうね」「えゝ」「何處で買ひます?」「學校の購買部で」「文房具などはみんな購買部で買ひますか」「えゝ」一人がうなづき、あとの二人が相談し合つて「でも、便箋や封筒なんか、浪速町へ出たときに」といふ。「靴下なんか、自分のお小遣ひで買ひますか」「えゝ」「ハンカチなどはたいてい家にあるのを使ふでせうし」もうお人形さんの欲しい年でもなし」さて、ほかにこまごましたもの四、五點とみて、合計いくらになるかは、だいたい想像して貰ふことにする。卒業と同時に、この購買面、がらりと變らう。急げ、三學期だ。

美味しい混合酒　簡單な作り方

松飾りもとれますとしみじみ語り明かす冬の夜長を感じます、こんな場合お歳暮やお年始で戴いたお手許にある洋酒類で極く簡易なカクテールなどをおすゝめするのも結構だと思ひます。カクテールの土臺になる洋酒はジンにベルモットです。それに香味と味覺をそへるために殿方でしたらウイスキー、ブランデー、ご婦人達にはキューラソー、マラスキーノ、チエリブランデー、アップルコートなどのリキュール類をお好みにより混合致します。葡萄酒は赤より白の方がカクテールにはよろしいと思ひます。赤葡萄酒は、そのまゝではかなり口當りが澁いものですから角砂糖の二ツ程を入れ熱湯で二倍程に薄めレモンの一切れ、あるひは蜜柑を代りに入れますと一層おいしく頂けます。（吉永八郎氏談）

洋服のしみ

殿方の洋服の襟や袖を揮發油でよく拭き、服全體を乾燥させ棒でたゝいて埃を出します。そのあとを生地にそつてブラシをかけアイロンを丁寧にかけます。アイロンは毛織物の中のバクテリヤを殺しますから、蟲の豫防になります。洋服類は簞笥にしまはずキヤラコ天竺又はハトロン紙でカバーし、この中に防蟲劑を封入し洋服簞笥に吊るします。でなければ洋服用の箱（新調の時についてくる）に一着づゝ入れます。

學藝

昔話備忘錄（二）

佐藤長一郎

義經のそつ齒　源九郎義經は、そつ齒で、猿のやうに落着きのない眼をしてゐたさうだ。「笈さがし草子」によれば「せいちひさく、色白く、むかふばそつて、猿まなこ、赤ひげにまします」とある。神泉苑の池における雨の祈りの舞ひから芽生えた靜御前との戀物語も、これでは些か現實暴露の悲哀を感じさせられる。しかし現實は、どこまでも現實だ。尤も、現實が斯くあつたからこそ「平家物語」も出來たのかもしれぬ。

小話三つ　昔は蕎麥を食べた後には、必ず四角に切つて味噌で煮た豆腐を出したものださうだ。豆腐が、そばの毒を消すからださうである。

◇

やつこだこは、安永の初め頃から出來たものである—と、蜀山人の「奴飾勞之」に書いてある。

◇

明曆の大火前、吉原の遊女達は各々交替で評定所に通ひ、お役人のお茶だの、飯だのゝ世話をやくことになつてゐた。その當番にあたつた遊女は、前夜一切客をとらなかつたものである。そして評定所に行くと、先づ第一にお茶を挽くのだ。現在、お客のないことを「お茶をひく」といふのは、こゝに起源してゐるのださうである。

横櫛流行　尾上梅幸の妻だつたが、梅幸に別れて鬘屋の妻となつた者—は、生れつき小びんの處に小さな禿があつた。この禿を隱さうとして、黃楊の櫛を横つちよにさす、所謂横櫛を始終樣にさしてゐたものである。は、このおさよから始まつたのださうだ。

廻し舞臺　芝居の廻し舞臺といふのは大阪の方が本家だつた。東京の舞臺に、これを應用した人は九二重といふ人である。九二重は、後に四ツ谷新宿で茶屋を始め、老住屋重次郎といつた。また、二重廻しといつて蛇の目のやうに二重に廻すのは長谷川勘兵衛の工夫だつた。いづれも天保年間のことである。

大道具の始　元祖長谷川勘兵衛は、二代目勘兵衛を實子清五郎に讓つた。五三桐がんどう返し、山門のせり出し、樓來の塔、忠臣藏三段目土間の引割、廊下のせり上げ、その他、大道具について數多の新工夫をしたのは、この清五郎の二代目勘兵衛である。（つゞく）

◇◇◇文藝時評◇◇◇

明るい文學的新動向は生れぬ（上）

新居格

文藝復興の聲はあがつたが、實體は伴はなかつた。蛙鳴蟬噪の匿名批評や醉漢の啖呵のやうな放言はあつたが、堂々たる論爭はなかつた。不安はあり、懐疑と低迷とがあつた。或るものは不安の文學を唱へ、或るものは靈天の文學と呼んだ。轉向作家の問題があり、政治と文學とが再論された。何れも消極的な問題であることを脫れなかつた。何故それが消極的であるかをこゝで說明する餘地はないが、それらは運動の中での議論であるからと要約すれば足りるのである。

しつかりしたものがなかつた。文學上の指導精神は喪失されてゐた。文學は文學にといふのは文學の指導精神である筈はない。思想を失つた思想上の敗北者が文學に熱中し出したといふのは文藝復興の理由にはならない。大衆文學を攻撃せよと狂躁に叫んだからとて純文學の向上にはならない。本筋を離れた、根據の薄弱な、そして瞳孔の定まらぬ發作的な議論が多かつた。さう言つてわるければ積極的なもの、懐疑し再檢討乃至再考察が明確なる標準をもつてゐる場合には、それは積極的意義をもつが、低迷と模索とから再檢討に赴いたといふ場合には、それは新しい動向の起點となるものではない。或るものは自由主義の再考察をそしてさらに他のものはマルクスの思想が見返さるべきをのべた。一方に文學にたいする批評が從々社會から乖離して書齋的な滿窟哲學となり、他方、社會學的批評の再要求を望んでもその聲はかぼそかつた。その間に不安の文學論がその間を黃昏の色を點綴した。シエストフの悲劇の哲學の如きは其夕闇を飛翔した一個の蝙蝠であつた。

×

藏原惟人は數年前には僕の如きと思想と文學とに於いてしばしば論爭した。僕が變つてゐないが、彼もまた變つてゐない。それ故に依然として平行線に立つ論敵である。しかもわたしは論敵ながら天晴れだと思つてゐる。しかし彼の文學論は思想と乖離をさせないのに反し、曾つて彼の同志達は殆ど相亞いで轉向した。かくて彼は少數者になつた。殆ど孤立的なものになつた。轉向者は多數であり九十パアセントまでの多數となつたが故にそれらは多數者になつた。そして多數相扶けて轉向文學の大なる地域を占據した。そしてそこにはまた多數の轉向大衆があつた。ヂヤーナリズムの上からすれば轉向作家の花形—可笑しな花形を生かす必要があつた。そこには讀者としての、また、支持者としての轉向大衆があることを計算しない程、鈍重なヂヤーナリズムである筈はない。

共產主義から一國社會主義の思想に改宗した佐野學等は轉向者と言ふことは出來る。何故なら、彼等は一つの思想から他の思想に轉歩したからである。だが、轉向作家と指稱される連中は思想から思想へ移つたのではない。思想を抛棄して文學への再出發をしたのであるから思想上の沒落者であつても轉向者でさへもないのだ。そして滑稽な事には、彼等は唯物論者として嘲笑してゐた良心や藝術を喋々してゐる。轉向大衆を味方として勢ひを得てゐるかの如くに見える。彼等は或ものは自己の弱かりしことを反省し、或ものは思想を抛棄したのではなくして抛棄したやうな顏をしてゐるのだと諳示する。曾つてコムミユニズム文學が隆盛のとき徒黨を組んで意氣揚々としてゐるものが、少數の、極く少數の非轉向文學者を除いて大勢で轉向したのであるから以前同樣の多數で徒黨で、轉向文學が發生したが故に彼等は依然として諳らかなのである。そして彼等は彼等の轉向事由に文學的モチーフの大いに用ゆべきものがあるとするのである。かくて藏原等は少數となつてオミツトされた形である。

ファッショ騷動

ファッショ反對の猛運動を起して二十一人の學生が放校處分を受け十六人が譴責を受けた。これはアメリカはニユーヨークの出來事で、事の起りはイタリーのファッショ學生團をニユーヨーク・カレッジの學長ロビンソン氏が大學として公式の接待をしたことに出發してゐる、學生達はファッショの宣傳屋を學校當局が公式の接待をすることは大學の傳統を無視し學問の獨立を脅かすものだとして大學當局の措置に反對し、猛運動を起した。學校では御膝元から燃え上つた意外の騷動に周章狼狽「あれは決してファッショの代表でも何でもない、たゞイタリーの學生の旅行團だ」と辯解大いに努めたが、問題の一行がイタリーに上陸するとファッシスト總出の大歡迎、ムッソリーニ首相も親しく一行を引見しその騷ぎに化の皮は立所にはげてしまつた。そこで學生の大量處分となつたものだが騷動は今度は學長排斥運動に轉化して、この處アメリカ・カレッジ街は大騷動である。

新刊紹介

- 海防（一月號）發行所東京、麴町區日比谷公園市政會館、海防義會、價二十錢
- 陸上競技（一月號）發行所東京芝、二本榎西町三、一成社、價三十錢
- 海員協會雜誌（一月號）發行所神戸山手通八丁目二九七海員協會價半圓
- みくに（一月號）發行所東京、豐島巣鴨町三ノ一春川會、價十錢
- 早稻田俳句（一月號）發行所東京、牛込區早稻田鶴卷町三〇四其社、價十五錢
- 合歡（一月號）發行所大連柳町六三滿洲短歌會、價二十錢
- 圖案（新年號）發行所東京、麴町丸の內三菱二十一號館圖案發行所、價三十錢
- 兒童（一月號）發行所東京、神田駿河臺三丁目六ノ三刀江書院、價四十錢

春秋茲に二度

滿洲運動競技界の現狀と將來【7】

本滿洲帝國體育聯盟主事　久保田完三

籃・排球界

籃・排球も足球と共に普及された種目でありますが、この二種目は比較的最近輸入されたもので中華民國時代に入りてＹＭＣＡの流れを受け、ボールゲームであること、競技が簡易であり且つ設備が容易であること、極東選手權大會の起源より見てこれ等が中心種目であつたこと等によつて速かなる普及を見たのでせう。昨年十二月在滿日人代表チームが新ルールに基く講習を受けた結果チームとしての組織的完成を見遂に壓倒的優勢を示しました。

排球界

は未だ對外試合が行はれたこと無くその力は不明ですが、個人的技量の熟練においては相當なるレベルに達してゐることは國內大會に萬人の認めたところであります。滿洲國としては足球、籃球、排球の三種目が最も早く國際的レベルに達するものであることが豫期されます。女子の籃・排球も最近盛んに行はれ始めましたが、過去の因循姑息なる生活樣式の餘波を受けて未だ家庭的に不理解な爲に甚だ幼稚なもので尚精神的、技術的訓練時代にあります。併し女子排球は昨年夏代表チームが日本に遠征して殆ど全敗に終りましたが、中華民國のそれよりは遙かに優秀なりと折紙づけられ、これに刺戟されて第三回全國大會にはかなり進歩の跡を見受けることが出來ました。

田徑賽（陸上競技）界

滿洲國では陸上競技のことを田徑賽と言つてゐます。田はフィルドを表し、徑はトラックで、賽は凡て競技の意で蓋し適語です。滿洲國成立以前にあつても中華民國の陸上優秀代表選手は多く滿洲地方より出てゐるのでありますが、これは當時大連の中華青年會（現在は大連青年會と改稱）が春秋二回の權威ある大會を開いてゐたことゝ、附屬地日本陸上競技界に啓發された結果でもあるのですが、これがため建國當初は關東州選手が斷然優勢でした。併し昨秋の大會ではハルビン、奉天、吉林が隱れたる力を示してをり、過去三年間の著るしい記錄の更新は今後の陸上競技界の躍進を約束するものです。

種目的

には中距離、長距離が現在のところ全般的に見て見込があり、投技には極少數優秀なるものが見られますが、一般には未だ掘ひません。短距離も漸次記錄が出てまゐりましたが、國際的レベルに達するには尚相當の隔たりがあり、從つて跳技にも餘り記錄が生れてゐません。この現象は技術的に未だ充分研究されてゐない爲と體質的關係にも基くと見られ、今後の指導と鍛錬により短距離界の向上と共に跳投技の將來も期待することが出來ます。

昨秋の

第二回大會で興安省よりは蒙古人の選手が出てゐましたが、精悍なる體軀をもつて走高跳等には全く自己流のフォームで、かなりな記錄を出してゐますし、集まつた選手全體が相當優れた體格をもつてゐる點より推して、その將來は洋々たるものがあります。（つゞく）

榮冠に輝く鞍中軍

全日本中等學校ラグビー大會で榮冠を贏ち得たわが鞍山中學チームの伊藤主將が優勝旗をうけるところ【七日甲子園グラウンドにて】

日本棋院　大手合戰譜【廿六局】

先　四段　中川新
　　二段　伊藤きよ子

―【7】―

がありて保ちさうにない
◇黑八十一で劫をさると、白（へ五）と抜かれてまづい、譜のツギに妙味が存する
◇黑九十一が手拍子に失した（る三）と嚴しくツケるか、九十二にコスむかして居れば、こゝで大勢を制し得たであらう
◇白九十四の當てに對し、黑九十五と手が戻つては、此處の侵略は黑の成功とは云へない
◇黑百三が小手の利かし過ぎ、單に百四にツイて居れば、容易に敗はなかつたであらう
◇白百四の先手切りにより一ぺんに形勢は黑に味方し難くなつた
◇白百十六の押へとなつては、勝敗は解明の度を加へた
◇黑百十七以下に必死の跡を認めるが、白百三十四で百三十五にツイて居れば其迄のものらしい
◇白百三十八、百四十が絶くなき食逢、百三十八で百六十二に押へてから百五十に此の隅の地を確保してゐたならば、兩者の地域にはまだ／＼相當の開きがあつた
◇黑百四十一以下百五十七までは白の打過ぎを咎めた決死の奮鬪ではあつたが、百五十九に至つて挫折したのは遺憾であつた。此の百五十九で百六十に押へて居れば百九十一の當てまで利いて來るので、黑百六十一以下の最後の寄り身に一層の凄みが加はつたわけで、恐らく黑の優勢に轉位したであらう
◇白百六十三引く事になつては勝は再び白に歸つて來たのである
◇白百七十二が然るに取り返し得ぬ錯誤だつた（へ十九）にウチカイて居れば、攻め合ひは白に有利の解決を見たのである。此機を逸しては靈れて落日を回す術もなく、濟子女史をして名をなさしめたのも是非がない、要するに、本局は勝敗激度かその所を變へ、觀に手に汗する快局であつた

對局者の言葉

戰跡を顧みて

ラヂオ　十三日

新京百キロ（ＭＴＣＹ五六〇ＫＣ）（午後六時―同十時迄）

六・〇〇（東京）ニユース
六・二〇　ニユース
六・三〇　國民の時間「關於統稅之運輸停止」（滿語）財政部稅務司統理科長楊培
七・〇〇（東京）一中節、都一梅外
七・二〇（大阪）室內樂（絃樂二重奏）ヴァイオリンとヴィオラの爲のサムフォニー・コンセルタント、變ホ長調＝ヴァイオリン…アレキサンダー・モギレフスキー、ヴィオラ…ジグモント・メンチンスキー、ピアノ伴奏…ナディヌ・ロイヒテンベルヒ
七・五〇（大阪）義太夫「箱根靈驗躄仇討」（三人上戸之段）淨瑠璃竹本旭嬢、三味線竹本廣春
八・三〇（東京）時報、ニユース
八・四〇　ニユース、氣象通報、番組豫告（滿語）
八・五五　音樂、レコード（滿語）
九・〇〇　演藝（滿語）（一）歌謠劇、大西廂、（二）劇、遊武廟、（三）草船借箭、（四）歌謠、華容道＝唱麥花、胡弓中否春、楊芳蘭
九・四〇　講演（鮮語）「在滿朝鮮人の動向」金若泉
一〇・〇〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）（一）講演「詩中に於けるロシヤ」ロギノフ（二）ラヂオスケッチ「赤い蛇」ペトリシ、（三）レコード、（四）ニユース

大連（ＪＱＡＫ六五〇ＫＣ）

午前の部

六・三〇　ラヂオ體操
七・〇〇　告知事項、氣象通報、ラヂオ體操
八・三〇（東京）子供の時間「童謠と唱歌」（一）齊唱「お池の鳥」外三曲＝品川區第一日野尋常小學校兒童（二）齊唱「星の世界」外三曲＝蒲田區矢口尋常高等小學校兒童（三）齊唱と獨唱及合唱（イ）齊唱「鍛冶屋さん」外（ロ）獨唱「霜夜のイタチ」（ハ）合唱「凱旋」世田ケ谷區第二櫻尋

午後の部

常小學校兒童、獨唱小松ひさ子
九・〇〇　日曜勤行＝鎌倉建長寺より中繼＝（一）大鐘撞（二）法鼓出頭（三）香讚（四）大悲呪、法話「臨濟禪師の眞髓」建長寺派管長菅原時保
九・四〇（東京）講演「國民性から見た日本とイギリス」東大教授今井登志喜
一〇・一〇　子供の時間唱歌（滿語）奉天市立第十一小學校男女生徒
一一・四〇　ニユース、告知事項
一一・五〇　講演「滿洲國內國稅制の改善について」財政部稅務司長源田松三

◆新人の午後◆
〇・二〇（東京）謠曲（安宅）（勸進帳）柳澤恒吉
〇・四〇（東京）常磐津「積戀雪關扉」（關の扉）井上はる
一・〇〇（東京）歌謠曲（一）夜霧に濡れて（二）しだれ柳（三）鷗笛小路＝大杉榮三、洋樂伴奏
一・一〇（東京）浪花節「少年武士道」市村香
一・三〇（東京）淸元「神名殘押繪交張」（鳥羽繪）淸瑠璃塚本雅子、三味線細川紗子、上調子白川喜世子
一・四五（東京）歌謠曲（一）君の便り（二）若さは寂し（三）誰も彼も＝久富久子、洋樂伴奏
二・二〇　全滿スケート選手權大會アイス・ホッケー優勝戰實況（奉天醫科大學競技場より中繼）
二・五〇（東京）經濟市況
五・〇〇（東京）子供の時間名作物語「弓張月」（一）岬色並蔵出
六・〇〇　ニユース、告知事項、東京放送童話研究會
六・三〇　講演「北支那の生きたる歷史」極東地誌學會理事布利秋
七・〇〇―八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇（東京）時報
八・三一　箏曲（一）大內山（二）銀世界＝箏花田須枝、尺八奥村經

奉天（ＭＴＢＹ八九〇ＫＣ）

雨山
九・〇〇　ニユース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ

午前の部

八・三〇　子供の時間、レコード
九・〇〇―一一・五〇迄大連と同じ

午後の部

一・五五　浪花節「大石山鹿護送」關谷淸司
二・二〇―五・三〇迄大連と同じ
五・三〇　ニユース、番組豫告、（滿語）
六・〇〇（臺北）臺灣音樂（一）臺灣民謠（一）安社團員、（二）臺灣合奏「百家春」臺灣民謠（二）お二人さん、（三）島の唄、（四）南國節（管絃樂奏なし）唄とん、竹彌、三たれ、一雄、小大、洋樂伴奏
七・〇〇―九・〇〇迄新京百キロと同じ

▲新京

晝の部は大連と同じ

京城（ＪＯＤＫ九〇〇ＫＣ）

午前の部

一一・〇〇　時報、今日のプログラム發表
一一・〇五　氣象通報
一一・三〇　ニユース
一一・五〇　講演（大連と同じ）

午後の部

一二・〇〇―一・五五迄大連と同じ
一・五五　浪花節（奉天と同じ）
二・一五　常磐津「釣女」志江
二・三〇（東京）大相撲春場所日目實況（第二放送に依る）兩國國技館より中繼―
五・〇〇　子供の時間（大連と同じ）
五・二五（東京）產業ニユース
五・三〇　ニユース、天氣豫報
六・〇〇　ニユース、
六・三〇　臺灣音樂（奉天と同じ）
七・二〇―八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇　時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニユース再放送

滿日敗退聯珠（八局の四）

先番　三段　內田延克
後手　六段　川口直樹
（內田氏一回勝二人目）

對局者の言葉

內田三段曰く「十三はこれでいと信じてゐたし、度々此の方で成功してゐたので何の苦もなしに、亦、考へても見ないで十三と打つたのでした。流石にあればあるものです。此の十四以降の白の追詰振りに敬服しました。」
川口六段曰く「黑の九殊十一が譜に來られたので、大いに困したのですが、まさかこんな早い勝を收められるとは思いませんでした。」

解說　鹿南水人

黑十九が反對なら白は二十（丙）に布き黑（丁）白（乙）が見えるのです。本局は、白順で、黑は二十の個所に三々二珠にて（甲）又は（乙）の兩天牌の勝が生じて川口君の勝で終る。

トーナメント式　新進棋戰【其八】

準決勝戰の二

平手　先　四段　加藤富久
　　　　四段　鈴木禎一

【圖は一七桂迄の局面】

▲鈴木氏持駒　角銀桂歩五
△加藤氏持駒　歩

△五五歩　▲六四角
△二五桂　▲四三銀
△一三桂成　▲四四銀
△六五歩　▲同香
△四三金　▲四二角
　　　　　▲六七歩
△同馬　▲二四角
△四四金　▲四六桂
累計百八手

講評　土居八段

△加藤君は、得意の作戰見事適中し、充分敵陣を亂し、危險なく攻勢を執ることを得た。
▲鈴木君の六四角打は、惜しい駒だが、然し、直に四三銀と退いては、敵に五五銀と進まれ、次の二五桂が嚴しい。敵の五五銀出を、牽制の意味に六四角と打ち、敵の五五歩に對し、四三銀退きは、勝敗の如何に拘らず、巧みな防手である。

觀戰記　七段　荻原淳

◇鈴木氏六四角の反擊時既に遲し
鈴木氏は遂に持角の巨砲を放つて六四角の反擊となつた。
加藤氏五五歩と防いで、二五桂を狙へば、鈴木氏四三銀と引いて次に四四銀と防禦に努める。
加藤氏は六五歩と打つて、徐ろに四三金と逼る。
この順から見るに、鈴木氏の六四角の反擊も、惜しいかな時期既に遲しの感じがある。
それでも鈴木氏は屈せずに、雄々しく六七歩と打つて、二四角と出た。
加藤氏は必勝を期してか、六七同馬から四四金と駒得して、悠々と歩武を進める。
鈴木氏は飽く迄も決戰せんものと、四六桂と逼つた。愈々終盤戰に移つて、かくなつた上は、加藤氏如何に形勢を收束するか？併し勝敗既に明かなものがあらう。

圍碁は上達し易い

新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難かしいやうに見えて却て覺え易いものであるから子供でも本筋道を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでない
●東京　阿佐ケ谷五ノ二四番地圍碁研究會で今回發賣した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の置碁定石互先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く祕傳まで講義してある
定石をスツカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術が新派舊派に分て講義してあるから初心者でも本筋の此本につき研究される なら一箇月を出ですして初段以上の力が養成されるのである（略）名人大家の實戰棋譜を添へて居る 大冊であるが今回特價で二圓三十錢（送料共）で頒布して居る（振替東京二四三三番）

日本制覇を目ざす 新記錄早くも續出
女流選手の奮闘めざまし
全滿氷上競技大會

【奉天電話】滿洲氷上聯盟主催十年度全滿氷上選手權並に日本氷上選手權滿洲豫選會第一日は十二日午前九時より國際運動場及び醫大リンクに於いて擧行、スピード競技は定刻選手入場式、國旗掲揚、河久保田聯盟會長の開會の挨拶、河村選手の宣誓が型の如くあつて直に五百米競技に移つた、此の日風速西北一米半、氣温零下六で快晴の好天氣に惠まれ、一昨夜來急激な氣温低下で氷質やゝ固きに絶好さはいひ得なかつた、河村、南洞、木谷、三代、安達等の男子選手は日本制覇を目ざして奮戰し、女子五百米においては瀧、築瀬兩孃、撫順新進の岩田孃の三選手は早くも日本及び滿洲新記錄を作り、來るべき日本選手權大會に大きな期待を抱かしめ、又ホッケーは安東滿鐵、オール撫順、オール新京、南滿工專、大連中等學校選拔、醫大の七チームによつて開始、中等學校選拔、滿鐵の兩チーム先づ第一戰に勝つ

スピード競技

◇五百米

(1)河村　泰男(奉天)四八秒一
(2)南洞　邦夫(奉天)四八秒二
(3)木谷　德雄(安東)四八秒五
(4)三代　正勝(撫順)安達和夫(奉天)四八秒七
(5)平田長次郎(奉天)四九秒六
(7)朴　潤　哲(新京)四九秒八
(8)鋤本　誠德(奉天)四九秒九
(9)朴　寅　夏(安東)五〇秒
(10)木谷　清一(安東)橋本　吉(新京)五〇秒二
(12)石塚　庄三(撫順)五〇秒六
(13)河端　利夫(撫順)五〇秒八
(14)瀨川　博志(撫順)五〇秒九
(15)小倉　了(撫順)五一秒二
(16)大川　博(新京)五一秒三
(17)小山　德郎(奉天)五二秒二
(18)三代　正勝(撫順)五二秒四
(19)近田　忠雄(大連)五二秒六
(20)小石澤光雄(奉天)五二秒九

一着河村君は十一組で木谷君と組んで出場し、兩者猛烈にせり合ひ最初木谷君がリードして居つたが、後半河村君の追走急激にストレッチで拔いて勝つ、又二着の南洞君は三代君と組んで十二組で出場し前者に劣らない好レースを續け老友木谷君を抑へて二等となる、期待の奉天劉君は安東の執行君と組んで四組で出場最初好調な辷りを見せて好記錄を思はせたがラストコーナーで倒る

◇女子五百米

(1)瀧　三七子(奉天)五五秒九(日本、滿洲新記錄)
(2)築瀨　陽子(奉天)五六秒一(日本、滿洲新記錄)
(3)岩田キヨ子(撫順)五八秒二(日本、滿洲新記錄)
(4)木谷　妙子(奉天)五九秒二
(5)江島八重子(奉天)五九秒八
(6)平野喜美子(奉天)一分〇秒五
(7)今村トシ子(奉天)一分一秒五
(8)渡邊キヨ子(奉天)一分三秒七
(9)吉田君枝(大連)一分五秒四
(10)古谷曉子(大連)一分六秒七
(11)村山菊子(奉天)一分七秒
(12)村山節子(奉天)一分七秒九
(13)汾陽泰子(奉天)一分一五秒

瀧孃の記錄は過般奉撫對抗戰で作つた記錄五五秒六に及ばなかつたが、堂々たる好記錄である又築瀨孃の記錄は氷上奉天選手選拔大會の記錄五六秒四を更正してこれまた前者に劣らない記錄、この兩孃は來るべき日本氷上選手權大會に興味ある記錄を作るものと又撫順高女の岩田孃はこの兩孃に接近せんと注目されてゐる

ホッケー

午前九時開戰、審判松谷、吉野兩氏

大連滿鐵2(2―2)全安東

大連滿鐵	0	5	1
	2	8	1
全安東	7	1	0
	2	0	

(全安東)內村、口塚、坂、川本、本田、山下、川吉、鐘、小森、山濱
(滿鐵)浦、寺、坂松、田田、松、小、保植、右、左尾

午前九時四十分開始審判平野氏

大連中等選拔4―0工專

(工專)澤永、韓田、森伯邊、相淸、(永)小佐眞
(選拔)原中、內川、鄕藤、藤田、山中東武

協和會聯合會
第二日目議事

【奉天電話】協和會地方聯合協議會は十二日午前十時より前日に引續き警務廳講堂に二日目を開催、當日の提出議案は產業行財政各般に亘り百數十件に達し、時間の都合上全部の協議を續行する事は不可能なため、左記の要項に依り一部の議案を殘して他を削除し豫定通りの日程を進めた

一、內容不分明の議案は整理上多大の支障を來すを以て削除
一、地方官廳に於いて目下處理中の問題は本會議の性質上これを削除
一、問題の內容が遠大にして具體的內容なきものは削除
一、問題の趣旨が國家の財政上より改善されるも實現不可能なるものは削除
一、提案したもの、中具體的方針を持たざるものは削除

白衣の凱旋

大連衞戍分院にて療養中であつた石戶特務曹長以下六十二名の白衣の勇士は十二日出帆のしあさる丸にて羽野田一等軍醫に護られ官民多數に見送られて母國に凱旋した

榮光の大旆輝やく
鞍中チーム凱旋
その颯爽たる意氣

若きラガーが目指す日本最高の王座、大每主催の第十七回全國中等學校ラグビー大會に滿洲を代表して出場し第一戰に神戶二中を一三對五で、第二戰に札幌商業を一三對零で準優勝戰に優勝候補の京城師範を三對零で擊破、優勝戰に臺北一中と組んで三對三のまゝ勝負決せず

優勝

した鞍山中學ラグビーチーム山浦監督以下一行十八名は十二日入港うらる丸で歸連した制覇の業成り今海を越え金色に輝く榮光の大旆を持ち歸り、新興滿洲ラグビー史の一頁を飾つた鞍中ラグビー部の意氣軒昂たるものがある、一行を引率した山浦新治監督は優勝の喜びを左の如く語つた

今年のチームは豫選優勝當時スクラムが弱かつたので非常に心配してゐたが、大會に出場して見ると全く豫想外の強さを示し、期待してゐたT・Bは寧ろ振はず、心配してゐたF・Wが頑強なスクラムを組んで大いに活躍してくれたお蔭で試合は樂に進みました、臺北一中を完全に破り得ず引分に終つたのはこのF・Wの中に前日の對京城師範戰に負傷者が出たゝめ、今まで示したやうなスクラムの強さが缺けたことが原因だつたと思ひます、我々滿洲のチームから見ますと內地のチームは戰に汚いがプレーは綺麗だつた、鞍中はこの點惠まれてゐないだけにラーフな戰をなしたが却つてこの點成功したのかも知れません、要するに優勝の原因は十五名の者が一致團結してプレーに終始したこと、滿々たる鬪志を漲らして戰つたことによるもので、ラグビーに最も大切なこの鬪志の旺盛に感心して滯在中既に各大學から選手を引張りに來たやうな有樣でした

また

うらる丸に鞍中と同船して、鞍中と同樣全國高專ラグビー大會に滿洲代表として出場し武運つたなく禁遠を逸した工專チームが歸連したが、同チームは準優勝戰に臺北高商と同點のため抽籤の結果、籤負けとなつて優勝の榮冠を遂げ得なかつたもので榮光に醉ふ鞍中チームの歡聲に引かへ敗戰の怨みを呑みつゝ一行は語る

敗れて何もいふことはありません、終始ゲームは押してなりながら負となつたことは返すぐも殘念です

滿洲ラグビー史の第一頁を飾る

勝つたゾく……(意氣軒昂の鞍中チーム)

恙虫の研究に兒玉博士返咲き
斯界の泰斗川村博士の懇請を容れて
病源地新潟に赴任

【新潟特電十一日發】曩に滿洲チフスの研究に沒頭して滿洲醫學界に貢獻するところあつた醫學博士兒玉誠氏は昨年例の事件から大連を去り、ドイツへ研究に赴き最近郷里長野縣に歸つたが、今回新潟醫大の川村博士の懇請を容れて同博士の恙蟲研究に助力することゝなり十日新潟へ赴任した

恙虫は新潟縣の信濃川沿岸特有の害虫であつて古來そのために人命の損失少からざる數に上つてゐるが、川村博士は多年恙虫の研究に努め之による免疫治療法の發見に精進しつゝある大家である

兒玉博士の如き眞劍な學徒の助力を得て此の貴い研究の完成が促進されることを期待されてゐる(寫眞は兒玉博士)

猛獸狩餘聞(A)

雪は埃臭い

日滿聯合猛獸狩の雪一日―一昨四日の午前七時半、積雪一尺五寸の大雪原を踏み越えて拉家帳屯にもんか、匪賊も一種の猛獸でアル

山驛より目的の獵場強虎木溝二道山に向ふ時の隊員一同の元氣たるや實に旺盛、零下三十五度の寒風も何のその、海拔五百五十メートルの山岳何處ぞ、匪賊なんぞが恐ろしい出會つたら射ち倒して血祭にせんのみ「エ―雪の進軍氷を踏んで……」「道は六百八十里……」隊員の平均年齡が總てであるだけに出る歌は古物ばかりだが、何れも侮るべからざる意氣で、大いに若返り、大雪原に一列縱隊となつて進んだが、お年は爭へぬもので六百八十里どころか二里半でペシャンコ、獵場二道山の山頂に散兵線を布くまで雪に咽喉をしめしながらの難行軍だつたが、山頂で一息入れた時に、隊員一同異口同音に「雪はほこり臭いれエ」

星は美しいモノ

第一日の二道山における巻狩りは勢子の不馴と大雪のために失敗、獲物は一つもなく午後三時頃山を下つたが、獲物なくして歸る獵人の姿程淋しいものはない、とぼとぼ、實にとぼとぼ、山は高いし野は廣いし疲勞感しながら驛の山驛に向つたが、北滿の夜は早くも午後四時過ぎには暗然として闇が迫つて來る、午後五時過ぎ漸く驛舍の驛に着いたが、驛舍に浮ぶのはオンドルの溫かみと、湯氣の立つゴハンのことのみだ、さうなると汽車が待ち遠しい、寒風ふきすさぶ驛のプラットホーム―プラットホーム等といふ程のものぢやない、野ッ原に土を盛り上げた處で汽車を待つ間の長さ「僕はこんなに苛たしい氣持ちで汽車を待つたことは生れて初めてだ」と隊員の一人が云ふと、最年長の三原老、銃を杖にしながら寒天を見上げて「わしはこの年まで星がこんなに美しいものだとは知らなかつたよ」と流石に御老人らしく落ちついてゐる、見上げると成程北斗ランカンとして銀河の光りも冴え返つてゐる、一同「成る程、星は美しいネエ」

捕れぬ方がエエ

自ら勢子隊長を志願して猛獸狩りに參加したが、雪難のため新站の宿にくすぶつてゐたスポーツの神樣岡部平太氏、早く風をフッ飛ばさうと朝早くから一人で左手を神かしチビリく傾けてゐたが夕方までに一升ビンをあけ、ビール二本をかたむけ、更にウイスキーに手をつけてゐたが、馬鞍山驛より新站驛に電話連絡によつて第一日は不獵との報告があつたのを聞いて平太氏

「いやー愉快々々―俺は捕れぬことを願つてゐたよ、矢張り岡部さんが行かなければ駄目だといふことになるからなア、俺が行かずにもし虎でも捕れて見ろ、俺の面目が立たないぢやないか歸つてから友人と顏が合せんよ俺は捕れぬ方がエエ」

と大喜び、なーんだい、勢子隊長かヤジ隊長かわからないぢやないか、平太氏大滿足で更にウイスキーをおかけて自らトラになつてしまつた

伯林で滿洲展
來る四五月ごろ開催と決定す
歐洲各地でも開く

【新京電話】昨年來帝大友枝教授の斡旋により滿洲國外交部、實業部、財政部、國務院情報處、中央銀行等にて協議を重ね計畫中であつたドイツベルリンに於ける滿洲國展覽會はいよく來る四、五月頃日滿文化協會主催にて開催することに決定、滿洲國より活動寫眞、スチール寫眞、物產、資料等を出品することになつた、同展覽會はベルリンで終了後歐洲各地に於て開催するはずである

苦力輸送の遣り繰り
三等車を增結

【奉天電話】舊年末を控へ奉天より平津地方に歸る苦力は最近著るしく增加し、奉天驛發の直通列車三等車の定員三百四十名に對し毎日六百名の苦力が乘車し、發車毎に大混雜を來すため鐵路總局及び北寧鐵路局では當分北寧鐵路局の機關車に餘力があるので同列車に三等車三輛を增結して三百名多く乘車せしめ、增結列車は山海關まで、さし同地より引返し、山海關より先は北寧鐵路局において三等車を增結して乘客を輸送することゝなり十一日の四百一列車より實施してゐる

なほ奉天驛發午前八時十分の四百三列車に連結する三等車は六輛、手荷物車一輛で從來山海關發午後九時の臨時列車は隔日に運轉せしめてゐたが十六日より二日毎に發車せしめる事さなつた

滿軍第十三旅にペスト?

【奉天電話】康平縣慢山屯のペストは漸く鎭靜を傳へられつゝあつたが又々昌圖縣東方十五支里江家山駐屯の第一軍管區滿軍步兵第十二旅の兵士八名が突如發熱し、ペストの疑ひあるさて第一軍管區司令部へ軍醫の派遣方を要望し來つたので、同司令部では十一日現地に向け防疫員を急派した、其の後の情報に依ればペストではない模樣であるが引續き檢疫中

（前略）達した入電に依れば幾て海龍縣に各地で掠奪しつゝあつた匪首登局好、三戰の合流匪二十餘名は最近海龍縣第四區一坐營子に侵入し、暗夜に乘じて同部落に放火し、民家十二戶を燒拂ひ、騾四頭を強奪し、同縣第三區八大泉眼方面に逃走した

民家燒拂ひの際に熟睡中であつた村民數名は無殘な燒死を遂げた、急報に接した縣警察隊は目下追擊中

滿鐵宿舍燒く

【北安鎭特電十二日發】十一日午後十時北安鎭南大街滿鐵宿舍より失火、佐藤、大塚等四戶および長屋一棟を全燒日滿消防隊、軍警の活動で十一時鎭火幸ひ死傷なきも一物も取出したるものなく、損害多額の見込み原因は煙筒の不完全らしい

都古氏遺族 五千圓寄附

【新京電話】昨年九月玉田において發生したる都古氏事件に關しては既報の如く關東軍は北支政權と交涉の上賠償金一萬圓を支拂はしめて都古氏遺族に贈つたが、同氏遺族はこれに痛く感激しこの程右金額の中五千圓を左の如く寄附の手續を執つた

一、二千五百圓　旭川招魂社
一、一千圓　承德忠靈塔建設費
一、一千圓　靖國神社
一、五百圓　恤兵金

他に蔓延の虞れ無し
村川博士語る

舊臘發生した康平縣下のペスト防疫指揮のために現地に赴いてゐた滿鐵衞生課防疫係主任村川博士は十一日夜歸連して語る

十二月二十四日に白王旗から康平縣に入つた一蒙古人が慢山屯といふ部落で斃れ二十七日から同部落に感染續發し附近六部落に及んだものである、發生數は正確なところ五十三名、うち死者四十八名、現患者五名である現在の情勢では流行現地附近における續發は免れまいが他の地帶に擴がることはあるまい、現在康平縣城、哈拉心屯、二牛所口、太平街の四ケ所に防疫班を置いてゐるが終熄するまで置くつもりだ、康平縣に隣接する法庫、昌圖、彰武三縣は縣境を封鎖して康平縣との交通を嚴重に遮斷してゐる

市商會常任董事 曲氏自殺す
商賣不振の惱みから

大連市商會常任董事として大連の財界に相當重きをなしてゐた大連紀伊町三二番地源昌號主曲榮亭氏(五〇)は昨年末ごろより幾分精神に異狀を來してゐたが、去る八日朝福順義銀號に行くとて出たまゝ歸宅せず、行方不明となつたので八方に手配して探索中、十日午前十時ごろ市內松山町十一番地の森林中に縊死してゐるを通行人によつて發見された

氏は源昌號において特產商を營み全滿的に勢力を張つてゐたが最近商賣不振のため二十數萬圓の缺損をなし、加ふるに混み入つた家庭事情によつて財產整理をなし結局四十萬圓以上の負債を生じたので、舊年末を控へて苦惱の日を送つてゐたが遂に最近精神に異狀を呈して自殺するに至つたもので、大連市商會長張本政、邵愼亭、許億年氏等は曲榮亭氏の立場に同情して各々相當額を出資して曲氏の苦境を救はんと種々手を盡してゐた矢先この事が起つたので同氏等も非常に落膽してゐる

民家を燒拂ふ

【奉天電話】十二日當地警務廳に（後略）

大ノ里引退

【大阪十二日發國通】大正、昭和の角界に異色ある存在として相撲の神樣と迄いはれた名力士大ノ里は十一日大阪における關西相撲春場所で引退することを發表した

金成氏追悼會

去る七日殉職した大連民政署水道課勤務技手金成典男君の追悼會は十二日午後一時より天神町常安寺に於て水谷民政署長、大槻水道課長を首め署員多數參列の下に嚴かに執行

函洞嶺トンネル 無事貫通す
滿洲交通史に一エポックを劃す

滿鮮最長のトンネル雄羅線函洞嶺隧道は豫定を早めて十二日午前十時無事貫通を見た旨滿鐵々道建設局に入電があつた、全長三八〇〇米、昭和八年四月一日着工以來一年九ケ月の日子を要しその工費約三百五十萬圓、こゝに北鮮羅津の港に出る滿洲交通史上に一エポックを劃する新線道は貫通を見たのであるが、引きつゞき雄羅線建設事務所では雄羅線々路敷設工事を續行六月中にこれを完成し十月末日までには驛舍および構內諸設備を終りいよく十二月一日から營業を開始することになつてゐる

天氣予報

(十三日)北西の風晴

各地溫度(十二日)

	午前五時	午前十一時
大連	零下六度	零下三度
旅順	同五度	同三度
營口	同一〇度	同五度
哈爾濱	同二二度	同一五度
奉天	同一三度	同九度
新京	同一八度	同一〇度
新義州	同二度	同一度
承德	同一二度	同四度

由比正雪 (143)

悟道軒圓玉演

武田一路畫

河鹿

柴田三郎兵衛の妻は良人に呼はれて、

「まだお睡みなされませぬか。

「仰せにはございますが、先生の御身の大事と聞き自分一身の安全を計るために立退くのは卑怯、何處までも先生に從ひ生死を共に致